

2018年度

神戸女学院大学 専任教員
教育・研究業績報告集

神戸女学院大学

FDセンター(学長室)

『2018年度 教育・研究業績報告書』の発行にあたって

『2018年度 教育・研究業績報告書』を発行いたします。公表する項目は、大学基準協会の定めるところに準拠しつつ、本学が2007年度に設定したものです。

この報告書には、本学専任教員の教育、研究、社会活動の記録が集められております。どうか一人ひとりの活動内容をご覧ください、本学が小さいながらも多様な分野で教育研究活動を行う場として機能していることをご確認くださいますようお願い申し上げます。記載されている内容は、原則として教員本人の申告によるものであり、個々の教員の自己評価活動の一端を表しています。このような業績の公開が、社会への情報の発信につながり、本学の教員の教育研究活動のいっそうの向上をもたらすことになれば幸いです。

『教育・研究業績報告書』は神戸女学院大学のホームページにも掲載しております。こちらもご覧いただければありがたく存じます。

2019年11月

FDセンター・ディレクター
孟 真理

目 次

文学部	英文学科 教授	Shawn BANASICK	----- 1
		栗 栖 和 孝	----- 2
		松 尾 歩	----- 3
		溝 口 薫	----- 5
		立 石 浩 一	----- 6
		Yolanda TSUDA	----- 8
		和 氣 節 子	----- 10
	准教授	Nathaniel CARNEY	----- 12
		FUKUSHIMA Marcelo	----- 13
		古 村 敏 明	----- 14
		中 村 昌 弘	----- 16
		奥 村 キャサリン	----- 19
		白 井 由美子	----- 20
		Goran VAAGE	----- 22
	専任講師	Susan JONES	----- 24
		Corey WAKELING	----- 26
総合文化学科	教授	石 川 康 宏	----- 28
		金 田 知 子	----- 30
		藏 中 さやか	----- 32
		三 杉 圭 子	----- 34
		孟 真 理	----- 36
		中 野 敬 一	----- 37
		清 水 学	----- 39
		建 石 始	----- 40
		横 田 恵 子	----- 42
		與 那 嶺 司	----- 43
		米 田 真 澄	----- 46
	准教授	伊 藤 拓 真	----- 47
		景 山 佳代子	----- 48
		桐 生 裕 子	----- 49
		北 川 将 之	----- 51
		奥 野 佐矢子	----- 53

		篠 尾 佳 代	-----	55
		戸 江 哲 理	-----	57
		渡 部 充	-----	59
	専任講師	小 林 隆 道	-----	60
		栗 山 圭 子	-----	62
		大 澤 香	-----	63
音楽学部	音楽学科	松 本 薫 平	-----	65
		斎 藤 言 子	-----	68
		佐 ャ 由佳里	-----	71
		島 崎 徹	-----	73
		田 中 修 二	-----	75
		津 上 智 実	-----	77
	准教授	Xavier John LUCK	-----	80
		岡 田 將	-----	83
		辻 井 淳	-----	85
	専任講師	松 浦 修	-----	87
		大 野 和 子	-----	90
		山 田 愛 子	-----	92
人間科学部	心理・行動科学科	石 谷 真 一	-----	94
		小 林 知 博	-----	96
		小 林 哲 郎	-----	97
		國 吉 知 子	-----	99
		三 浦 欽 也	-----	104
	准教授	木 村 昌 紀	-----	106
		水 本 誠 一	-----	108
		須 藤 春 佳	-----	110
		鶴 田 英 也	-----	112
		矢 野 円 郁	-----	113
環境・バイオサイエンス学科	教授	出 口 弘	-----	114
		遠 藤 知 二	-----	115
		張 野 宏 也	-----	117
		三 宅 志 穂	-----	119
		中 川 徹 夫	-----	121

	西 田 昌 司	-----	126
	野 寄 玲 児	-----	128
	塩 見 尚 史	-----	129
	高 岡 素 子	-----	131
	寺 嶋 正 明	-----	133
	准教授 横 田 弘 文	-----	134
体育研究室	准教授 小 坂 美 保	-----	136
	専任講師 安 田 友 紀	-----	138
共通英語教育研究センター	教授 川 越 栄 子	-----	140
	准教授 Kurtis McDONALD	-----	142
	専任講師 田 岡 千 明	-----	145

凡 例

- ▷ 掲載対象は 2019 年 4 月 1 日現在の在職教員とした（職名は 2018 年 4 月 1 日現在のものを記載）。ただし、新任教員は除く。
- ▷ 配列は、学部学科ごとに教授、准教授、専任講師、助教の順序とし、それぞれアルファベット順とした。
- ▷ 記載事項

氏名、専門分野、研究課題

1. 教育活動
担当授業科目／教育活動上特記すべき事項
2. 研究活動
著書・CD／学術論文／学会発表／演奏会*／作曲・編曲*／その他研究発表、演奏／その他の著作・訳書等／研究助成金の受領状況／産官学連携の受領状況
3. 社会活動
学会役員等／公開講座、市民講座等での講演／公開レッスンでの指導*／コンクール等の審査*／学外機関委員等／その他社会活動上特記すべき事項
4. 海外での活動

注) *原則、音楽学部のみ記載

氏名／所属／職名

Shawn BANASICK / 英文学科 / 教授

専門分野 International Relations				
研究課題 US-Japan security agreement, regional development, US military bases in Okinawa				
教育活動 担当授業科目(大学) プロジェクトA(I), Current Issues in Japan, Tutorial for Exchange Student, Introduction to Global StudiesI, Introduction to Global StudiesII, English, Lecture & Discussion: International Relations, Lecture and Discussion on International Relations, Advanced Discussion on Global IssuesB, Graduation Thesis SeminarI, Graduation Thesis SeminarII				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
KADE (desktop software application)	2019.03.01	https://github.com/shawnbanasick/kade		
Ken-Q Analysis (web application)	2019.03.15	DOI http://doi.org/10.5281/zenodo.1300201		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

栗栖 和孝 KURISU Kazutaka / 英文学科 / 教授

専門分野						
理論言語学(音韻論・形態論)						
研究課題						
世界の諸言語の音韻体系						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
クローバーゼミ, Introduction to LinguisticsI, Language and Human Beings, PhonologyI, Phonology: Studies of Sound Structure, Graduation Thesis SeminarI, Graduation Thesis SeminarII						
担当授業科目(大学院)						
言語理論入門						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
専門科目におけるオリジナルハンドアウトの作成		2018年度				
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
Two sources of optionality in Hebrew imperatives (査読あり)	単	2018年度	『音韻研究』第21号	pp.73-80		
学会発表						
Moraic phonology in Chuukese	単	2018.08.28	音韻論フォーラム、名古屋大学			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

松尾 歩 MATSUO Ayumi / 英文学科 / 教授

専門分野					
言語学					
研究課題					
第1言語習得					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
クローバーゼミ, Introduction to LinguisticsI, SyntaxI, First Language Acquisition, Syntax: Studies of Sentence Structure, Graduation Thesis SeminarI, Graduation Thesis SeminarII					
担当授業科目(大学院)					
統語論演習					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
“Cues Used by Japanese Children in Learning Novel Verb Meanings” (査読あり)	共	2018年度	In Proceedings of the GALA 2017 Conference on Language Acquisition	with Letitia Naigles	
学会発表					
“Learning to lose a contrast: the negative roles of experience on L2 speech perception”	共	2019.01.08	Hawaii International Conference in Education, Honolulu, USA.	with Nigel Duffield	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
名詞と動詞の構築	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	0千円
言語発達遅滞児の名詞と動詞の構築プロセスについて	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	1,200千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

溝口 薫 MIZOGUCHI Kaoru/ 英文学科 / 教授

専門分野				
英文学				
研究課題				
ヴィクトリア朝小説、ディケンズ、都市社会と感性、制度、表現、ジェンダー、水のイメージ				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Victorian Literature and Culture, British Literature and History, Special Lecture in Literary Studies, Graduation Thesis SeminarI, Graduation Thesis SeminarII				
担当授業科目(大学院)				
English Novel, Special Studies in English Literature(II)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
「クローバーゼミの実践に学ぶ」2018年度春 季教授会研修会、各領域からの実践報告	2018.04.30	本学教員	クローバーゼミ(人文学)水をテーマとする授業の実施例報告	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
「英文学、ジェンダー、女子大ーまだ終わらないミッショーン:19世紀前半の女性教育論からこれからの授業へのヒントを得る」	単	2018.12	『奈良女子大学文学部研究教育年報』第15号 特集:ジェンダーと言語文化	文学、ジェンダー、女子大という現在、関心の集まりにくい三つのテーマについて、それらを貫いて再考の可能性をさぐるシンポジウム。本論は、19世紀中葉に至る英国女子高等教育論のいくつかから、その手掛かりをさぐるもの。pp.23-43
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別
産官学連携の受給状況				
その他の研究活動上特記すべき事項				
概要				
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2018.04-2019.03	神戸女学院中学部・高等学部 学校関係者評価委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

立石 浩一 TATEISHI Koichi / 英文学科 / 教授

専門分野						
言語学						
研究課題						
言語理論の哲学的評価、英語学習者の音声知覚・発話、文法部門のインターフェース						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
西宮市大学交流センター科目A, Introduction to LinguisticsII, Phonetics, English and General Phonetics, Advanced English Grammar, Graduation Thesis SeminarI						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
How L2 Learners Perceive English Prosody(査読あり)	共	2019.02.21	ISAPh 2018 International Symposium on Applied Phonetics. < https://www.isca-speech.org/archive/ISAPh_2018/pdfs/22.pdf >	共著/Shinobu Mizuguchi, Koichi Tateishi, Tim Mahrt。 pp. 92–97。		
学会発表						
Trimoraicity and Monomoraicity: Cases in Japanese.	単	2018.07.02 -06	第20回国際言語学者会議(The International Congress of Linguists) The Cape Town International Convention Centre (CTICC)			
How L2 Learners Perceive English Prosody.	共	2018.09.19 -21	The 2nd International Symposium on Applied Phonetics (ISAPh2018)。 会津大学。	共同発表/Shinobu Mizuguchi, Koichi Tateishi, Tim Mahrt。		
Lexical Accent and Focal Prominence in Japanese. Workshop on the Processing of Prosody across Languages and Varieties.	共	2018.11.29 -30	ProsLang. School of Languages and Applied Language Studies, Victoria University of Wellington (VUW), New Zealand。	共同発表/Shinobu Mizuguchi, Koichi Tateishi。		
その他の研究発表、演奏						
How English-as-L2 Learners in Japan Perceive Prosodic Information	単	2018.12.13	神戸女学院大学文学部英文学科2018年後期専門部会			
その他の著作、訳書等						
『川畑文昭折り紙作品集』	共	2018.10.25	おりがみはうす	編/山口真。著/川畑文昭。訳/立石浩一。		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				

社会貢献活動								
学会役員								
就任期間	学会役員名							
2013.04.01－現在	日本折紙学会評議員							
社会貢献活動								
公開講座								
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
その他社会活動上特記すべき事項								
2019.03.16-17 日本折紙学会後援『折紙探偵団関西友の会第19回コンベンション』企画・運営(高槻現代劇場)								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						
2018.04.20-22	アメリカ	The 36th West Coast Conference on Formal Linguistics に参加。(UCLA)						
2018.05.18-20	アメリカ	Lynschrift (Conference in Honor of Lyn Frazier)に参加。(Umass, Amherst)						

備考:2017.09-2018.08 海外留学

氏名／所属／職名

Yolanda TSUDA / 英文学科 / 教授

専門分野																													
女性学、移民学、人間安全保障、グローバリゼーション																													
研究課題																													
Gender, Migration, Borders, Globalization																													
教育活動																													
担当授業科目(大学)																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他教育活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th>対象者</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Assistance to faculty members in preparation for fieldwork</td> <td>2018.04-2019.03</td> <td>Poland Field Study partners (Warsaw Univ., Opole University, Krakow University, Lublin University)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>Lecture on teaching in Japan</td> <td>2018.09</td> <td>Palawan State University faculty members</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>Donation and Presentation of books to the library</td> <td>2018.09</td> <td>Palawan State University</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>Exhibition on Field Study to Poland</td> <td>2018.11</td> <td>Students and entire college</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>					その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		Assistance to faculty members in preparation for fieldwork	2018.04-2019.03	Poland Field Study partners (Warsaw Univ., Opole University, Krakow University, Lublin University)			Lecture on teaching in Japan	2018.09	Palawan State University faculty members			Donation and Presentation of books to the library	2018.09	Palawan State University			Exhibition on Field Study to Poland	2018.11	Students and entire college		
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要																										
Assistance to faculty members in preparation for fieldwork	2018.04-2019.03	Poland Field Study partners (Warsaw Univ., Opole University, Krakow University, Lublin University)																											
Lecture on teaching in Japan	2018.09	Palawan State University faculty members																											
Donation and Presentation of books to the library	2018.09	Palawan State University																											
Exhibition on Field Study to Poland	2018.11	Students and entire college																											
研究活動																													
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当貢など																									
著書・CD																													
学術論文																													
学会発表																													
Gender Issues are our Issues, Migration Issues are our Issues	単	2019.02.23	2nd Conference on Multicultural Youth, Meiji Gakuin University	Presentor																									
その他の研究発表、演奏																													
Introduction to the Panel Presentation on Migration Issues in Japan	単	2018.05.26	Japan Association of Migration Policy Studies (Tokyo Univ.)																										
Introduction to the Panel Presentation on Migration Issues in Japan	単	2018.12.15	Japan Association of Migration Policy Studies (Shizuoka Univ.)																										
Japan's Migration Policies and Problems	単	2019.03.11	Parallel Presentation, 63rd Session of the United Nations Commission for the Status of Women																										
その他の著作、訳書等																													
研究助成金の受給状況																													
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の別	支給額	支給年度																							
産官学連携の受給状況																													
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要																											

社会貢献活動								
学会役員								
就任期間	学会役員名							
2018.04-2019.03	Chair, Japan Association for Migration Policy Studies International Committee							
2018.04-2019.03	Member of the Board, Japan Association for Migration Policy Studies							
2018.06-2019.05	Associate in Research, Harvard University Reischauer Institute of Japanese Studies							
2018.04-2019.03	Member, Asia Women's Gender Studies Association							
2018.04-2019.04	Member, Asiatic Society of Japan							
公開講座								
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						
2018.09.13	Boston, USA	Attended the annual gathering of members, Reischauer Institute of Japanese Studies						
2018.04.26-28	Sydney, Australia	Attended annual convention of the Global Summit of Women, with students						
2019.03.11-03.17	New York, USA	Attended UN Women's NGO-CSW convention with students						

氏名／所属／職名

和氣 節子 WAKE Setsuko / 英文学科 / 教授

専門分野							
イギリスロマン派文学・思想							
研究課題							
S.T.Coleridgeにみられるプラトニズム、比較思想(ドイツ観念論や密教とイギリスロマン主義の接点)、英文学と聖書、環境文学							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
Literature as Art of Living, Introduction to LiteratureI, Introduction to LiteratureII, Romantic Literature and Culture, Bible and Literature, Graduation Thesis SeminarI, Graduation Thesis SeminarII							
担当授業科目(大学院)							
Special Studies in English Literature(III)							
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要				
MLA第8版マニュアル改訂版作成にかかわる	2018年度	英文学科生					
研究生指導	2018.06.11		2件の学会発表アドバイス				
ゼミ生卒論優秀賞	2019.01.31	4年生ゼミ生1名	卒論発表会のための指導				
文学部講演会	2018.11.17	文学部生 一般	準備と実施 主催学生へのアドバイス				
KCSES 英文学科英語英文学会準備	2018.11.30	英文学科生	特別講演講師とのやりとり				
日本英文学会関西支部大会本学開催の準備	2018.12.08	3年生	学会手伝いアルバイト学生への事前指導				
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD							
学術論文							
学会発表							
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別			
美的教育理念におけるS.T.コールリッジと密教思想との接点	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代 0千円 2018年度			
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
2018.04-2019.03	日本英文学会関西支部評議員						
2018.04-2019.03	日本英文学会関西支部第13回大会開催校委員						
2018.04-2019.03	関西コールリッジ研究会会報編集委員						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
学外機関委員等							
就任期間	機関名・委員名・役職名						
2018.04-2019.03	大学基準協会 大学評価分科会委員						
その他社会活動上特記すべき事項							
2018.07.17 雲雀丘学園職業人インタビュー 本学研究室で中学生6名からのインタビューをうける							

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2018.06-07.05		KCC-JEE Graduate Fellowship (V. Shaw氏) 研究発表会の準備 (国内で作業)

氏名／所属／職名

Nathaniel CARNEY / 英文学科 / 准教授

専門分野						
Education/Applied Linguistics						
研究課題						
Education/Applied Linguistics						
教育活動						
担当授業科目(大学) EnglishI, EnglishII, Advanced Writing, EnglishIII: Research Presentation & Public Speech						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
Supporting individualized vocabulary study with word/phrase lists	単	2018.06.08 -10	JALT CALL 2018 Conference, Meijo University			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項					年月	概要
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

備考:2018.08.06–2019.08.05 海外留学

氏名／所属／職名

FUKUSHIMA Marcelo / 英文学科 / 淄教授

専門分野 International Economics, Global Business						
研究課題 International Trade and Migration, International Trade and ICT						
教育活動						
担当授業科目(大学) Current Issues in Japan, Introduction to Global StudiesI, Introduction to Global StudiesII, Workshop in International Studies, Lecture & Discussion: Global Business, Academic Essay WritingII, Special Lecture in Global Studies, Graduation Thesis SeminarI, Graduation Thesis SeminarII						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

古村 敏明 KOMURA Toshiaki / 英文学科 / 准教授

専門分野				
Modern and Contemporary Poetry (American and British), American Literature, Elegy Studies				
研究課題				
Modern Elegy, Literary Translation, Empathy Studies				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Workshop in International Studies, Introduction to LiteratureI, Introduction to LiteratureII, Contemporary Literature and Culture, American Literature and History, Special Lecture in Literary Studies, Comparative Literature, Graduation Thesis SeminarI, Graduation Thesis SeminarII				
担当授業科目(大学院)				
Thesis Writing				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
独自教材の電子配布	2018.04-2019.03	学部受講生	独自教材(パワーポイントなど)をオンラインストレージを使用し、どこからでもアクセスできるようにし、学習促進をする。	
プロセス型のライティング指導	2018.04-2019.03	学部受講生	アカデミックライティングなどのライティング指導において、完成したエッセイだけの評価ではなく、書く過程(プロセス)に重点を置いたメソッドを用いる。	
Diversity / Inclusion を意識した教材選択	2018.04-2019.03	学部・大学院受講生	学生のダイバーシティに対する意識を高めるため、多様性の理解・包摶を目標とし、教材選択に国際性・多様性を反映させる。	
大学院教育における模擬講義指導	2018.04-2019.03	大学院受講生	大学院生は将来教育者になる可能性が高いので、その準備の一環として模擬講義を体験させ、フィードバックを与える。	
アクティブラーニング手法の実施	2018.04-2019.03	学部・大学院受講生	様々なアクティブラーニング手法を用いて授業を行う。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
“Theorizing Elegiac Consolation as a Transitional Object: the Arab Dream in William Wordsworth’s <i>The Prelude</i> ”(査読あり)	単	2019.03.20	European Romantic Review, Vol. 30:1, Routledge, Taylor & Francis	pp. 25-41
“Translation and Ethical Empathy: Robert Lowell’s <i>Imitations</i> ”(依頼寄稿)	単	2019.03.19	『言語文化』第36号、明示学院大学研究所	pp. 188-202
“The Otherworld in Everyday Life: the Fantastical Realism of Contemporary American Poetry”	単	2019.03.01	Womens Studies Forum, Vol. 30, Kobe College	pp. 21-40
“The Problematics of Self-Elegy: John Berryman’s “Dream Song 78, Op. posth. no.1”(査読あり)	単	2019.01.17	The Explicator, Vol. 77:1, Routledge, Taylor & Francis	pp. 17-21
学会発表				
“Beyond the Assimilation-foreignization Paradigm: The Trajectory of Japanese-American Poetry”	単	2019.03.21 -24	Northeast Modern Language Association, 50th Annual Convention, Washington D.C., U.S.A.	
“Inclusive Contradiction: the Double Reflections from Japanese-American Internment Poetry”	単	2019.03.21 -24	Northeast Modern Language Association, 50th Annual Convention, Washington D.C., U.S.A.	

“Performing Empathy: When Literary Texts Are Acts of Kindness”	単	2018.11.09 -11	Pacific Ancient and Modern Language Association, 116th Annual Conference, Western Washington University, U.S.A.	Session Chair		
“Translator as Actor: Ethics of Poetic Translation in Robert Lowell’s <i>Imitations</i> ”	単	2018.11.09 -11	Pacific Ancient and Modern Language Association, 116th Annual Conference, Western Washington University, U.S.A.			
その他の研究発表、演奏						
“Resistance or Affirmation? - a Provisional Report on the State of American Poetry after 2016”	単	2018.11.23	神戸女学院大学英文学科アッセンブリー講演会			
「創作とはなにかII」	共	2018.06.02	神戸女学院大学大学院英語英文研究会エッジウッド	鼎談/谷崎由依、高村峰生。		
「日常のそばにある『異界』:幻想と現代詩」	単	2018.05.18	神戸女学院大学女性学インスティチュート、2018年度連続セミナー『異界へのまなざし』			
その他の著作、訳書等						
“Children’s Corner”	単	2019.03.31	The Louisville Review, Vol. 85, Spalding University	pp. 11(詩)		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
現代アメリカ詩におけるエレジーの変化について	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	800千円	2018年度
現代英米詩におけるエンパシーについて	神戸女学院大学研究所 研究助成			代	300千円	2018年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2018.08.01-09.15	アメリカ	Visiting Scholar at the University of Washington (客員研究員)				

氏名／所属／職名

中村 昌弘 NAKAMURA Masahiro / 英文学科 / 准教授

専門分野			
神経生物学、通訳学・通訳教育学			
研究課題			
三叉神経の運動感覚に関する解剖・生理学的研究、情報デザインとしての通訳、分析力・理解力・表現力を高める通訳教育			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
Interpreting: Theory and TechniqueI, Interpreting: Theory and TechniqueII, Interpreting: Theory and TechniqueIII, Graduation Thesis SeminarI, Graduation Thesis SeminarII			
担当授業科目(大学院)			
翻訳理論・教授法II, 逐次通訳演習I, 逐次通訳演習II, 同時通訳演習I, 同時通訳演習II, 通訳実践特別講義, 通訳実習I, 通訳実習II			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
通訳ボランティア指導	2018.09.15	大学院生	逐次通訳 音楽作りワークショップ
通訳ボランティア指導	2018.09.15	大学院生	逐次通訳 トリッキングバトル世界大会予選
通訳ボランティア指導	2018.09.16	大学院生	逐次通訳 トリッキングバトル世界大会決勝
翻訳ボランティア指導	2018.11.01	大学院生	日本トリッキング協会 オランダのトリッキング関連ウェブサイトに記載された内容の英日翻訳(6ページ)
通訳・翻訳ボランティア指導	2018.10.12- 2019.02.14	大学院生	西宮市教育委員会ワシントン州立大学教育セミナー関連通訳・翻訳 【セミナー原稿・スライドの英日・日英翻訳 10月11日から11月11日まで随時納品】 開会の辞(1148ワード) 西宮市長挨拶(671文字) 西宮市教育長挨拶(1515文字) 閉会挨拶(904ワード) Keynote Address(767ワード) Introductory Remarks(496ワード) 西宮市のいじめに対する取り組み(スライド10枚) いじめと仲間づくり(スライド28枚) Social and Emotional Learning: A holistic approach to reducing violence and bullying in schools Powerpoint(スライド16枚) 矢倉指導主事読み原稿WSUセミナー一分科会1(2594文字) Social and Emotional Learning: A holistic approach to reducing violence and bullying in schools(2503ワード) Social and Emotional Learning Framework(284ワード) Steps Taken at Midwestern High School to Reduce Violence and Bullying and Correlation to SELF Framework(406ワード) 西宮市小学校における外国語教育について(スライド22枚) Opening the Door to Other Worlds: Principles and Practices for Language Learning(スライド28枚) 西宮市立小学校における英語教育について(1895文字) 小学校における英語教育について(3900文字) Opening the Door to Other Worlds: Principles and Practices for Language Learning(2994ワード) 小中一貫教育(スライド22枚)

			<p>Strengthening Staff Relationships— Transition from Elementary to Middle School(スライド42枚) Strengthening Staff Relationships— Transition from Elementary to Middle School(2846ワード) 小中連携について一閉会のことば(406文字)</p> <p>【通訳】 随行通訳11月12日(月)9:15-10:00 学校 訪問南甲子園幼稚園 随行通訳11月12日(月)10:30-11:30 学校 訪問真砂中学校 同時通訳11月12日(月)15:00-16:00 開会 行事挨拶・基調講演 随行通訳11月13日(火)9:00-10:00 学校 訪問武庫川女子大学 随行通訳11月13日(火)12:15-13:30 学校 訪問浜甲子園中学校 随行通訳11月13日(火)12:15-13:30 学校 訪問甲陵中学校 同時通訳11月13日(火)15:30-17:00 セミ ナー1いじめ防止について 随行通訳11月14日(水)9:30-11:30 学校 訪問甲子園浜小学校 随行通訳11月14日(水)12:00-13:30 学校 訪問市立西宮高等学校 同時通訳11月14日(水)15:30-17:00 セミ ナー2外国語教育について 随行通訳11月15日(木)11:00-12:45 学校 訪問西宮浜小学校 随行通訳11月15日(木)12:55-14:00 学校 訪問西宮浜小学校 同時通訳11月14日(水)15:30-17:45 セミ ナー3小中連携について</p> <p>【報告冊子寄稿文の日英翻訳 12月28日 から2019年2月14日まで随時納品】 巻頭言:挨拶 重松教育長1087文字 セミナー1:いじめと仲間づくり「防止策とし ての仲間づくり」上前教諭(1281文字) セミナー1:いじめと仲間づくり「いじめに対 する取組み」矢倉指導主事(2383文字) セミナー2:小学校における英語教育につ いて一西宮市の実践紹介 石倉教諭(753 文字) セミナー2:小学校における英語教育につ いて一西宮市の英語教育の現状 山崎教 諭(1579文字) セミナー3:小中一貫教育について 大和 教育次長(2288文字) 巻末言:おわりに 木戸学校教育課長(895 文字)</p>
翻訳ボランティア指導	2019.01.29	大学院生	音楽学部連携ルーム 「ワークショップに参 加した学生アンケートおよび保護者の感 想」日英翻訳

研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル			助成金タイトル、支給元	代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
社会貢献活動				
学会役員	就任期間		学会役員名	
公開講座	講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所
コンクール等の審査				
第9回 絵本翻訳コンクール 一次審査	共	2018.09.12 -13		
第9回 絵本翻訳コンクール 二次審査	共	2018.11.24		
学外機関委員等	就任期間		機関名・委員名・役職名	
2018.04-2019.03			大学基準協会 第五分科会・委員	
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること	期間	国名	概要	

氏名／所属／職名

奥村 キャサリン OKUMURA Katharine / 英文学科 / 准教授

専門分野 通訳理論と実践、異文化コミュニケーション、異文化理解能力						
研究課題 異文化理解能力の概念を取り入れた授業設計と実践						
教育活動 担当授業科目(大学) Current Issues in Japan, Interpreting: Theory and TechniqueI, Interpreting: Theory and TechniqueII, Conference Interpreting, Business Interpreting, Graduation Thesis SeminarII						
担当授業科目(大学院) 逐次通訳演習I, 逐次通訳演習II, 同時通訳演習I, 同時通訳演習II, 通訳実習I, 通訳実習II						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

白井 由美子 SHIRAI Yumiko / 英文学科 / 准教授

専門分野			
英語教育			
研究課題			
英語科教授法、早期英語教育、誤答分析			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
初期神戸女学院、英語科教育法I、英語科教育法II、英語科教育法III、教職実践演習(中・高)、教育実習I、Tutorial for Exchange Student、English ProficiencyIA、Academic Essay WritingIII、English ProficiencyII、Graduation Thesis SeminarI、Graduation Thesis SeminarII			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教育実習事前指導・反省会	2018.05.09 2018.07.31	英文学科教育実習生	2018年度に教育実習に行く英文学科の学生を対象に、事前指導を行い、教育実習に対する姿勢、心構えを改めて指導した。また、実習後の反省会もを行い、今後教職についた時の意識を高める機会とした。
西宮市立山口小学校、西宮浜小学校における英語活動に対する事前指導	2018.07.25	教職課程履修中の英文学科4年次学生5名	西宮市立山口小学校、西宮浜小学校において、4年次学生5名が英語活動のボランティアを行うにあたって、小学校1年生から4年生児童を対象とした英語活動のための事前指導を行った。
帝塚山学院中学校1年生への模擬授業	2018.09.01	教職課程履修中の英文学科4年次学生3名と帝塚山学院中学校1年生80名	英文学科教職課程履修中の4年次学生が、本学にて帝塚山学院中学校1年生80名の生徒を対象に、クイズ形式で本学のことを学べる授業を教室と中庭で展開した。夏休み中には数回そのための事前指導等も行った。
教職科目等履修生による教員採用試験合格体験談の会	2018.11.28	全学教職課程履修学生	英文学科4年次学生が、神戸国際中学校・高等学校の常勤講師として4月から教壇に立つことが決まった。そこに至るまでの私学独特のプロセス、また、合格のために行った勉強方法を話してもらった。
神戸市立葺合高等学校スーパーグローバルハイスクール成果発表会見学	2019.01.31	英文学科4年次教職課程履修学生2名+教職課程卒業生1名	学生と卒業生を引率して、神戸市立葺合高等学校のスーパーグローバル成果発表会を見学に行った。SGHとして取り組んでおられる英語活動を見ることにより、現場の様子を学ぶことが出来た。
西宮市立山口小学校、西宮浜小学校における英語活動授業参観	2018.09.20 2019.02.07 2019.02.14	英文学科4年次教職課程履修学生+3年次教職課程履修学生2名	西宮市立山口小学校、西宮浜小学校における本学4年次学生による2年生対象及び3年生対象の英語活動の授業を、2019年度活動希望の学生と参観し、その後、3年次学生、4年次学生と共にその日の活動の分析を行い、次年度につなげるため着眼点の指導を行った。
教員志望学生へのケア	2018年度	英文学科学生	教員志望の学生に対して、教職課程について、教員採用試験について、講師登録の仕方、私学の制度について等を指導した。(2018年度4年次学生については、2019年4月より神戸国際中学校・高等学校に常勤講師として赴任している。)
卒業論文作成に関するケア	2018年度	英文学科4年次ゼミ生	卒業論文がはかどらない学生に対して重点的に個別の指導を行った。
1年次学生対象のTOEIC対策	2018年度	英文学科1年次学生 (TOEICの点数が300点前後の学生)	英文学科教職課程4年次学生が、TOEICの点数が芳しくない1年次学生を対象に『一緒に歩もうプログラム』にて指導を行った。その調整役をした。

研究活動									
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など					
著書・CD									
学術論文									
『Examining Foreign Language Activities in Elementary Schools: Retrospective of the English Activity Lessons Led by Students in the Teacher Training Course from Kobe College』	単	2018.11.30	神戸女学院大学教職センター委員会『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第2巻第1号	単著。pp.1-14。					
「神戸女学院の教育に対するデフォレスト女史の思い—1928年及び1929年のデフォレスト書簡より—」	単	2019.01.31	『C. B. デフォレスト書簡の解読(IV) (1928~1929) アメリカン・ボード宣教師文書より』	単著。pp.13-26。					
学会発表									
その他の研究発表、演奏									
その他の著作、訳書等									
大人向け本の紹介	単	2019.03	『本がすき』3月号、宝塚市立西山小学校	B4版					
研究助成金の受給状況									
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別				
宣教師文書の解読と解説～1930年代前後のデフォレスト文書を中心に～		神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分				
					1,500千円 (総額)				
産官学連携の受給状況									
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要						
社会貢献活動									
学会役員									
就任期間		学会役員名							
公開講座									
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要				
英語の絵本の読み聞かせ		単	2019.02.20	宝塚市立西山小学校	図書ボランティアとしての活動の一環				
学外機関委員等									
就任期間		機関名・委員名・役職名							
1997.04-現在		日本英語検定協会英語検定試験面接委員							
2013.05-現在		アカデミック英語能力判定試験(TEAP)連絡協議会参加大学委員							
2017.04-現在		宝塚市学校応援団・宝塚市立西山小学校図書ボランティア代表							
2017.04-現在		社会福祉法人ソフィア福祉会 バラホーム保育所評議員							
その他社会活動上特記すべき事項									
2010.07-現在 西宮市立山口小学校、西宮浜小学校での英語活動ボランティア									
西宮市立山口小学校、西宮浜小学校で教職課程4年次学生が英語活動ボランティアとして活動を行っている。その事前指導、同行指導を行った結果、学生が大変良い活動を行い、校長先生や先生方、また、保護者からも高い評価を得ていることが分かった。活動を体験した児童も「また英語を習いたい」と活動の継続を希望している。実際に、外国からの学校への客人に対しても抵抗なく話しかける児童の様子が見られる等、英語活動の効果についても伺っている。よって、来年度も今年度に引き続き活動をさせて頂くことになっている。									
活動を通して、学生は意識を高め、そこで多くのことを学んでいる。実際に卒業後、この活動に携わった学生の多くが教職の道に進んでいる。この社会活動は地域貢献、社会貢献につながっていっている。									
2016.04-現在 宝塚市学校応援団・図書ボランティア									
海外での活動									
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること									
期間	国名	概要							

氏名／所属／職名

Goran VAAGE / 英文学科 / 準教授

専門分野	社会言語学、日本語・日本文化、ユーモア、言語学、語用論、日本語教育、比較文化			
研究課題	ことばあそびとユーモア、関西方言とボケとツッコミ、DNA研究と言語・文化の起源、ステイグマとことばに対する姿勢、人称表現、異文化コミュニケーション			
教育活動				
担当授業科目(大学)	Introduction to Japanese Culture, Tutorial for Exchange Student, Workshop in International Studies, Introduction to LinguisticsI, Language and Society, Changes and Variations of English, Morphology, Sociolinguistics Theory and PracticeI, Morphology: Studies of Word Structure, Advanced Linguistic & Communication Studies, Graduation Thesis SeminarI, Graduation Thesis SeminarII			
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
Washoku – Japanese Cuisine	2018.04.19	留学生、在学生	講演、料理のチュートリアル	
Kawaii – A slice of Japanese Pop-culture	2018.06.06	Sam Houston訪問学生・先生	講演	
Washoku – Japanese Cuisine	2018.10.04	留学生、在学生、Miriam College訪問学生・先生	講演、料理のチュートリアル	
Washoku – Japanese Cuisine	2018.10.30	Miriam College訪問学生・先生	講演、料理のチュートリアル	
フィールドワーク(大阪)	2018.12.22	ゼミの学生	ゼミのフィールドワークとして、漫才観賞を行った。	
英文学科入学前演習会	2019.02.06	入学試験合格者	Ted Talkの授業、Quizなどを担当した。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「ユーモアを生み出すための「間」—ボケとツッコミのタイミングに関する考察」	共	2018.09.01	日本認知科学会第35回大会発表論文集	宿利由希子、林良子、定延利之, pp. 912-918.
学会発表				
Hate Speech on Street Level in Japan - Interaction and Discourse between Hate Groups and Target Groups	単	2018.06.27 -30	Sociolinguistics 22、オーグランド大学、ニュージーランド	
「プロフィエンシーとしての「間」—「私のちょっと面白い話コンテスト」を用いた授業の実践事例からー」	共	2018.08.03 -04	2018年日本語教育国際研究大会、ベネチア大学、イタリア	宿利由希子、林良子、定延利之
「ユーモアを生み出すための「間」—ボケとツッコミのタイミングに関する考察」	共	2018.09.01	日本認知科学会第35回大会、立命館大学	宿利由希子、林良子、定延利之
Osaka Studies - Beyond the Myths	単	2018.09.03 -05	Japan: Premodern, Modern and Contemporary Conference, カンテミール大学、ルーマニア	
The Sociolinguistics of the Lost Decades and the Growth of Dialect Imagery and Humour	単	2018.09.05 -07	British Association for Japanese Studies Conference 2018、シェフィールド大学、イギリス	
「面白い話」における応答タイミングの分析—母語・非母語話者の比較からー	共	2018.10.06	日本語音声コミュニケーション学会大会、京都大学	宿利由希子、林良子

Taboos of Storytelling in Japanese: Evaluations of Funny Stories Performed in the "My Funny Story Corpus"	単	2018.11.29 -12.01	JAPANOLOGISTS' PLAYGROUND 2018 @ COPERNICUS Conference、コペルニクス 大学、ポーランド			
その他の研究発表、演奏						
「ヘイトスピーチの社会言語学」	単	2018.06.03	北大阪言語フォーラム (FolK)、大阪			
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
Performing the Furusato: the Hometown as Theatre in Contemporary Japanese Performance	神戸女学院大学研究所	総合研究助成		分	1,452千円 (総額)	
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
科研費	2015年～2018年	挑戦的萌芽研究:「民間話芸調査研究「面白い話コンテスト」の国際的展開による音声言語データの共有化」課題番号:15K12885 研究協力者				
科研費	2017年～2020年	基盤研究(B)特設分野研究:「対話合成実験に基づく、話の面白さが生きる「間」の研究」課題番号:17KT0059 連携研究者				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2016.04.01～現在	日本語日本文化教育研究会運営委員					
2018年	日本語日本文化教育研究会第33回研究発表会実行委員					
その他社会活動上特記すべき事項						
シンポジウムの通訳、Norlaノルウェー文学ゼミナー、京都府立大学 2018.11.11						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

Susan E.JONES / 英文学科 / 専任講師

専門分野							
Translation							
研究課題							
Children's Literature in Translation, Media Translation, Teaching Translation							
教育活動							
担当授業科目(大学院) クローバーゼミ, Introduction to Japanese Culture, Tutorial for Exchange Student, English I, Translation: Theory and Technique I, Translation: Theory and Technique II, Subtitle Translation, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II							
担当授業科目(大学院) 翻訳の理論と実践I							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要			
Cu 226 Japanese Culture lecture (Modern Japanese Literature)		2018.10.20	Exchange Students	Lectured on contemporary Japanese literature to KC exchange students.			
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当貢など			
Solve the Mystery and Improve Your English Skills 3 (textbook)	共	2019.01.15	Eihosha	Toshiko Yoshimura, Yukari Tokioka, Mikiko Hirata, Jennifer Teeter, Kayoko Ito			
学術論文							
学会発表							
その他の研究発表、演奏							
"The Relative Pronoun Problem"	単	2018.07.10	2018年度前期専門部会				
その他の著作、訳書等							
"Juliet Winters Carpenter--Reflections on the Translation of Ryoma!"	代	2018.12.01	Society of Writers, Editors & Translators website article				
研究助成金の受給状況							
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要				
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間		学会役員名					
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
"Found in Translation" literary translation circle	単	2018-2019	Kobe College	Current and former KC students gathered nine times throughout the year to work on a joint translation project.			
コンクール等の審査							
Kurodahan Press Translation Prize	共	2018.12.20	Kumamoto	Kurodahan Press			
第9回絵本翻訳コンクール	共	2018.11.24	Kobe College	Kobe College			
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					

その他社会活動上特記すべき事項

Co-organizer of KC Social Issues Film & Lecture Series: "Good Mothers Don't Let Their Children Die: Filicide andn Wrongful Conviction" lecture by Michael H. Fox (2018.07.02)

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名

Corey WAKELING / 英文学科 / 専任講師

専門分野 Literature and Theatre Studies						
研究課題 Poetry and Performance						
教育活動						
担当授業科目(大学) Introduction to Japanese Culture, Tutorial for Exchange Student, EnglishI, Workshop in International Studies, Introduction to LiteratureI, Introduction to LiteratureII, Shakespeare and His Age, British Studies, British Literature and History, Shakespeare and His Age, クローバーゼミ, Graduation Thesis SeminarI						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
"'Faacebook': Ironies of Pastoral Narcissism" (peer-reviewed)	単	2018.04.12	<i>symploke</i> , vol. 26, no. 1, 2018	pp. 137–55		
"The Contemporary Political Play by Sarah Gochala (London: Bloomsbury, 2017)(review)"	単	2018.12.18	<i>Performance Paradigm</i> , vol. 14, 2018	pp. 157–162		
"Rescaling the Private: Extimate Miniaturization in the Theatre of Niwa Gekidan Penino"	単	2018.12.15	<i>Performance Research: A Journal of the Performing Arts</i> , vol. 23, no. 7, 2019	pp. 59–66		
"Surviving Zombie Capital"	単	2019.03.30	<i>Journal of the European Association for Studies of Australia</i> , vol. 9, no. 1, 2019	pp. 7–25		
学会発表						
"Rescaling the Private: Miniaturization in the Theatre of Niwa Gekidan"	単	2018.07.03	Psi #24, Daegu Arts Center, Republic of Korea			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
"Performing the Furusato: the Hometown as Theatre in Contemporary Japanese Performance"	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			代	1,452千円 (総額)	2018年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

石川 康宏 ISHIKAWA Yasuhiro / 総合文化学科 / 教授

専門分野				
経済理論、経済政策				
研究課題				
「構造改革」「アベノミクス」など政府の経済政策の検討、現代日本経済のジェンダー視角からの検討、東アジアの経済共同に対する「慰安婦」問題・歴史問題の影響の検討、マルクスの社会・経済思想の検討、原発・エネルギー問題の検討				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
プロジェクトA(IV), 日本史(II), 現代社会と経済学, 経済学, 経済学(国際経済を含む), 比較経済論, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『憲法が生きる市民社会へ』	共	2018.05.20	日本機関誌出版センター	共著/内田樹、富田宏治。鼎談につきページ特定不能。
『若者よ、マルクスを読もうIII』	共	2018.09.21	かもがわ出版	共著/内田樹。pp.13-40、127-186、189-236、274-281他。
『21世紀のいま、マルクスをどう学ぶか』	共	2018.12.01	学習の友社	共著/山田敬男他9人。pp.164-178。
学術論文				
「みんなのしあわせを育てるために」	単	2018.10.25	全国保育問題研究協議会編集委員会『季刊・保育問題研究』第293号 新読書社	pp.142-166。
学会発表				
「明治150年と資本主義の発展」	単	2018.09.29	関西唯物論研究会シンポジウム、阪南大学	シンポジスト/原田敬一。
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
「日本の民主主義はどこまできたか(上下)」	単	2018.03.25 -04.05	日本平和委員会「平和新聞」	いづれも第4面。
「革命家マルクスと経済学のすすめ」	単	2018.05.01	新日本出版社『経済』2018年5月号、No.272	pp.19-40。
「私立大学における女性のキャリア形成」	共	2018.05.20	日本私立大学連盟『大学時報』2018年5月号、No.380	座談会/肥塚直美、武石恵美子、塘利枝子、司会・兼高聖雄 pp.18-33。
「安倍政権と社会保障、日本の形」	単	2018.12.01	北海道社会保障推進協議会『笑顔でくらしたい』2018年12月1日、第1033号	pp.5-8。
「どうして憲法を変えたがるの?」	単	2019.02.01	総合社会福祉研究所『福祉のひろば』2019年2月号	pp.10-29。
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		

社会貢献活動								
学会役員								
就任期間	学会役員名							
2018.04-2019.03	関西唯物論研究会・委員							
2018.04-2018.08	総合社会福祉研究所・理事							
公開講座								
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要				
「安倍9条改憲をめぐって」	単	2018.05.06	松本労働者福祉センター(松本市)	主催/松本憲法会議。憲法記念日に前後しての公開講演会。				
「日本の民主主義はどこまで来たか」	単	2018.08.17	東文化小劇場ホール(名古屋市)	主催/あいち平和のための戦争展。公開講座。				
「格差社会と労働組合」	単	2018.12.08	東京労働会館7階ラパスホール	主催/東京地評。組織内講演会。				
「憲法・政治・地方自治」	単	2019.02.27	衆議院第一議員会館大會議室	主催/全国保育運動連絡会他。国会交渉前の事前学習会。				
他、講演44回。詳細は次の個人ブログに記載。 https://walumono.typepad.jp/4/								
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
2018.04-2019.03	関西労働者教育協会・副会長							
2018.04-2019.03	兵庫県自治体問題研究所・理事							
2018.04-2019.03	労働者教育協会・理事							
2018.04-2019.03	子どもと教科書全国ネット21・代表委員							
2018.04-2019.03	全国革新懇・代表世話人							
2018.04-2019.03	日本平和委員会・代表理事							
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

金田 知子 KANATA Tomoko / 総合文化学科 / 教授

専門分野						
社会福祉学						
研究課題	途上国(アフリカ)の精神保健福祉、国際ソーシャルワーク					
教育活動						
担当授業科目(大学)	Introduction to Japanese Culture, Current Issues in Japan, クローバーゼミ, 人間福祉学入門, 精神保健福祉相談援助の基盤(専門), 精神保健福祉援助演習(基礎), 精神保健福祉援助実習指導I, 社会福祉援助技術現場実習指導, 精神保健福祉援助実習, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)	比較文化学総合演習I, 比較文化学総合演習II					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
精神保健福祉士国家試験対策	2018.07-2019.01	精神保健福祉士養成課程学生(4年生)	精神保健福祉実習室の協力を得て、国家試験のための学内模試、小テストを実施。			
精神保健福祉援助実習報告書の作成	2018.11-2019.03	学生、精神保健福祉実習指導者、精神保健福祉士養成校	2018年度精神保健福祉援助実習の報告書の執筆および編集			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
『日常を拓く知・つよさ』	共	2018.07.31	世界思想社	共著/北川将之編。pp.30-48。		
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
兵庫県精神保健福祉士協会・中堅者研修実習スーパービジョン	共	2018.12.02	兵庫勤労市民センター	内容/精神保健福祉士養成教育に携わる精神保健福祉士に対するスーパービジョン研修の企画、運営、グループワークのファシリテーターを務めた。主催/兵庫県精神保健福祉士協会。		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2018.04-2019.03	神戸市精神医療審査会審査委員					
2018.04-2019.03	医療法人紫博会相談支援センター「りあん」第三者委員					
2018.04-2019.03	一般社団法人兵庫県精神保健福祉士協会 副会長					

2018.04-2019.03	Research Associate at Department of Social Work, University of Stellenbosch, South Africa	
2018.04-2019.03	HUMAP(兵庫・アジア太平洋大学間交流ネットワーク)運営委員	
その他社会活動上特記すべき事項		
2018.04-現在 精神科病院に強制入院中の精神障害者の退院および処遇改善要求に対し、本人および関係者への聞き取り調査を実施。		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2018.07.30-08.09	アメリカ	University of California, Irvineとの中期海外研修および語学研修についての改善に向けての話し合い。California State University, Bakersfieldとの学生派遣についての打ち合わせ。
2019.03.10-03.14	アメリカ	KCC-JEEへの表敬訪問、Rockford Universityとの派遣留学についての打ち合わせ。
2019.03.23-03.30	イギリス	イギリスのMental Health Social Worker養成教育の歴史に関する資料収集

氏名／所属／職名

藏中 さやか KURANAKA Sayaka / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
日本古典文学					
研究課題					
中古中世和歌文学における題詠のあり方、中古中世和歌文学と漢籍との関連性、歌題集成書の成立と展開					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
プロジェクトA(IV), クローバーゼミ, 日本語(I)漢字・語彙, 日本古典文学研究(I), 日本古典文学講読(II), 国語科教育法II, 教職実践演習(中・高), 教育実習I, 教育実習II, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
日本文学特殊講義I					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
国語教職講演会、開催		2018.10.09,10.23	国語教職課程履修生	笹尾准教授、吉田和志非常勤講師とともに現職教員によるICT教育の実習、講演会(含、懇談)を実施。	
KC教職国語実践報告集第3号の刊行		2018.12.20	国語科教職課程履修生	笹尾准教授とともに教育実践を冊子にまとめた	
教職課程教育実習校訪問		2018.05～06,10	国語教職課程履修生	実習校4校を訪問し実習状況の確認と助言をおこなった。	
県立高等学校授業参観及び図書館見学の実施		2018.09.18	国語教職課程履修生	笹尾准教授、吉田和志非常勤講師とともに教育現場の見学を実施。	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD					
和歌文学大系48王朝歌合集		共	2018.10.10	明治書院	監修/久保田淳、共著/鈴木徳男、安井重雄、田島智子、岸本理恵。 pp.29-70、155-162、321-335、354-356、370-373、377-389、397。
歌人源頼政とその周辺		共	2019.03.31	青簡舎	編/中村文、共著/兼築信行他、14名。 pp.106-134。
学術論文					
寛和元年八月十日内裏歌合考—「御歌あはせのやうなる事」とは—		単	2018.12.20	『神戸女学院大学論集』 第65巻第2号	pp.1-14。
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
研究所総会・研究発表		共	2018.07.26	神戸女学院大学	タイトル「作家由起しげ子の視界」。津上智実教授、笹尾佳代准教授、河西秀哉准教授との合同発表。
その他の著作、訳書等					
報告:研究所総会研究発表・前期「作家由起しげ子の視界」		単	2019.03.14	『学報』185、神戸女学院	津上智実教授、笹尾佳代准教授、河西秀哉准教授との合同発表の内容を報告。 pp.32。
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代 分 の別
蘆庵本歌合集の研究		龍谷大学世界仏教文化研究センター特定研究			支 給 額
					支 給 年 度
					総額700千円(共同研究につき分割表示不能)
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
龍谷大学世界仏教文化研究センター客員研究員		2018.04～2019.03	龍谷大学所蔵資料を用いた研究に従事した。		

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
2018.04-2019.03		和歌文学会委員、同広報委員		
2018.04-2019.03		中古文学会委員		
2018.04-2019.03		中古文学会関西部会運営委員		
2018.04-2018.10		全国大学国語国文学会		
公開講座				
講座名、講演タイトル		単共 の別	年月	場所
概要				
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

三杉 圭子 MISUGI Keiko / 総合文化学科 / 教授

専門分野							
20世紀アメリカ小説							
研究課題							
語りの技法、モダニズム、ジェンダー、多文化社会におけるマイノリティの諸相							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
アメリカの文化・文学(I), アメリカの文化・文学(IV), 英米文化・文学入門, Tutorial for Exchange Student, クローバーゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文							
担当授業科目(大学院)							
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要				
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD							
学術論文							
Jimmy Herf's Yearning for Corporeality in <i>Manhattan Transfer</i>	単	2018.12	『論集』第65号第2巻	pp. 25–40.			
学会発表							
Captivated by Words: Jimmy Herf's Yearning for Corporeal Experience in <i>Manhattan Transfer</i>	単	2018.06.20	3rd Biennial John Dos Passos Society Conference, Lisbon Geographical Society				
千葉洋平氏「生命たちの網」—John Dos Passos三部作District of Columbiaにおいて矛盾を保守すること		2018.10.06	日本アメリカ文学会第57回全国大会、実践女子大学	司会			
その他の研究発表、演奏							
「書く女」—文学とジェンダー	単	2019.03.01	神戸女学院大学 女性学研究会				
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別			
ジョン・ドス・パソスの代表的小説群における言葉と身体性—言語芸術の可能性	科学研究費補助金 基盤研究(C)			代			
				600千円			
				2018年度			
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
2018.04-2019.03	日本アメリカ文学会関西支部評議員						
2018.04-2019.03	日本ユダヤ学会理事						
2018.04-2019.03	日本英文学会編集委員						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
学外機関委員等							
就任期間	機関名・委員名・役職名						

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

孟 真理 MO Mari / 総合文化学科 / 教授

専門分野						
ドイツ文学						
研究課題						
ホーフマンスター、ヘルマン・ブロッホ、klassisch-Moderneの長編小説、世紀転換期ウィーン文化						
教育活動						
担当授業科目(大学) ドイツの文化・文学(II), ドイツの文化・文学(III), 欧米文化特殊研究(II), クローバーゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当貢など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
"Hugo von Hofmannsthal und Lafcadio Hearn - Eine Einführung"	単	2018.12.11	Universität Salzburg共同プロジェクト、関西学院大学			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他の研究活動上特記すべき事項					年月	概要
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

中野 敬一 NAKANO Keiichi / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
キリスト教学、実践神学					
研究課題					
キリスト教の死者儀礼、死生学					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Current Issues in Japan, プロジェクト: 神戸女学院を創る, クローバーゼミ, 現代社会と宗教, キリスト教学(新約学), 現代キリスト教思想, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
キリスト教学(Studies in Christianity)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など	
著書・CD					
『C.B.デフォレスト書簡の解読(IV) (1928-29) アメリカンボード宣教師文書より』	共	2019.01.31	神戸女学院大学「宣教師文書」研究会	共著/津上智実、白井由美子。pp.8-12。	
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
神戸女学院中・高部礼拝	単	2018.05.28	神戸女学院中・高部	礼拝奨励	
日本基督教団甲東教会礼拝	単	2018.07.01	日本基督教団甲東教会	礼拝説教	
2018年度 関西学院中学部秋季宗教運動	単	2018.10.23	関西学院中学部	礼拝メッセージ	
神戸女学院中・高部礼拝	単	2018.11.05	神戸女学院中・高部	宗教強調週間礼拝奨励	
神戸女学院中・高部礼拝	単	2019.03.04	神戸女学院中・高部	礼拝奨励	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
宣教師文書の解読と解明～1930年前後のデフォレスト文書を中心に～	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	1,500千円 (総額)
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2018.04-2019.03	日本基督教学会・幹事				
2018.04-2019.03	日本基督教学会・学会誌編集委員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
夏の公民館講座①	単	2018.08.02	芦屋市立公民館	内容/「死」を考える。「死生学とは」。主催/芦屋市立公民館	
夏の公民館講座②	単	2018.08.09	芦屋市立公民館	内容/「死」を考える。「日本人の死生観と葬送儀礼」。主催/芦屋市立公民館	
夏の公民館講座③	単	2018.09.29	芦屋市立公民館	内容/「死」を考える。「メント・モリ(死を忘れるな)」。主催/芦屋市立公民館	
芦屋川カレッジ①	単	2018.10.17	芦屋市立公民館	内容/今日の中東情勢①。主催/芦屋市立公民館	

芦屋川カレッジ②	単	2018.10.24	芦屋市立公民館	内容/今日の中東情勢②。主催/芦屋市立公民館			
やさしい福祉講座	単	2019.02.28	川西市けやき坂公民館	内容/「メント・モリー死を覚えて生きる-」。主催/けやき坂公民館			
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
2018.04-2019.03		公益福祉法人 イエス団・理事					
2018.04-2019.03		一般財団法人 キリスト教学校教育同盟関西地区協議会・大学部会委員					
その他社会活動上特記すべき事項							
2017.04-現在 日本基督教団仁川教会・担任教師							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

専門分野						
社会学						
研究課題						
1)社会の詩学 2)エスノメソドロジー以後の社会理論						
教育活動						
担当授業科目(大学) Tutorial for Exchange Student, クローバーゼミ, 社会理論, 社会学概論, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
比較社会学特論						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「図書館というトポス(1)」	単	2018.12.20	神戸女学院大学研究所、『神戸女学院大学論集』65(2)	pp.65-82		
学会発表						
「蔵書を整理する」	単	2018.07.07	2018年度三田社会学会大会			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

建石 始 TATEISHI Hajime / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
日本語学・日本語教育学					
研究課題					
語彙と文法を連動させた日本語・日本語教育研究					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Tutorial for Exchange Student, 言語習得論, 日本語教授法(I)(日本語教育概論), 日本語教育実習(国内), 日本語学入門(I), 日本語学特論, 日本語学研究(V), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
比較文化学総合演習II, 日本語学演習					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD					
『コーパスで学ぶ日本語学 日本語教育への応用』		共	2018.10.01	朝倉書店	共著/森篤嗣, 田中祐輔, 中俣尚己, 奥野由紀子, 岩田一成。pp.105-127。
『語から始まる教材作り』		共	2018.10.18	くろしお出版	共著/岩田一成, 山内博之, 小口悠紀子, 橋本直幸, 田中祐輔, 本多由美子, 柳田直美, 鳴ちはる, 中俣尚己, 中石ゆうこ, 小西円, 渡部倫子, 麻生迪子, 畠佐由紀子。pp.45-58。
学術論文					
「日本語の数量詞句」(査読あり)		単	2019.01.10	言語の類型的特徴対照研究会編『言語の類型的特徴対照研究会論集』創刊号 日中言語文化出版社	pp.7-23。
学会発表					
「日本語の数詞句再考—「名詞+数量詞」型の再分析—」		単	2018.04.14	言語の類型的特徴対照研究会第7回公開発表会, 大阪府立大学I-siteなんば	
「コーパスを活用した中国語教育にむけて—程度副詞「非常」を例に—」		単	2018.06.03	中国語教育学会第16回全国大会, 早稲田大学	
「コーパスを用いた日中対照研究—日中同形語を例に—」		単	2018.12.22	公開シンポジウム「コーパスを使った類義表現・多義語の研究」, 日本女子大学	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
「授業に必要な中国語の豆知識—第9回 使役表現」		単	2018.07.07	中国語話者のための日本語教育研究会編『中国語話者のための日本語教育研究』第9号, 日中言語文化出版社	pp.99-103
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別
英語教育・日本語教育・国語教育における学年別・レベル別教材の横断的調査		日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代
話題が語彙・文法・談話ストラテジーに与える影響の解明		日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)			分
日本語教育用テキスト解析ツールの開発と学習者向け誤用チェックへの展開		日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)			分
					支給額
					支給年度

言語使用実態に基づく日本語記述文法の計量的評価法と応用方法の開発	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)	分	50千円	2018年度			
コーパスを用いた中日対照研究—中国語教育文法の作成にむけて—	神戸女学院大学研究所 研究助成	代	300千円	2018年度			
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
2018.04-2019.03	日本語教育学会学会誌委員会委員						
2018.04-2019.03	社会言語科学会研究大会委員会委員						
2018.04-2019.03	日本語/日本語教育研究会総務委員						
2018.04-2019.03	中国語話者のための日本語教育研究会編集委員会副委員長						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要			
学外機関委員等							
就任期間	機関名・委員名・役職名						
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

氏名／所属／職名

横田 恵子 YOKOTA Keiko / 総合文化学科 / 教授

専門分野								
福祉社会学								
研究課題								
労働のグローバル化・女性化と日本女性の国際移動、滞日アジア女性の支援に資する多文化ソーシャルワークの方法論の構築、医療現場における価値・倫理規範と医学・看護教育にかかわる問題、公衆衛生と健康の社会学								
教育活動								
担当授業科目(大学)								
社会調査入門, NGO・NPO論, 社会調査計画法, 社会調査実習, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文								
担当授業科目(大学院)								
文化基礎論I								
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要				
滋賀医科大学看護学部 講演		2018.06.22	看護学部3回生全員	チーム医療・包括医療の歴史と実際について				
研究活動								
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当貢など			
著書・CD								
学術論文								
学会発表								
HIV医療はどういうように生まれ、どこに向かおうとしているか』～薬害エイズがもたらしたこと、今後求められるもの		共 -04	2018.12.02	第32回エイズ学会学術集 会 大阪国際会議場	座長			
その他の研究発表、演奏								
その他の著作、訳書等								
研究助成金の受給状況								
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代 分 の別	支給額	支給年度	
ライフストーリーを繙く:文学批評理論を援用した解釈学的アプローチの可能性		日本学術振興会学術研究助成基金助成金 基盤 研究(C)			代	1,000千円	2018年度	
産官学連携の受給状況								
その他の研究活動上特記すべき事項						年月	概要	
社会貢献活動								
学会役員								
就任期間		学会役員名						
公開講座								
講座名、講演タイトル		単共 の別	年月	場所	概要			
学外機関委員等								
就任期間		機関名・委員名・役職名						
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

與那嶺 司 YONAMINE Tsukasa / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
社会福祉学					
研究課題					
「知的障害のある人の自己決定とその支援」および「障害福祉分野の相談支援専門員によるソーシャルワーク実践」					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
プロジェクトC(I), 人間福祉学入門, 精神保健福祉相談援助の基盤(基礎), 精神保健福祉援助演習(基礎), 精神保健福祉援助実習指導I, 精神保健福祉援助実習指導II, 社会福祉援助技術現場実習指導, 精神保健福祉援助実習, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
精神保健福祉士国家試験対策	2018.07-2019.01	精神保健福祉士養成課程学生(4年生)	内容/精神保健福祉実習室の協力を得て、国家試験のための学内模試および小テスト等を実施。		
精神保健福祉援助実習報告書の作成	2018.11-2019.03	精神保健福祉士養成課程学生(4年生)および精神保健福祉援助実習指導者	内容/2018年度精神保健福祉援助実習報告書の執筆および編集。		
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック第43回若手研究者・院生情報交換会「実践的社会福祉調査論:経験から学んだりサーチ・リテラシー」	共	2018.12.22	同志社大学今出川キャンパス(京都市上京区)	内容/学会所属の若手研究者・院生に対して、社会福祉学における調査の方法論について経験をもとに解説および意見交換を行った。主催/関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック	
その他の著作、訳書等					
寄稿「<支える>ことは、<支えられる>こと:私の「自分探し」の旅をもとに」	単	2018.12.01	『第38回高槻市福祉展』(啓発冊子)	pp.7-9。	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
厚生労働省・平成30年度生活保護担当ケースワーカー全国研修会「グループワーク」	単	2018.08.09	東京大学・駒場キャンパス(東京都目黒区)	内容/平成30年度生活保護担当ケースワーカー全国研修会のグループワークにおける講師を務めた。主催/厚生労働省社会・援護局保護課保護係。	
尼崎市福祉職グループ研修会「やさしさへの『違和感』」	単	2018.08.16	尼崎市役所(兵庫県尼崎市)	内容/尼崎市福祉職グループが自主的に行った福祉専門職が持つべきマインドに関する研修会の講師を務めた。主催/尼崎市福祉職グループ。	

日本ソーシャルワーク教育学校連盟「コソ研」・熊本会場	共	2018.09.17	熊本学園大学(熊本県熊本市)	内容/コミュニティに強いソーシャルワーカー養成のための研修会における講師を務める。主催/日本ソーシャルワーク教育学校連盟。			
権利擁護たかつき10周年記念「出来てますか！現場での意思決定支援」	共	2018.10.27	伊勢寺本堂(大阪府高槻市)	内容/権利擁護に携わる専門職が「意思決定支援」を学ぶパネルディスカッションにおいて、パネリストを務めた。主催/NPO法人権利擁護たかつき。			
武蔵野大学人間科学部社会福祉学科「平成28年度『相談援助の理論と方法』特別講義：ソーシャルワークにおける自己決定支援を考える」	単	2018.11.02	武蔵野大学・武蔵野キャンパス(東京都西東京市)	内容/武蔵野大学人間科学部社会福祉学科における「相談支援の理論と方法」の特別講義の講師を務めた。主催/武蔵野大学人間科学部社会福祉学科。			
羽曳野市作業所・施設連絡協議会「意思決定支援とは：その基本的理解とそのむずかしさ」	単	2018.11.08	羽曳野市市民会館(大阪府羽曳野市)	内容/羽曳野市作業所・施設連絡協議会が主催する障害のある人の意思決定支援に関する研修会の講師を務めた。主催/羽曳野市作業所・施設連絡協議会。			
みんなのかどま大学オープンキャンパス特別講義「あなたも含めて、誰もとりこぼさない地域づくり」	単	2018.11.18	門真市市民プラザ(大阪府門真市)	内容/生涯学習を目的としたみんなのかどま大学が行うオープンキャンパス特別講義の講師を務めた。主催/みんなのかどま大学。			
障害者差別解消法啓発フォーラム・地域とともに暮らす基調講演「やさしさへの違和感：どんな生命をも切り捨てない社会づくり」	単	2018.12.15	高槻市役所総合センター(大阪府高槻市)	内容/大阪府高槻市による障害者差別解消法の啓発フォーラムにおいて、基調講演の講師を務めた。主催/高槻市。			
2018年度スーパーバイザーフォローアップ研修会・東京会場	単	2019.01.26	タイム24ビル(東京都江東区)	内容/社会福祉士に対するスーパーバイザーフォローアップ研修会・東京会場における演習講師を務めた。主催/一般社団法人日本社会福祉士会。			
平成30年度 神戸市・神戸市社会福祉協議会主催障害者施設職員スキルアップ研修「障害者施設における福祉援助職の『可能性』を考える」	共	2019.02.05 -06	神戸市民福祉交流センター(神戸市中央区)	内容/平成30年度開始された神戸市・神戸市社会福祉協議会主催の障害者施設職員スキルアップ研修における講師を務めた。主催/神戸市・神戸市社会福祉協議会。			
社会福祉法人たけるの里「障害のある人の意思決定支援」研修会	単	2019.02.23	社会福祉法人たけるの里(大阪府羽曳野市)	内容/障害者支援施設を運営する社会福祉法人たけるの里の法人研修会の講師を務める。主催/社会福祉法人たけるの里。			
社会福祉法人産経新聞厚生事業団・法人内研修会「知的障害のある人の自己決定とその支援」	単	2019.02.28	社会福祉法人産経新聞厚生事業団(大阪府池田市)	内容/障害福祉事業所等を運営する社会福祉法人産経新聞厚生事業団の法人内研修会の講師を務めた。主催/社会福祉法人産経新聞厚生事業団。			
平成30年度権利擁護研修会「障害のある人の自己決定とその支援」	単	2019.03.13	滋賀県立長寿社会福祉センター(滋賀県草津市)	内容/滋賀県社会福祉協議会が実施する権利擁護研修会の講師を務めた。主催/滋賀県社会福祉協議会。			
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
2018.05-2019.03		公益財団法人社会福祉振興・試験センター・社会福祉士試験委員会委員(東京都渋谷区)					
2018.04-2019.03		認定社会福祉士認証・認定機構認定委員会副委員長(東京都新宿区)					
2018.04-2019.03		NPO法人おおさか行動する障害者応援センター理事会副代表兼理事(大阪市北区)					
2018.04-2019.03		大阪府工賃向上計画の推進に関する専門委員会委員長(大阪市中央区)					
2018.12-2019.03		大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会委員長(大阪市中央区)					
2018.04-2019.03		豊中市健康福祉審議会委員(大阪府豊中市)					
2018.04-2019.03		西宮市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会委員(兵庫県西宮市)					
2018.04-2019.03		社会福祉法人産経新聞厚生福祉事業相談支援「くすのき」スーパーバイザー(大阪市浪速区)					
2018.04-2019.03		社会福祉法人くすのき福祉会評議員(大阪府守口市)					
2018.04-2019.03		社会福祉法人ふらっぷ監事(大阪府大東市)					
その他社会活動上特記すべき事項							

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

米田 真澄 YONEDA Masumi / 総合文化学科 / 教授

専門分野						
国際人権法						
研究課題						
国際人権法における男女平等の確保、国際人権法における女性と子どもの人身売買の防止						
教育活動						
担当授業科目(大学) 日本国憲法、現代社会と法、国際法、専攻ゼミ(I)、専攻ゼミ(II)、卒業論文						
担当授業科目(大学院) 比較文化学総合演習I						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称		
著書・CD				共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代 分 の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル		単共 の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

伊藤 拓真 ITO Takuma / 総合文化学科 / 准教授

専門分野						
芸術学・西洋美術史						
研究課題						
イタリア・ルネサンス美術史						
教育活動						
担当授業科目(大学) Tutorial for Exchange Student, 西洋美術史, 芸術学, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
比較思想II						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
ギルランダイオ兄弟とその工房をめぐる言説と実態:ジョルジョ・ヴァザーリ『美術家列伝』の記述の検討を中心に	単	2018.05	地中海学研究	pp.39–66。		
学会発表						
古典の形成:チッタ・ディ・カステッロ時代のラファエロ	単	2018.07.15	西洋美術史における〈古典〉と〈古典主義〉			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
ルネサンス期の芸術家一族の活動と近代的芸術家像の確立:ギルランダイオ工房を中心	日本学術振興(学術研究助成基金助成金、若手研究B)			代	900千円	2018年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
西宮大学協議会レクチャー	単	2018.07	西宮市大学交流センター	内容/イタリア・ルネサンスの美術について。		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2015-現在	早稲田大学イタリア研究所 招聘研究員、紀要編集・査読委員					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2018.09	イタリア	調査				
2019.03	イタリア、ドイツ	調査				

氏名／所属／職名

景山 佳代子 KAGEYAMA Kayoko / 総合文化学科 / 准教授

専門分野	社会学、メディア論、社会意識論			
研究課題	日本近代を「風俗化」概念で捉える(戦後民主主義)			
教育活動	担当授業科目(大学) Tutorial for Exchange Student, クローバーゼミ, メディア論, 社会意識論, 社会病理学, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文 担当授業科目(大学院) 比較文化学総合演習II			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

専門分野 西洋史						
研究課題 近代におけるハプスブルク君主国変容とその特質						
教育活動 担当授業科目(大学)						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD 『日常を拓く知 古典を読む2 つよさ』 共 2018.07 世界思想社 北川将之編集。70-87頁。						
学術論文 「任意組織の限界、加入義務制組織の必要:「宮農家の職能協同組合」をめぐる議論にみる世紀転換期ハプスブルク君主国の国家と住民」(査読あり)						
学会発表 “Farmers as New Citizens and Members of the Czech Nation: Agricultural Associations and the Transformation of Local Societies in Rural Bohemia” 単 2018.09.12 Workshop: Peasants into Citizens, Czech Academy of Sciences, Prague, Czech Republic.						
“Die böhmischen Dörfer während des Ersten Weltkrieges” 単 2019.03.01 23. Bohemisten-Treffen, Collegium Carolinum, München, Germany						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
1918-19年像の再構築 一継続と変容一	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A)			分	100千円	2018年度
第一次世界大戦前のハプスブルク君主国における国家機能と住民統合	日本学術研究会科学研究費補助金基盤研究(C)			代	800千円	2018年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2018.03.21- 2019.03.23	チェコ	チェコ科学アカデミー歴史学研究所において研究

備考: 2018.04-2019.03 海外留学

氏名／所属／職名

北川 将之 KITAGAWA Masayuki / 総合文化学科 / 准教授

専門分野				
政治学, 国際関係論				
研究課題				
インド民主主義の変容, 在外インド人の市民意識, インド貧困女性の政治参加				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
プロジェクトC(I), プロジェクトA(II), Current Issues in Japan, 概説国際関係論, 現代アジア地域研究(IV)(南アジア), 国際関係論, 市民のための現代社会・政治, 人権論, 政治学(国際政治を含む), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項				
西宮市人権・同和教育協議会 第4回高校・大学部会	2019.02.01	西宮市内の高校大学の 人権教育の担当者	大学における人権教育の実践と課題に関する情報交換	
西宮市人権教育研究集会	2018.11.11	西宮市内の高校大学の 人権教育の担当者	大学における人権教育の実践と課題に関する情報交換	
西宮市人権・同和教育協議会 第2回高校・大学部会	2018.06.22	西宮市内の高校大学の 人権教育の担当者	大学における人権教育の実践と課題に関する情報交換	
西宮市人権・同和教育協議会 第1回高校・大学部会	2018.05.18	西宮市内の高校大学の 人権教育の担当者	大学における人権教育の実践と課題に関する情報交換	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
「アーンドラ・プラデーチュ州の特別カテゴリー地位をめぐる政治的動向」	単	2018.04.10	『インド経済フォーラム』	第134号 p.14.
「カルナータカ州議会選挙と主要政党の動向」	単	2018.05.10	『インド経済フォーラム』	第135号 p.13-14.
「カルナータカ州議会選挙結果」	単	2018.06.11	『インド経済フォーラム』	第136号 p.13-14.
「カルナータカ州のジャナタ・ダル(世俗主義)=会議派連立政権の行方」	単	2018.07.10	『インド経済フォーラム』	第137号 p.15.
「モディ政権の不信任決議案をめぐるアーンドラ・プラデーチュとタミル・ナードゥ州政府の政治的思惑」	単	2018.08.10	『インド経済フォーラム』	第138号 p.12-13.
「カルナーニー元州首相の逝去とタミル・ナードゥ州政治の行方」	単	2018.09.10	『インド経済フォーラム』	第139号 p.14.
「ケーララ州の大洪水被害と州政権の対応」	単	2018.10.10	『インド経済フォーラム』	第140号 p.15.
「テランガナ州議会選挙へ向けた政党の合従連衡」	単	2018.11.10	『インド経済フォーラム』	第141号 p.13-14.
「カルナータカ州補欠選挙におけるジャナタ・ダル(世俗主義)と会議派の勝利」	単	2018.12.10	『インド経済フォーラム』	第142号 p.16-17.
「テランガナ州議会選挙結果」	単	2019.01.10	『インド経済フォーラム』	第143号 p.14.
「ケーララ州サバリマラ寺院の女性参拝をめぐる州与野党の対立」	単	2019.02.12	『インド経済フォーラム』	第144号 p.12-13.
「タミル・ナードゥ州におけるインド人民党と全印アンナ・ドラヴィダ進歩連盟の選挙協力の行方」	単	2019.03.11	『インド経済フォーラム』	第145号 p.13.

研究助成金の受給状況									
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額				
分権的発展の効果と潜在力：インド29州の比較分析 を通じた民主主義的安定のかたち		日本学術振興会研究費補助金 基盤研究(A)		分	170千円				
産官学連携の受給状況									
その他研究活動上特記すべき事項									
年月		概要							
社会貢献活動									
学会役員									
就任期間		学会役員名							
2018.04.-2019.03		日本南アジア学会 雑誌編集委員							
公開講座									
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要					
学外機関委員等									
就任期間	機関名・委員名・役職名								
その他社会活動上特記すべき事項									
海外での活動									
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること									
期間	国名	概要							
2018.07.31-08.10	ケニア、モーリシャス、セーシェル	東アフリカ地域のインド系ディアスポラに関する調査							
2018.08.14-08.22	オーストラリア	オーストラリアにおけるインド系ディアスポラに関する調査							

氏名／所属／職名

奥野 佐矢子 OKUNO Sayako / 総合文化学科 / 准教授

専門分野					
教育哲学・人間形成論					
研究課題					
英米圏アイデンティティ政治学・フェミニズム批評理論の知見を用いた人間形成モデルの構築、道徳性発達理論などを用いた道徳教育研究の実践性および妥当性の検証					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
人間と教育、カリキュラム論、教育原理I、教育原理II、教職実践演習(中・高)、教育実習I、教育実習II、基礎ゼミ、文献ゼミ、専攻ゼミ(I)、専攻ゼミ(II)、卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
文化基礎論II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
教科書の執筆		2018.01-08	教職課程「教育原理」受講学生	内容/「多様性」をキーワードに企画された教育原理の教科書(著書一項目目参照)のうち、第一章「教育とは何か」および第二章「教育思想の歴史」を担当。	
社会科教職講演会の開催		2019.01.25	社会科教職課程履修者	学外の現職教員による模擬授業および講演(含む懇談)の機会を提供。	
教職課程教育実習校訪問		2019.09	社会科教職課程履修生	実習校1校を訪問。研究授業参観後、実習指導を実施。	
専攻ゼミ(I)テーマ学習、学外活動の引率および事前・事後指導		2018.04-07	専攻ゼミ(I)受講学生	ゼミでの学習テーマを「教育と貧困」に設定。複数本の論文を輪読ののち学外実習として映画「万引き家族」を全員で鑑賞。事後指導として議論を行う。	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD					
『ダイバーシティ時代の教育の原理—多様性と新たなるつながりの地平へ—』		共	2018.10.20	学文社	共著/藤田由美子、谷田川ルミ他。pp.1-27。
『教育的関係の解釈学』		共	2019.03	東信堂	共著/坂越正樹・丸山恭司・山名淳他。pp.154-167。
学術論文					
学会発表					
【司会】一般研究発表第5部会「政治性の教育哲学」		共	2018.10.07	教育哲学会第61回大会 (於 山梨学院短期大学)	
その他の研究発表、演奏					
「<言語活動の経験>がひらく、共同体の次元ー「狐たちの言葉」と「介護民俗学」をつなぐものー」		単	2018.09.23	2018年度教育哲学研究室OBOG特別研究合宿 (於 広島大学東千田キャンパス)	
その他の著作、訳書等					
ブックガイド『茨木 のり子集 言の葉』(1・2・3)		単	2018.07.31	日常を拓く知『つよさ』世界思想社	神戸女学院大学文学部総合文化学科監修/共編著 北川将之ほか。pp.50-51。
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別
					支給額
					支給年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		

社会貢献活動								
学会役員								
就任期間	学会役員名							
2013.09-現在	日本道徳教育方法学会国際委員会							
2015.10-現在	教育思想史学会編集委員会							
2015.10-現在	教育思想史学会事務局監査							
公開講座								
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要				
第4回「私の中の『異界』に出会うー介護民俗学の世界から」	単	2018.06.08	JD104	2018年度女性学インスティチュート連続セミナー「異界へのまなざし」。主催/神戸女学院大学 女性学インスティチュート				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
2016.04-現在	めぐみ会奨学金委員会・委員							
2017.04-現在	公益社団法人神戸女学院めぐみ会理事							
その他社会活動上特記すべき事項								
【インタビュー】Webラジオ出演 そーぶんちゃんねるvol.16「総文の学びのカタチとは?」 神戸女学院大学 文学部総合文化学科 学内ラジオ そーぶんちゃんねる 2019年1月15日								
【企画】2018年度女性学インスティチュート連続セミナー「異界へのまなざし」 神戸女学院大学 女性学インスティチュート (神戸女学院大学) 2018年5月18日 - 2018年6月8日								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

笹尾 佳代 SASAO Kayo / 総合文化学科 / 准教授

専門分野						
日本近現代文学						
研究課題						
女性の文化生産・女性表象の諸問題、文学理論						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Tutorial for Exchange Student, 国語科教育法II, 教育実習I, 教育実習II, 日本近現代文学講読(I), 日本文学史(II), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
比較文化学総合演習I, 日本文学演習II						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
国語科教職講演会		2018.10	国語科教職課程履修性	藏中さやか教授、吉田和志非常勤講師とともに、現職教員による教育実践報告、懇談を実施。		
ICT教育実習		2018.10	国語科教職課程履修性	藏中さやか教授、吉田和志非常勤講師とともに、現職教員によるICTを用いた教育実践報告、懇談を実施。		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称		
著書・CD				共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
『建築の近代文学誌』		共	2018.11	勉誠出版 「堀辰雄『美しい村』の建築—軽井沢の記憶と変容」pp.28-46／文学の建築空間「銀行」pp.196-197「劇場」pp.200-201「監獄」pp.214-215 当該部分単著		
学術論文						
スキヤンダル報道言説への反照—柳原白蓮『荊棘の実』の射程		単	2019.03	チュラーロンコーン大学文学部 東洋言語学科日本語講座『タイ国日本研究国際シンポジウム2018 論文集』 pp.32-37		
学会発表						
「作家由起しげ子の視界—戦後日本の文化と社会 由起しげ子とメディア」		単	2018.07.06	神戸女学院大学 2018年度前期研究所総会研究発表会、神戸女学院大学		
「スキヤンダル報道言説への反照—柳原白蓮『荊棘の実』の位相」		単	2018.08.25	タイ国日本研究国際シンポジウム2018 メディア時代の日本研究、チュラーロンコーン大学		
「小島信夫『菅野満子の手紙』のフィクション性」		単	2018.09.15	フィクションと日本文学研究会(科研費) 日本近現代文学におけるフィクションの機能に関する総合的研究 基盤研究(C)研究会)、同志社女子大学		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
1930年代における東アジア女性雑誌の比較研究		学術研究助成基金助成金(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B)		分	200千円	2018年度
1930年前後左翼運動の文化実践におけるジェンダーとセクシュアリティ		学術研究助成基金助成金(基盤研究(C))		分	250千円	2018年度

産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

戸江 哲理 TOE Tetsuri / 総合文化学科 / 准教授

専門分野						
社会学						
研究課題						
子育てひろばの社会学的研究						
教育活動						
担当授業科目(大学) 子どもの社会学, 家族社会学, 質的調査法, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『日常を拓く知 古典を読む 2つよさ』	共	2018.07.20	世界思想社	共著/北川将之、難波江和英、金田知子、建石始、桐生裕子。pp.91-107。		
『会話分析の広がり』	共	2018.09.18	ひつじ書房	共著/平本毅、横森大輔、増田将伸、城綾実、串田秀也、早野薰、林誠、西阪仰。pp.127-62。		
学術論文						
書評へのリプライ:「書評に応えて」	単	2019.02.28	『ソシオロジ』第63巻第3号			
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
「母親による子どもに対する『この子』という指示」	単	2018.09.05	第1回会話分析研究発表会、広島国際大学広島キャンパス			
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
現代家族の過程と実践をめぐる質的研究に対する組織的取り組み	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)			分	100千円	2018年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2015.09-現在	日本エスノメソドロジー・会話分析研究会・世話人					
2017.04-現在	社会言語科学会学会誌編集委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

渡部 充 WATANABE Mitsuru / 総合文化学科 / 准教授

専門分野 イギリス文学、沖縄学、女性学						
研究課題 ユートピア文学、イギリス・ロマン派						
教育活動						
担当授業科目(大学) イギリスの文化・文学(II), 欧米文化特殊研究(I), 欧米文化特殊研究(II), 外国語セミナー(英語II), プロジェクトA(I), 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

小林 隆道 KOBAYASHI Takamichi / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野					
中国史					
研究課題					
10-14世紀中国における統治の諸相					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
プロジェクトA(IV), 外国語セミナー(中国語), アジア史入門, アジア史研究, 日本アジア関係史, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
「显隐相交——宋末元初的陵阳牟氏与〈玄妙观重修三门记〉」(査読あり)	単	2018.09	余蔚・平田茂树・温海清 主编『十至十三世纪东亚史的新可能性—首届中日青年学者辽宋夏金元史研讨会论文集』上海中西书局	pp.256-276	
学会発表					
「南宋裁判調書にみえる口語史料～「韓世清狂悖」事件の調書～」	単	2018.06.02	アジア史連絡会第3回研究会、神戸女学院大学		
「南宋公文《加封三茅真君诰》的发出过程」	単	2018.11.03	第四届信息沟通与国家秩序工作坊、北京大学		
「宋元代の首陽山伯夷叔齊廟における加封と文書～文書の保管と利用～」	単	2018.12.08	アジア史連絡会第4回研究会、京都大学		
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

栗山 圭子 KURIYAMA Keiko / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野						
日本史						
研究課題						
日本古代中世王家成立史、日本古代中世家族史						
教育活動						
担当授業科目(大学) プロジェクトA(II), 日本史(I), 史料で探る日本の歴史, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「乳母からみる二条親政期」(査読あり)	単	2018.06	『神戸女学院大学論集』65巻1号	pp.1-13		
「資料紹介『兼仲卿記』紙背文書 正応元年七・八月巻」(査読あり)	共	2018.12	『国立歴史民俗博物館研究報告』212集	共著/生駒孝臣、木村英一、樋口健太統ほか。pp.83-100		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項					年月	概要
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2017.06-現在	大阪歴史学会・編集委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
宇治源氏物語ミュージアム連続講座「母の変容」	単	2018.12.08	宇治市源氏物語ミュージアム	内容/『源氏物語』の国母を手がかりに、撰閑期から院政期にかけての「母」の変容について考える。主催/宇治市源氏物語ミュージアム		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2017.04-現在	東京大学史料編纂所一般共同研究員					
2017.12-現在	兵庫県三木市『三木市史』編集委員会古代史部会委員					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

大澤 香 OZAWA Kaori / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野						
聖書学(ヘブライ語聖書、新約聖書)						
研究課題						
第二神殿時代ユダヤ教と原始キリスト教の聖書解釈						
教育活動						
担当授業科目(大学) キリスト教概説、キリスト教学(旧約学)、聖書学(I)、聖書学(II)、基礎ゼミ、文献ゼミ						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「第二神殿時代ユダヤ教の多様な聖書解釈——クムラン共同体における天使との共同の意識について」	単	2018.12.20	『神戸女学院大学論集』第65巻第2号	単著/大澤香。pp.51-63。		
「聖書の受容・解釈・翻訳—Marianne Grohmannの論考を手掛かりとして—」	単	2018.07.15	『New聖書翻訳』No.4	単著(エッセイ)/大澤香。pp.87-91。		
学会発表						
“Angels in Dead Sea Scrolls”	単	2018.10.06	Workshop on “the Biblical Dead Sea Scrolls as Representing Variety in Judaism and Early Christianity,” Doshisha University (Kyoto)	ワークショップにて研究発表。		
その他の研究発表、演奏						
「旧約聖書外典『トビト記』を読む」	単	2018.07.20	神戸女学院大学総合文化学科	神戸女学院大学 学科別集会(総合文化学科)		
「聖書は70の顔を持つ!?——旧約聖書外典トビト記の読みから見えてくること——」	単	2018.10.15	兵庫同信伝道会	兵庫同信伝道会10月例会		
「クムラン共同体の食卓とイエスの食卓」	単	2018.11.26	神戸女学院大学総合文化学科	神戸女学院大学 後期専門部会(総合文化学科)		
「第二神殿時代のヘブライ語聖書受容の傾向(1)—Tal Ilan (2002) の研究報告を中心に」	単	2019.03.19	関西ヘブライ語聖書研究会	関西学院大学大阪梅田キャンパス		
その他の著作、訳書等						
イースターメッセージ「心の目を開かれて」	単	2019.03	『兵庫教区報』No. 123、日本基督教団 兵庫教区	単著/大澤香。pp.1-2.		
巻頭言「思い悩むな」	単	2018.09.03	中高部宗教部『雲の柱』第203号、神戸女学院JS宗教部	単著/大澤香。p.1.		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				

社会貢献活動								
学会役員								
就任期間	学会役員名							
2017.10-現在	日本基督教学会「若手研究者イニシアティブ」委員会委員							
公開講座								
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要				
礼拝説教「神さまの心」	単	2019.02.10	日本基督教団神戸多聞教会	降誕節第7主日礼拝				
礼拝説教「恵みに生きる」	単	2019.03.10	日本基督教団甲東教会	復活前第6主日礼拝				
奨励「福音のはじめ」	単	2018.11.14	同志社大学京田辺校地	チャペルアワー				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
2016.07-2018.12	日本聖書協会 新翻訳事業 編集委員(旧約聖書)							
2015.11-2018.12	日本聖書協会 新翻訳事業 翻訳者(旧約聖書)							
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

松本 薫平 MATSUMOTO Kumpei / 音楽学科 / 教授

専門分野				
声楽				
研究課題				
オペラ、歌曲、宗教曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
オペラ実習、伴奏実習(II)、伴奏実習(III)、伴奏実習(IV)、声楽Major(II)、声楽Major(III)、声楽Major(IV)、声楽Second Major(I)、声楽Second Major(II)				
担当授業科目(大学院)				
演奏芸術特論I、声楽実技I、声楽実技II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
Dolceamaroオペラ@コフフン L'elisir D'amore オペラ「愛の妙薬」ネモリーノ役	共	2018.04.22	天理駅前広場ステージ コフフン	主催/Dolceamaroコンサート実行委員会。演出/橋本恵史。共演/北野友梨、内藤里美、鳥山浩詩、片桐直樹。
東日本大震災復興チャリティーコンサート 未来へつなぐ『集』コンサート2018～石巻『集』キッズコーラスと共に～	共	2018.05.04	ザ・シンフォニーホール	主催/関西音楽人の力『集』実行委員会。共演/井村誠貴、牧村邦彦、高谷光信他。曲/小杉太一郎 カンタータ「大いなる故郷石巻」より他。
オペラ物知り講座 これであなたも「オペラ通」です プッチーニの西部劇「西部の娘」	共	2018.05.29	大阪音楽大学ミレニアムホール	主催/大阪音楽大学。共演/平野雅世、松澤政也、掛川歩美、中村敬一。曲/「西部の娘」ハイライト。
2時間でわかるイタリアオペラ	共	2018.07.08	堺市立梅文化会館	主催/堺市立梅文化会館。共演/木澤佐江子、松澤政也、奈良絵里加、牧村邦彦他。曲/「トスカ」ハイライト他。
第20回記念 Canzone da KOBE vol.20 フェニックスコンサート-45th	共	2018.08.04	神戸新聞松方ホール	主催/兵庫県音楽推進会議、神戸新聞社・(一財)神戸新聞文化財団。共演/伊藤勝、糸井謙三、松本幸三、田原祥一郎、京都薬科大学マンドリンクラブ他。曲/さらば栄光の夢、あなたをとても愛してる他。
混声合唱団ホール・バルディカ&相愛フィルハーモニア特別演奏会 MAHLER Symphonie Nr.8 マーラー交響曲第8番 《千人の交響曲》	共	2018.09.10	フェスティバルホール	主催/混声合唱団ホール・バルディカ、相愛大学。指揮/河崎聰。共演/平野雅世、泉貴子、内藤里美、松岡剛宏他。曲/マーラー交響曲第8番 テノールソロ。
第27回みつなかオペラ G.プッチーニ・シリーズ オペラ『トスカ』 カヴァラドッシ役	共	2018.10.07	川西市みつなかホール	主催/みつなかオペラ実行委員会、公益財団法人川西市文化・スポーツ振興財団。指揮/牧村邦彦。演出/井原広樹。管弦楽/ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団。共演/並河寿美、片桐直樹、山本忠寿、チョン・キヒヨン、服部英生他。
須磨学園 創立96周年記念コンサート	共	2018.11.01	神戸国際会館 こくさいホール	主催/須磨学園。指揮/牧村邦彦。管弦楽/兵庫芸術文化センター管弦楽団。共演/四方典子。曲/誰も寝てはならぬ他。
第28回イタリア歌曲の流れ イタリアの風景 vol.2 ～イタリアの四季～ 光(太陽、月、星、街の光…etc.)	共	2018.11.14	兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール	主催/公益社団法人関西二期会。共演/蜷川千佳、鬼一薰、奥田敏子他。曲/踊り、暁は光から。

神戸女学院大学音楽学部 定期演奏会'18 ベートーヴェン交響曲第9番 テノールソロ	共	2018.11.27	兵庫県立芸術文化センター KOBELCOホール	主催/神戸女学院大学音楽学部。指揮/松浦修。管弦楽/神戸女学院大学音楽学部オーケストラ。共演/斎藤言子、山田愛子、萩原寛明。		
堀音創立70周年記念演奏会 堀音70 ベートーヴェン交響曲第9番 テノールソロ	共	2018.12.08	京都コンサートホール	主催/京都・堀音同窓会。指揮/佐渡裕。管弦楽/卒業生による特別編成管弦楽団。共演/上野洋子、村松稔行き、五島真澄。		
Christmas Dreaming 歌とバレエ夢の競演～魅惑のステージへようこそ～ 山口安紀子リサイタル	共	2018.12.09	兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール	主催/山口安紀子リサイタル事務局。共演/山口安紀子、中田一史、宮川みほ子。曲/「トスカ」ハイライト他。		
～輝きのハーモニー、一つになる感動～ 第26回コープこうべ第九コンサート テノールソロ	共	2018.12.16	兵庫県立芸術文化センター KOBELCOホール	主催/生活協同組合コープこうべ。指揮/牧村邦彦。管弦楽/紫苑交響楽団。共演/内藤里美、伊藤絵美、大谷圭介。		
21世紀の第九 第九とアダージエット ベートーヴェン交響曲第9番 テノールソロ	共	2018.12.28	ザ・シンフォニーホール	特別協賛/AIR CANADA 共催/堺市、(公財)堺市文化振興財団。指揮/ケン・シエ。管弦楽/日本センチュリー交響楽団。共演/上村智恵、山田愛子、萩原寛明。		
Concert mélange	共	2019.01.25	兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール	主催/コンセール・メランジュ。共演/平野雅世、藤里香世。曲/「愛の妙薬」ハイライト。		
オペラde神戸 La Bohème「ラ・ボエーム」	共	2019.03.03	神戸文化ホール 大ホール	主催/神戸市、(公財)神戸市民文化振興財団。指揮/栗辻聰。演出/井原広樹。管弦楽/兵庫芸術文化センター管弦楽団。共演/平野雅世、伊藤友祐、喜多美幸他。		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
公開レッスンでの指導						
コンクール等の審査						
第51回和歌山県合唱祭	共	2018.06.03	有田市民会館紀文ホール	主催/和歌山県合唱連盟。		
第41回全日本おかあさんコーラス	共	2018.06.03	有田市民会館紀文ホール	主催/全日本合唱連盟関西支部、和歌山県合唱連盟、朝日新聞。		
第19回大阪国際コンクール	共	2018.07.21	神戸女学院音楽館ホール	主催/大阪国際コンクール事務局。		
The12th ベーテン音楽コンクール	共	2018.08.02	神戸女学院音楽館ホール	主催/ベーテン音楽協会。		
第20回日本演奏家コンクール	共	2018.08.20	灘区民ホール マリーホール	主催/日本演奏家協会。		

第20回日本演奏家コンクール	共	2018.08.20	灘区民ホール マリー ホール	主催/日本演奏家協会。
第10回東京国際声楽コンクール	共	2018.09.01	篠山市立たんば田園交響 ホール	主催/一般社団法人東京国際芸術協会。
第72回全日本学生音楽コンクール 大阪大 会予選	共	2018.09.04 ,05,06	ザ・フェニックスホール	主催/毎日新聞社。
第35回香川ジュニアコンクール	共	2018.09.16	高松テルサ	主催/香川音楽連盟。
第72回全日本学生音楽コンクール 大阪大 会本選	共	2018.10.19	ザ・フェニックスホール	主催/毎日新聞社。
第5回和歌山県ヴォーカルアンサンブルコン テスト	共	2019.02.03	メディア・アート・ホール	主催/和歌山県合唱連盟。

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

その他社会活動上特記すべき事項

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名

斎藤 言子 SAITO Kotoko / 音楽学科 / 教授

専門分野				
声楽				
研究課題				
オペラ、歌曲、宗教曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
伴奏実習(I), 伴奏実習(II), 伴奏実習(III), 伴奏実習(IV), 声楽Major(I), 声楽Major(II), 声楽Major(III), 声楽Major(IV)				
担当授業科目(大学院)				
声楽実技I				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
演奏会・発表会				
ドイツ歌曲の流れ	共	2018.05.10	兵庫芸術文化センター	R.シュトラウス:セレナーデ、夜、献呈
斎藤言子コンサート	単	2018.07.08	芦屋聖マルコ教会	主催/芦屋JOCS。曲目/主、我を愛す 主は命を与えたまえ、主は一羽の雀に目を注ぎたもう ベッリーニ:オペラ「ノルマ」)、プッチーニ:オペラ「蝶々夫人」、中村八大:夜明けの歌 ロジャース:すべての山に登ろう他。
関西日壇協会総会「斎藤言子」コンサート	単	2018.07.13	ロイヤルホテル	主催/関西日壇協会。曲目/R.シュトラウス:献呈、セレナーデ プッチーニ:オペラ「蝶々夫人」、オペラ「トスカ」 いづみたく:夜明けの歌 フランソワ:マイ・ウェイ ロジャース:すべての山に登れ、エーデルワイス。
「ペルージャ音楽祭オペラガラコンサート」	共	2018.08.13	Sala dei Notari	主催/ペルージャ音楽祭。共演/指揮:ウリ・セグリ、Virtuosi Brunennses オーケストラ。曲目/ベッリーニ:清き女神(オペラ「ノルマ」)、プッチーニ;歌に生き恋に生き(オペラ「トスカ」)。
イタリア歌曲の流れ	共	2018.11.14	兵庫県芸術文化センター	主催/関西二期会。曲目/イタリア歌曲30曲(公演監督)。
「歌とお話 晩秋のひととき」	単	2018.11.25	グランヴィアホテル	主催/めぐみ会和歌山支部。曲目/中田善直:ビアニッシモの秋、小林秀雄:落葉松、木下牧子:竹とんぼ、プッチーニ:ある晴れた日に(オペラ「蝶々夫人」)、歌に生き恋に生き(オペラ「トスカ」)他。
神戸女学院音楽学部定期演奏会	共	2018.11.27	兵庫芸術文化センター大ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部。曲目/ベートーヴェン:第9シンフォニー(ソプラノソロ)。
神戸女学院クリスマス礼拝	共	2018.12.21	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院。曲目/素敵なお誕生日。
オペラ紅白歌合戦	共	2018.12.29	ザ・シンフォニーホール	主催/ザ・シンフォニーホール 共演/指揮:大阪交響楽団 曲目/プッチーニ:歌に生き恋に生き(オペラ「トスカ」) 紅組組長。
オペラ「トゥーランドット」	共	2019.02.03	ルナ・ホール	主催/芦屋オペラ。共演/指揮:松浦修 芦屋フィルハーモニー 他。曲目/タイトルロール「トゥーランドット姫」役。
作曲・編曲・振付				

その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別			
				支給額			
				支給年度			
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
兵庫県功労者表彰(学術教育功労賞)	2018.05.03						
和歌山市文化賞	2019.01.15						
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
-現在	関西二期会副理事長						
-現在	ベガ音楽コンクール理事						
2018-現在	和歌山県文化・スポーツ振興助成事業選考委員						
-現在	宝塚演奏連盟運営委員・会員						
-現在	神戸音楽家协会会员						
-現在	日本演奏連盟会員						
2018.4-現在	和歌山県文化賞選考委員						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
オペラ公開講座	単	2018.05.20	グリーンホール	内容/オペラ マスカーニ作曲:「カヴァレリア・ルスティカーナ」「道化師」のレクチャー			
公開レッスンでの指導							
イタリア歌曲講座	単	2018.10.02	神戸女学院大学音楽館	イタリア歌曲(20曲)			
イタリア歌曲の流れ	単	2018.10.14	グリーンホール	イタリア歌曲(26曲)			
イタリア歌曲の流れ	単	2018.10.28	グリーンホール	イタリア歌曲(26曲)			
イタリア歌曲の流れ	単	2018.11.04	グリーンホール	イタリア歌曲(26曲)			
コンクール等の審査							
関西二期会オペラキャストオーディション	共	2018.05.20	グリーンホール	主催/関西二期会。			
関西二期会オペラキャストオーディション	共	2018.05.28	グリーンホール	主催/関西二期会。			
日伊声楽コンクール	共	2018.06.08	ブレラホール	主催/読売新聞、日伊協会。			
和歌山県高校独唱コンクール	共	2018.07.28	南紀文化会館	主催/和歌山県教育委員会。			
ベーテン音楽コンクール	共	2018.08.02	神戸女学院音楽館ホール	主催/ベーテン音楽コンクール。			
東京国際声楽コンクール	共	2018.08.24	灘区民センター	主催/東京国際声楽コンクール			
大阪国際音楽コンクール地区本選	共	2018.08.26	阿倍野区民ホール	主催/大阪国際コンクール。			
関西二期会オペラキャストオーディション	共	2018.09.02	グリーンホール	主催/関西二期会。			
NHN全国学校音楽コンクール近畿大会(小学生・中学生の部)	共	2018.09.02	NHKホール	主催/NHK。			
全国学校音楽コンクール(高校生の部)	共	2018.09.03	NHKホール	主催/NHK。			
日本演奏家コンクール全国大会	共	2018.09.27	横浜みなとみらいホール	主催/日本演奏家コンクール。			
大阪国際音楽コンクールファイナル	共	2018.10.07	高槻現代劇場	主催/大阪国際コンクール。			
滝廉太郎記念全国高校声楽コンクール予選	共	2018.10.20	グラントたけた滝廉太郎ホール	主催/竹田市。			
滝廉太郎記念全国高校声楽コンクール本選	共	2018.10.21	グラントたけた滝廉太郎ホール	主催/竹田市。			
あおによし音楽コンクール本選	共	2018.11.11	大和高田さざんかホール	主催/あおによし音楽コンクール。			
関西二期会オペラスタジオ修了オペラ審査	共	2019.03.30	ピッコロシアター	主催/関西二期会。			

学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2018.04-2019.03	大学コンソーシアム兵庫神戸 監事			
-現在	和歌山県文化事業アドバイザー			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2018.05.27-06.09	アメリカ	アメリカ、サムヒューストン大学との合同オペラ(リハーサル、本番、交流)		
2018.08.06-23	イタリア	「ペルージャ音楽祭」特別招聘講師および演奏		

氏名／所属／職名

佐々由佳里 SASSA Yukari / 音楽学科 / 教授

専門分野								
ピアノ								
研究課題								
音色とタッチの関わりについて、室内楽(ピアノトリオ・ピアノを含む室内楽作品)								
教育活動								
担当授業科目(大学)								
ピアノMajor(II), ピアノMajor(III), ピアノMajor(IV), 室内楽(I), 室内楽(II)								
担当授業科目(大学院)								
器楽実技I, 器楽実技II								
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要					
室内楽の愉しみ(室内楽クラス発表会)開催	2018.07.23	音楽学部学生	音楽館ホールで開催					
室内楽の愉しみ(室内楽クラス発表会)開催	2019.02.28	音楽学部学生	音楽館ホールで開催					
研究活動								
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など				
著書・CD								
学術論文								
学会発表								
演奏会・発表会								
佐々雅子作品展ミニコンサート	共	2018.05.04	岸和田市立自泉会館ホール	ショパン:ノクターン、サンサーンス:オーボエソナタ他 (Ob.樋口成香)				
トリオ・フォンターナ2018夏	共	2018.07.19	きびドーム	主催/有田川町教育委員会。共演/久保由佳子、山下泰資。曲名/メンデルスゾーンピアノ三重奏曲No.1、シェーンベルク「浄夜」他。				
トリオ・フォンターナ2018夏	共	2018.07.22	エブノ泉の森ホール	主催/泉佐野ロータリークラブ。共演/久保由佳子、山下泰資。曲名/メンデルスゾーンピアノ三重奏曲No.1、シェーンベルク「浄夜」他。				
トリオ・フォンターナ2018夏	共	2018.07.26	ザ・フェニックスホール	主催/トリオ・フォンターナ。共演/久保由佳子、山下泰資。曲名/メンデルスゾーンピアノ三重奏曲No.1、シェーンベルク「浄夜」他。				
佐々由佳里室内楽シリーズVol.6 Winter Concert	共	2019.03.02	久保総Eiホール	ドビュッシー「花火」「月の光」、ラヴェルピアノ三重奏曲、ヤナーチェク「おとぎ話」他。				
佐々由佳里室内楽シリーズVol.6 Winter Concert	共	2019.03.03	BB美術館ホール	ドビュッシー「花火」「月の光」、ラヴェルピアノ三重奏曲、ヤナーチェク「おとぎ話」他。				
作曲・編曲・振付								
その他の研究発表、演奏								
その他の著作、訳書等								
研究助成金の受給状況								
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額			
トリオ・フォンターナ2018夏 ザ・フェニックスホール	神戸女学院大学研究所 体育芸術助成			代	260,022円			
2018年度								
産官学連携の受給状況								
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要						

社会貢献活動								
学会役員								
就任期間	学会役員名							
公開講座								
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要				
ピアノでたどるドビュッシーの生涯と作品	単	2018.12.09	朝日カルチャーセンター、中之島教室	内容/ピアノ演奏とお話し。主催/朝日カルチャーセンター。				
課題曲講座	単	2019.02.18	コウキ商事天理センター	内容 / ピアノ演奏と解説。主催/コウキ商事。				
公開レッスンでの指導								
JPTAオーディション本選出場者のための試演会(アドバイザー)	共	2019.03.10	三木開成館サロン	ベートーヴェン ソナタOp.13 第1楽章、ショパン マズルカ 他				
コンクール等の審査								
ヤマハジュニアコンクール西中国地区本選	共	2018.04.01	安芸区民センター	主催/ヤマハ音楽振興会				
カワイピアノコンクール	共	2018.04.22	クレオ大阪	主催/カワイ音楽コンクール委員会				
泉の森フレッシュコンサートオーディション	共	2018.06.03	エブノ泉の森ホール	主催/泉佐野市文化振興財団				
高松ジュニアコンクール(高校生部門)	共	2018.09.15	高松テルサ	主催/香川音楽連盟				
ペーテンコンクール	共	2018.09.29	豊中市芸術文化ホール	主催/ペーテン音楽コンクール				
摂津音楽祭(予選) (本選)	共	2018.10.13,14,15, 本選11.18	摂津市民会館	主催/摂津市施設管理公社				
自泉フレッシュコンサート	共	2018.10.26	自泉会館ホール	主催/岸和田文化事業協会				
日本ピアノ教育連盟ピアノオーディションB部門	共	2018.11.24	神戸女学院大学音楽館ホール	主催/日本ピアノ教育連盟				
自泉フレッシュコンサート	共	2018.12.15	自泉会館ホール	主催/岸和田文化事業協会				
ヤマハジュニアコンクール楽器店本選	共	2019.01.12	神戸産業振興センター	主催/ヤマハ神戸店				
ヤマハジュニアコンクール関西地区本選	共	2019.03.09	ザ・フェニックスホール	主催/ヤマハ音楽振興会				
マドカプレミアムフレッシュコンサート	共	2019.03.10	マドカホール	主催/岸和田文化事業協会				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
2018.04-2019.03	岸和田文化事業協会理事							
2018.04-2019.03	(公財)日本ピアノ教育連盟関西支部幹事							
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						
2018.06.06	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツアルデウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)						
2018.07.04	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツアルデウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)						
2018.10.25	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツアルデウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)						
2018.12.15	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツアルデウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)						
2018.10.28-11.04	オーストリア	Kobe College & Mozarteum Friendship Week 2018 の開催。公開レッスン、マスタークラス、ワークショップ、Friendship Concert、学生交流コンサート、中学・高校生のためのピアノ特別公開レッスンを実施(国内で作業)						

氏名／所属／職名

島崎 徹 SHIMAZAKI Toru / 音楽学科 / 教授

専門分野				
舞踊				
研究課題				
振り付け、演出				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Current Issues in Japan, アナライズクラス(I), アナライズクラス(II), アナライズクラス(III), アナライズクラス(IV), 舞踊レパートリークラス(I), 舞踊レパートリークラス(II), 舞踊レパートリークラス(III), 舞踊レパートリークラス(IV), ソロリサイタル(舞踊), 卒業公演				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
作曲・編曲・振付				
マラーホフと世界のバレエスタークライナ公演 演出・振付	単	2018.11.22	オデッサ国立歌劇場	South , For James
同上		2018.11.24	キエフ国立歌劇場	South , For James
舞踊専攻第10回卒業公演 演出・振付	単	2018.12.13,14,15	神戸女学院大学エミリー・ブルン記念館スタジオA	Seasons, Painfully Good
舞踊専攻第13回公演 演出・振付	単	2019.03.07,08	豊中市立文化芸術センター 大ホール	Here We Are!, For James, Soft Crush
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
Performing the Furusato:the Hometown as Theatre in Contemporary Japanese Performance	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分
				1,452千円 (総額)
2018年度				
産官学連携の受給状況				
その他の研究活動上特記すべき事項				
年月				
概要				
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導				
第16回全国ジュニアバレエコンクール ジャパングランプリ2018	単	2018.08.07 -10	新宿文化センター	コンテンポラリーダンス指導

全京都洋舞協議会 第2回Kyoto Dance workshop	単	2018.08.01 -02	京都芸術センター	コンテンポラリーダンス指導		
コンクール等の審査						
Taiwan Grand Prix International Ballet Competition	共	2018.08.01 -05	National Taiwan University of Arts	Taiwan international Ballet association		
NBAバレエコンクール	共	2019.01.08	メルパルクホール東京	日本バレエアカデミー		
European Ballet Grand Prix	共	2019.02.05 -08	MuTh Theatre(Vienna)	European Ballet Grand Prix		
第76回全国舞踊コンクール	共	2019.03.24	めぐろパーシモンホール	東京新聞		
学外機関委員等						
就任期間			機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2018.11.29	ウクライナ	キエフ国立バレエ学校にて当校学生に作品披露				
2019.02.05-06	オーストリア	European Ballet Grand Prix Dance Competitionにてコンテンポラリーダンス指導				

氏名／所属／職名

田中 修二 TANAKA Shuji / 音楽学科 / 教授

専門分野				
ピアノ				
研究課題				
ピアノ音楽と、その指導について				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
ピアノ重奏I, ピアノ重奏II, ピアノMajor(II), ピアノMajor(III), ピアノMajor(IV)				
担当授業科目(大学院)				
器楽実技II, 指導法研究A, 指導法研究B				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
ペルージャ音楽祭(イタリア)	共	2018.08.12	Basilica san Pietro	ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第2番第1楽章
サロンコンサート	共	2019.03.10	和泉市小川サロン	ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第2番 チャイコフスキー/ピアノ協奏曲第1番 共演者:高津小百合
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
-現在	全日本ピアノ教育連盟運営委員			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
新響課題曲講座	単	2018.04.24	新響楽器オーパスサロン	コンクールの課題曲についての講座
兵庫県学生ピアノコンクール課題曲講座	単	2018.05.31	神戸東亜ホール	コンクールの課題曲についての講座
兵庫県学生ピアノコンクール課題曲講座	単	2018.06.04	加古川オクダ楽器	コンクールの課題曲についての講座
兵庫県学生ピアノコンクール課題曲講座	単	2018.06.06	豊岡市岡楽器店	コンクールの課題曲についての講座
公開レッスンでの指導				
新響楽器公開レッスン	単	2018.06.09	新響楽器オーパスサロン	コンクール参加者に対しての公開レッスン

コンクール等の審査				
ヤマハジュニアコンクール県大会審査	共	2018.04.04	安芸区民文化センター	主催/ヤマハミュージッククリテイリング
ヤマハジュニアコンクール県大会審査	共	2018.04.14	京都芸術センター小ホール	主催/ヤマハミュージッククリテイリング
才能教育研究会スズキチルドレンコンサート審査	共	2018.05.12	京都芸術センター小ホール	主催/才能教育研究会
姫路パルナソスコンクール審査	共	2018.05.13	姫路文化会館	主催/姫路市文化振興財団
大阪国際コンクール審査	共	2018.07.21	神戸女学院大学ホール	主催/大阪国際コンクール
全日本学生音楽コンクール予選審査	共	2018.09.08, 09,14,15, 16	大阪フェニックスホール	主催/毎日新聞社事業部
バーテンコンクール審査	共	2018.10.18	豊中文化芸術センター小ホール	主催/バーテン音楽コンクール
全日本学生音楽コンクール本選審査	共	2018.10.21	大阪フェニックスホール	主催/毎日新聞社事業部
オクダ楽器ピアノフェスティバル審査	単	2018.11.23	加古川ウェルネスパーク	主催/オクダ楽器
バーテンコンクール本選審査	共	2018.12.27	福山芸術文化ホール	主催/バーテン音楽コンクール
ヤマハジュニアコンクール県大会審査	共	2019.03.23	和歌山市民会館	主催/ヤマハミュージッククリテイリング
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2018.08.06-22	イタリア	ペルージャ音楽祭に学生6名を連れて参加。現地での演奏会やレッスンをした。		

氏名／所属／職名

津上 智実 TSUGAMI Motomi / 音楽学科 / 教授

専門分野				
音楽学				
研究課題				
ピアニスト小倉末子(1891-1944)の再評価、初期神戸女学院の音楽教育、社会における音楽の役割				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
初期神戸女学院、プロジェクト:神戸女学院を創る、音楽史(I)(諸民族の音楽を含む)、ミュージック・コミュニケーション講座、音楽によるアウトリーチ(講義)、音楽によるアウトリーチ(実習)				
担当授業科目(大学院)				
副論文制作I, 副論文制作II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
「音楽キャリア教育の可能性」	2019.02.21	音楽学部および他学部教員	総合研究成果発表	
西宮市立門戸幼稚園でのアウトリーチ実習	2018.06.14	幼稚園児	学外での実習とその準備を指導	
西宮市立用海幼稚園でのアウトリーチ実習	2018.07.19	幼稚園児	学外での実習とその準備を指導	
西宮市立子育て総合センター付属あおぞら幼稚園でのアウトリーチ実習	2018.11.01	幼稚園児	学外での実習とその準備を指導	
野木病院でのアウトリーチ実習	2018.11.03	入院患者および医療関係者	学外での実習とその準備を指導	
国立病院機構兵庫中央病院でのアウトリーチ実習	2018.11.15	入院患者および医療関係者	学外での実習とその準備を指導	
西宮市立鳴尾北小学校でのアウトリーチ実習	2018.11.22	小学校2年生4クラス	学外での実習とその準備を指導	
雲雀丘学園小学校でのアウトリーチ実習	2018.12.14	小学校4年生4クラス	学外での実習とその準備を指導	
兵庫県立東はりま特別支援学校でのアウトリーチ実習	2019.03.01	高校3年生	学外での実習とその準備を指導	
国立病院機構刀根山病院でのアウトリーチ実習	2019.03.06	入院患者および医療関係者	学外での実習とその準備を指導	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
『C. B. デフォレスト書簡の解読(IV) (1928~1929) アメリカン・ボード宣教師文書より』	共	2019.01.31	神戸女学院大学「宣教師文書」研究会	共著/中野敬一、白井由美子、pp.27-36。
『殖民地における近代音楽の帰属意識——東アジアとオーストラリアの芸術歌曲の場合 The art song and cultural identity in the colonial settings of East Asia and Australia』	共	2019.03.31	平成27-30年度科学研究費助成金研究成果報告書	共著/時田アリソン、日下部祐子、竹内直、仲万美子、劉麟玉、李京粉、張海欣、ジョエル・クロッティ、pp.13-14.
学術論文				
東京音楽学校学友会『音楽』に見る芸術歌曲の「奨励」	単	2018.06.20	神戸女学院大学研究所『神戸女学院大学論集』第65巻第1号	pp.27-44.
「朝日新聞データベース「聞蔵II」に見るソプラノ歌手永井郁子(1893~1983)」	単	2018.12.20	神戸女学院大学研究所『神戸女学院大学論集』第65巻第2号	pp.83-100.
「『釜山日報』『朝鮮新聞』『毎日申報』に見るソプラノ歌手永井郁子(1893~1983)」	単	2019.03.20	神戸女学院大学女性学インスティチュート『女性学評論』第33号	pp.41-70.
学会発表				
演奏会・発表会				
「子どものための七夕コンサート 5色の短冊に願いを～みんなで奏でる夢のメロディー～」(子どものためのコンサート・シリーズ第50回)	共	2018.07.14	音楽館ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部。企画・運営・指導。

第9回「楽器で遊ぼう！子どものための音楽作りワークショップ」	共	2018.09.15	音楽館ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部。企画・運営。		
「子どものためのスペシャル・コンサート～ハーブの魅力を満喫しよう！～」(子どものためのコンサート・シリーズ第51回)	共	2018.10.13	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院大学音楽学部。企画・運営。		
「子どものためのクリスマス・コンサート～音で楽しむおはなしの世界～「あのね、サンタの国ではね…」(子どものためのコンサート・シリーズ第52回)	共	2018.12.08	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院大学音楽学部。企画・運営。		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
神戸女学院大学礼拝	単	2018.07.12	神戸女学院大学	演題/音楽におけるカトリックとプロテスタン卜(BWV. 1083)		
「作家由起しげ子の視界—戦後日本の文化と社会」	共	2018.07.06	2018年度前期研究所総会研究発表会	演題/由起しげ子(1900-69)の音楽評論活動		
その他の著作、訳書等						
モンテヴェルディのオペラ《ポッペアの戴冠》	単	2019.01.19	いずみホール	プログラム解説執筆と字幕補訳		
『アウトリーチ通信』第32号	共	2018.09.20	神戸女学院大学音楽学部アウトリーチ・センター	「今後の活動」(pp.10-11), 「『子どものためのコンサート・シリーズ』第50回記念クリア・ファイル」(p.11)		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
もう一つの日本近代音楽史～大正・昭和初期の女性音楽家の創造的演奏活動を再評価する	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	900千円	2018年度
宣教師文書の解読と解明～1930年前後のデフォレスト文書を中心に	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			代	1,500千円 (総額)	2018年度
音楽によるアントレプレナーシップ～社会における音楽の可能性を考える	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	986千円 (総額)	2018年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
日本学術振興会科学研究費補助金挑戦的研究(開拓)	2018年7月	音楽ティーチングアーティスト養成コアカリキュラム開発のための音楽大学(学部)連携(2018年度支給額 3390千円)連携研究者				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2018.04-2019.03	日本音楽学会機関誌編集委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
公開レッスンでの指導						
コンクール等の審査						
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2018.04-2019.03	文化庁「文化芸術による子供の育成事業」企画委員					
2018.04-2019.03	文化庁「芸術選奨」推薦委員					

その他社会活動上特記すべき事項

新聞報道7件:

- ①『神戸新聞』2018年6月5日(火)朝刊、阪神版29面
- ②西宮市政ニュース1533号 2018年8月25日(土)にしナビ5面(ウェブ版)
- ③西宮市民地域情報誌「宮っ子」No.354 2018年9月1日(土)EventBox30頁
- ④『神戸新聞』2018年10月19日(金)朝刊、阪神版29面
- ⑤神戸新聞子育てクラブ「すきっぷ」ウェブ版2018年10月26日(金)から掲載
- ⑥西宮市民地域情報誌「宮っ子」No.355 2018年11月1日(木)EventBox31頁
- ⑦西宮市政ニュース1538号 2018年11月10日(土)にしナビ5面 (ウェブ版)

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2018.05.14-15	アメリカ	ハーヴァード大学ホートン・ライブラリーでの資料調査
2018.05.06	アメリカ	ニューアーク音楽院でのアウトリーチ担当者会議

専門分野	Flute Performance and Music Analysis			
研究課題	Flute Solo, Chamber Music and Orchestral repertoire			
教育活動	管打合奏(I), 管打合奏(II), 管打合奏(III), 管打合奏(IV), リサイタル(I), リサイタル(II), リサイタル(III), 伴奏実習(III), 室内楽(I), 室内楽(II), 管楽器Major(II), 管楽器Major(III)			
担当授業科目(大学院)	演奏芸術特論I, 演奏芸術特論II			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
Wiener Symphoniker Frühling in Wien	共	2018.04.01	Musikverein: Großer Saal; Vienna Austria	Wiener Symphoniker Adam Fischer: Conductor Xavier Luck 1st Flute Janoska Ensemble Galantai tancok: Z. Kodály František Janoska Musette pour Fritz, „Hommage à Fritz Kreisler“: F. Janoska 24. Caprice; bearbeitet von Jansoka Ensemble, Tarantella vs. Niška Banja: Pablo de Sarasate bearbeitet und orchstriert von František Janoska Symphonie Nr. 1, „Impressions along the Danube“: F. Janoska Ungarischer Tanz Nr. 1 g-Moll: J. Brahms Ungarischer Tanz Nr. 5 g-Moll; instrumentiert von Albert Parlow: J. Brahms Slawischer Tanz e-Moll, op. 72/2: A. Dvořák Slawischer Tanz g-Moll, op. 46/8: A. Dvořák Ouvertüre zur Operette „Die Fledermaus“ : Johann Strauß Sohn An der schönen blauen Donau. Walzer, op. 314: Johann Strauß Sohn
中川晃教 Symphonic Concert~Spring has Come~	共	2018.04.08	新潟市民芸術文化会館	Otoya Chamber Orchestra. Solo Flute
シニアCITYカレッジ公開講座 第2回ドルチェ音楽講座	共	2018.04.13	ドルチェ・アーティスト・サロン大阪	中務晴之 and Xavier Luck Flute Xavier Trio Sonata: J.S Bach. In a Living Memory for solo Flute: T.Ichiyanagi. L' apres midi d'un Faune arr.Fl & Piano: C. Debussy. Grand Duo No.3 Op.39: F.Kuhlau. Three Dances for 2 Flutes and Piano (1993) : G.Schocker
中川晃教 Symphonic Concert~Spring has Come~	共	2018.04.15	サントリーホール(東京)	Otoya Chamber Orchestra. Solo Flute
中川晃教 Symphonic Concert~Spring has Come~	共	2018.04.21	板橋区立文化会館(東京)	Otoya Chamber Orchestra. Solo Flute
中川晃教 Symphonic Concert~Spring has Come~	共	2018.04.22	市川市文化会館(千葉県)	Otoya Chamber Orchestra. Solo Flute

中川晃教 Symphonic Concert~Spring has Come~	共	2018.04.29	鈴鹿市民会館(三重県)	Otoya Chamber Orchestra. Solo Flute
バロック花束Vol.2	共	2018.06.10	願得寺	Xavier Luck, 中野幸代, 中出悦子 - Cembalo. Trio for 2 Flutes and Cembalo Op.5-3: Hotteterre,J.M. Sonata for Flute and Cembalo "Hamburger" Wq.133: C.P.E Bach. Trio for 2 Flutes and Continuo HWV 396: Handel, G.F. Sonata for Organ (arr.2 Flutes and Continuo) BWV 526: J.S Bach.
Xavier Luck Flute Concert Yamaha Japan	共	2018.07.14	ヤマハリサイタルホール銀座	Xavier Luck- Flute 岡本知也 – Piano Prelude a l' apres-midi d' un faune: C.Debussy. Hamburger Sonata Wq 133 in G-dur: C.P.E Bach. Voice for solo Flute: T.Takemitsu. In einer Zauberstunde for Flute and Piano (2018): D. Linton-France. Sonata for Flute and Piano "Undine": C.Reinecke
アンサンブル神戸第57回定期演奏会	共	2018.07.28	神戸新聞松方ホール	Ensemble Kobe 1st Flute Tadahiro Yano Conductor Symphony No. 2 Op. 52 & Psalm 42 Op.42: Felix Mendelssohn
Kobe College Summer School Mini Recital	共	2018.08.04	Kobe College Music Hall	Xavier Luck Flute 岡田将 Piano Hungarian Fantasy for Flute and Piano: K.Doppler. Fantasy No.2 for Solo Flute: G.P Telemann. Sonata Appassionata: S. Karg-Elert.
ウィーン国立歌劇場 演奏会	共	2018.09.01	ウィーン国立歌劇場	Wiener Staatsopern Orchester. 2nd Flute and Piccolo La Traviata: G. Verdi
Gesellschaft fur Musik Theater Wien	共	2018.09.21	Gesellschaft fur Musik Theater, 1090 Wien	Xavier Luck – Flute Daniel Linton-France Piano Sonata in D-Dur: S.Prokofiev. Fanatsy for Flute and Piano: G.Faure. Sonata for Flute and Piano: F.Poulenc. Itinerant for Solo Flute: Takemitsu. Demons for Solo Flute: Brett Dean
神戸女学院大学フルートファミリー第1回コンサート	共	2018.10.03	西宮市甲東ホール	Xavier Luck & Paul Edmund-Davies Solo Flute. KFF Flute Orchestra 岡田将 Piano. Concerto for 2 Flutes and Orchestra in G-dur: Cimarosa. Rigoletto Fantasy for 2 flutes and Piano: G.Rabboni etc.
第24回丹波の森国際音楽祭 シューベルティアーデたんば2018	共	2018.11.10	JR Kobe Sen	Otoya Wind Quintet. 6 Bagatelles for Wind Quintet: G.Ligeti. etc.
アンサンブル神戸第59回定期演奏会	共	2018.11.17	神戸松方ホール	Ensemble Kobe 1st Flute Tadahiro Yano Conductor Overture "Cossi Fan Tutti" Klavierkonzert Nr.24 K.491: W.A Mozart. Symphonie Nr. 101 Hob.1:101 : J, Haydn.
Xavier Luck Solo Recital	共	2019.02.14	兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール	Xavier Luck Flute Masaru Okada Piano. Sonata a-moll "Arpeggione" D.821: F.Schubert. Concertino for Flute and Piano. Op.107: C.Chaminade. Lensky's from Eugene Onegin arr.Flute and Piano: P.I Tschaikowsky. Cheveus de Lin: C.Debussy. Fantasie for Flute and Piano: P.Gaubert. Sonata in Es dur: R.Strauss.
University for Performing Arts Vienna Professor Hansgeorg Schmeiser Class Recital	共	2019.03.11	Joseph Haydn-Saal MDW Wien	Xavier Luck Flute Atsuko Wada Reibl Piano Itinerant for Solo Flute: T. Takemitsu. Partita in a-moll for Solo Flute BWV 1013: J.S Bach. Sonata for Flute and Piano D-Dur Op.94: S.Prokofiev
アンサンブル神戸第60回定期演奏会	共	2019.03.16	神戸松方ホール	Ensemble Kobe 1st Flute Tadahiro Yano Conductor. Italienische Overture D.590: F. Schubert. Piano Concerto No.5 "L' Egyptien" Op.103: C.Saint-Saens. Symphony No.3 F dur Op.90: J. Brahms

さかい春の陣	共	2019.03.23	大仙公園	Xavier Luck Flute. 稲本渡: Clarinet 秋川雅史: Voice. Selection of Japanese traditional Songs and arrangements for Trio.		
0歳からのうたとオーケストラコンサート	共	2019.03.24	堺市立西文化会館ウェスティホール	Otoya Chamber Orchestra. Solo Flute 勇氣100&、アンパンマンメドレー、夢をかなえてドラえもん、美女と野獣、にじのむこうにetc.		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
音楽によるアントレプレナーシップ～社会における音楽の可能性を考える～	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	986千円 (総額)	2018年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
公開レッスンでの指導						
コンクール等の審査						
オケフェス オーディション受験者名簿	共	2018.05.13	大阪音楽大学	関西音楽大学協会		
第4回堺管打楽器コンクール【本選】	共	2018.11.25	堺市立西文化会館ウェスティホール	主催: 堀管打楽器コンクール実行委員会 後援: 堀市		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

岡田 将 OKADA Masaru / 音楽学科 /准教授

専門分野				
ピアノ				
研究課題				
ピアノ実技と演奏法				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
ピアノMajor(I), ピアノMajor(II), ピアノMajor(III), ピアノMajor(IV), ピアノMinor(II), ピアノMinor(IV), ピアノSecond Major(I), ピアノ重奏I, ピアノ重奏III				
担当授業科目(大学院)				
室内楽特別実習I				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
ピアノリサイタル	単	2018.04.29	山口県	
ピアノリサイタル	単	2018.05.06	福銀ホール	
デュオ演奏会	共	2018.05.16	芸術文化センター 神戸女学院小ホール	主催/神戸新音(大阪新音)。共演/チェロ古川展生。
演奏会(スイーツタイムコンサート)	共	2018.05.23	宗次ホール(名古屋)	主催/宗次ホール。共演/ヴァイオリン佐藤久成。
演奏会	共	2018.05.25	サントリーホール(東京)	共演/ヴァイオリン佐藤久成。
デュオリサイタル	共	2018.06.17	JTアートホールアフィニス(東京)	主催/スピカ。共演/チェロ ルイス・クラレット。曲名/ベートーヴェン・チェロソナタ全曲
デュオリサイタル	共	2018.06.23	SAYAKAホール(大阪)	主催/大阪狭山市文化振興事業団。共演/ヴァイオリン正戸里佳。
デュオリサイタル	共	2018.06.30	下関ドリームシップ 風のホール	主催/メロディー音楽企画。共演/ヴァイオリン正戸里佳。曲名/ベートーヴェン・ソナタ全曲。
デュオリサイタル	共	2018.07.01	神戸新聞松方ホール	主催/神戸新聞。共演/ヴァイオリン正戸里佳。曲名/ベートーヴェン・ソナタ全曲。
イマジン七夕コンサート	共	2018.07.03	サントリーホール(大)(東京)	主催/コンサートイマジン。共演/多数。
第163回定期演奏会 セントラル愛知交響楽団	共	2018.07.07	しらかわホール(愛知)	曲名/ラフマニノフ Rachmaninov,Sergey / ピアノ協奏曲第2番ハ短調Op.18 Piano Concerto No. 2 in C Minor, Op. 18
ピアノリサイタル	単	2018.07.08	ウェル戸畠(福岡県)	主催/メロディー企画。曲名/ベートーヴェン。
デュオリサイタルコンサート	共	2018.10.03	大阪倶楽部	主催/大阪倶楽部。共演/フルートXavier LUCK。
ピアノリサイタル	単	2018.10.13	観月台文化センター(福島)	主催/国見町。曲名/ベートーヴェン・ピアノソナタ第23番他。
デュオリサイタル	共	2018.11.11	神戸新聞松方ホール	主催/神戸新聞。共演/ヴァイオリン正戸里佳。曲名/ベートーヴェン・ソナタ全曲。
ヴァイオリンリサイタル	共	2018.11.13	宗次ホール(名古屋)	主催/宗次ホール。共演/ヴァイオリン正戸里佳。
ヴァイオリンリサイタル	共	2018.11.14	幸田町民会館さくらホール(愛知)	主催/幸田町文化振興協会。共演/ヴァイオリン正戸里佳。

ピアノリサイタル	単	2018.11.17	はまなしホール(北海道)	主催/六花亭。曲名/ショパン他。		
トワイライトコンサート・インターネット同時配信	共	2018.12.26	三井住友銀行本店ロビー(東京)	主催/三井住友銀行。共演/ソプラノ馬原裕子。曲名/シューマン:獻呈op.25-1他。		
セントラル愛知ガラコンサート	共	2019.01.20	半田市福祉文化会館(愛知)	主催/半田市。共演/セントラル愛知セントラル愛知交響楽団。曲名/Rhapsody in Blue他。		
デュオリサイタル	共	2019.03.02 -03	荒尾市民文化会館(熊本県)	主催/荒尾総合文化センター。共演/ヴァイオリン西江辰郎。		
デュオリサイタル	共	2019.03.09	神戸新聞松方ホール	主催/神戸新聞。共演/ヴァイオリン正戸里佳。曲名/ベートーヴェン・ソナタ全曲。		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
公開レッスンでの指導						
コンクール等の審査						
飯塚新人音楽コンクール 予選	共	2018.05.03 -04	飯塚コスモスコモン	主催/飯塚文化連盟。		
飯塚新人音楽コンクール 本選	共	2018.06.03	飯塚コスモスコモン	主催/飯塚文化連盟。		
九州・山口ジュニアピアノコンクール 本選会	共	2018.08.21 -23	ウェル戸畠	主催/九州・山口音楽協会。		
ドリカムピアノコンクール 本選会	共	2019.03.26 -28	ウェル戸畠	主催/九州・山口音楽協会。		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

辻井 淳 TSUJII Jun / 音楽学科 / 准教授

専門分野				
ヴァイオリン				
研究課題				
からだと楽器の一体化について、アンサンブルの極意、CD録音				
教育活動				
担当授業科目(大学) クローバーゼミ、楽器論、弦楽器Major(II)、弦楽合奏(II)、弦楽合奏(III)、弦楽合奏(IV)、室内楽(I)、室内楽(II)				
担当授業科目(大学院) 室内楽特別実習I、室内楽特別実習II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
ヴァイオリン教授法の実際	単	2018.12.31	神戸女学院大学論集 第65巻第2号	
学会発表				
演奏会・発表会				
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

松浦 修 MATSUURA Osamu / 音楽学科 / 専任講師

専門分野				
指揮、音楽教育				
研究課題				
オーケストラ作品の演奏表現の追求、オペラ及び合唱作品の音楽表現の追求、オーケストラの指導法研究、教員養成における実践的指導力育成に向けた授業開発、コミュニケーションの活性化による音楽の授業づくり				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
音楽科教育法I, 音楽科教育法II, 音楽科教育法IV, 教職実践演習(中・高), 教育実習I, 教育実習II, オーケストラ(I), オーケストラ(II), オーケストラ(III), オーケストラ(IV), 指揮法, 合唱(III), 合唱(IV), スコアリーディング				
担当授業科目(大学院)				
演奏芸術特論II, オーケストラ特別実習II				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
教職課程オリエンテーション		2018年度	音楽学科教職課程履修学生	教職課程オリエンテーションの学科別ガイダンスで、教職課程履修上の注意点、教員採用試験の動向と実状、について等を指導した。
音楽科教育法I(教育方法の工夫)		2018.04-2018.07	音楽学科3年生教職課程履修学生	レジュメに対応したPowerPoint資料を作成。映像資料、要点化された図表の視覚認識により、理解の定着を図った。獲得した知識を活用した演習、グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション等を導入し、学習者の主体的、対話的な深い学びの獲得に向け、教育方法の工夫を行った。
音楽科教育法I(琴を用いた実習)		2018.05	音楽学科3年生教職課程履修学生	琴を用いた器楽実習を行い、楽器の扱い方、読み譜、奏法についての指導を行った。テキストや映像資料の視聴では得られない技能習得を獲得した。
音楽科教育法II・IV(個々の学生へのケア)		2018.09-2019.01	音楽学科3年生教職課程履修学生	次年度教育実習に向け、学生1人あたり2回の模擬授業を実施した。事前指導として、教材研究、授業計画立案、学習指導案作成の指導を個別に実施。事後指導で授業の振り返りを個別に実施。個々の学生の実態と課題に寄り添った指導を行った。
指揮法(個々の学生へのケア)		2018.04-2018.07 2018.09-2019.01	音楽学科3年次学生のうち受講学生	10名程度の履修学生による集団授業において、1人8分程度の持ち時間内で、順次、単独指揮を行う形態を取り入れた。個々の学生が各々持つ表現欲求を尊重し、技能課題も個々に寄り添った指導を行った。
OG教員による特別講義		2018.12.11 2018.12.18	音楽学科4年生教職課程履修学生	教職実践演習の授業内でOGの現職教諭をお招きし、教育現場の実態についての特別講義を実施した。
教員採用試験の受験指導		2018.04-2018.08	音楽学科4年生学生のうち教員採用試験受験志望学生	教員採用試験を受験する学生に対し、準備指導、専門教養、面接、小論文、実技テスト、模擬授業についての指導を個別に行った。
教職志望学生への支援		2018.04-2018.12	音楽研究科2年学生、音楽学科4年生学生のうち教職志望学生6名	教職志望学生に対して、講師登録の方法、私学求人情報の集め方、専門教養、面接、小論文、模擬授業について等を個別に指導した。 2018年度教職志望学生6名中就職6名(公立小学校教諭2名、公立小学校常勤講師2名、私立中学校教諭1名、私立中学校常勤講師1名)。
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				

学術論文				
学会発表				
リベラル・アーツにおける音楽教育～広い視野をもつ女性の育成、多様な生き方に結びつく教育の実現に向けて～	単	2019.02.21	神戸女学院大学音楽館 会議室	研究所総合研究助成「音楽によるアントレプレナーシップ～社会における音楽の可能性を考える～」成果発表講演会。共同発表/津上智実、ザビエル・ラック。
演奏会・発表会				
サム・ヒュースト州立大学&神戸女学院大学 合同オペラ	共	2018.06.01 2018.06.02	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院大学、サム・ヒュースト州立大学。曲目/パーセル・歌劇「ディドとエネアス」。
神戸女学院大学音楽学部第25回サマーコンサート	共	2018.06.26	豊中市文化芸術センター 大ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部。曲目/ボロディン「韃靼人の踊り」、ヴェルディ「リゴレット」より「それは心の太陽」「慕わしい名前」、チャイコフスキー「交響曲第5番」。
山陰フィル・ジュニアオーケストラ 第31回定期演奏会	共	2018.08.19	松江市総合文化センター プラバホール	主催/山陰フィル・ジュニアオーケストラ。曲目/チャイコフスキー「白鳥の湖」組曲、レスピーギ「古風な舞曲とアリア」、ベートーヴェン「ロマンス」。
ウインドカンパニー管楽オーケストラ 学校公演	共	2018.09.09	半田市雁宿ホール	共演/ウインドカンパニー管楽オーケストラ。曲目/モーツアルト「フィガロの結婚」序曲、「ビッグバンドショーケース」、「レ・ミゼラブル・セレクション」他。
ウインドカンパニー管楽オーケストラ 学校公演	共	2018.10.03	尼崎市アルカイックホール	共演/ウインドカンパニー管楽オーケストラ。曲目/モーツアルト「フィガロの結婚」序曲、「ビッグバンドショーケース」、リード「アルメニアダンス第1組曲」他。
KCフルートファミリー第1回コンサート	共	2018.10.03	西宮市甲東ホール	共演/ザビエル・ラック、ポール・エドモンド・デイヴィス、KCフルートファミリーオーケストラ。曲目/モーツアルト「魔笛」序曲、チャマローザ「2本のフルートとフルートオーケストラのための協奏曲」、ビゼー「アルルの女組曲」よりアランドール。
グランドオペラ共同制作・歌劇「アイーダ」 ひょうごプロデュースオペラ合唱団合唱指揮	共	2018.10.24	兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール	主催/札幌市芸術文化財団、神奈川芸術文化財団、兵庫県立芸術文化センター、大分県芸術文化スポーツ振興財団、東京二期会、札幌交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団。曲目/ヴェルディ・歌劇「アイーダ」。
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会	共	2018.11.27	兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部。曲目/ベートーヴェン「交響曲第9番」。
第18回芦屋市民オペラ 歌劇「トゥーランドット」	共	2019.02.03	芦屋市民センターホール	主催/芦屋市民オペラ。共演/芦屋交響楽団、芦屋合唱協会、芦屋市民オペラ合唱団、芦屋少年少女合唱団、斎藤言子、中井美内子、水口健次、竹内直紀、鬼一薰、他。曲目/プッチーニ・歌劇「トゥーランドット」。
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
神戸女学院クリスマス礼拝	共	2018.12.21	神戸女学院講堂	曲名/賛美歌「きよしこの夜」「もとびとこぞりて」、ラター「ともしひのキャロル」、デイビス「世界中でいちばん素敵なお誕生日」、他。
その他の著作、訳書等				

研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の別	支給額	支給年度
音楽によるアントレプレナーシップ～社会における音楽の可能性を考える～	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			代	986千円 (総額)	2018年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要		
公開レッスンでの指導						
コンクール等の審査						
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

大野 和子 ONO Kazuko / 音楽学科 / 専任講師

専門分野						
作曲						
研究課題						
今を生きる音楽の探究、ピアノアンサンブルの可能性について						
教育活動						
担当授業科目(大学) ソルフェージュ(I), ソルフェージュ(II), 和声学(I), 和声学(I)I, 和声学(III), 和声学(IV), 作曲Minor(I)						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
作曲Minor作品発表会開催		2019.02.22	作曲Minor(I)履修生	オルチン館合奏室にて開催		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当貢など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
クラブファンタジー関東地区総会	共	2018.05.30	オーキッドミュージックサロン	曲名/「夏の花に寄せて—ピアノのための」作曲		
Music Around The World	共	2018.06.23	ライブスペース音	曲名/「アッシュの森」「わたしはボンネットを青で飾つてもらうの」「ダニー・ボーイ」編曲		
響の会 第22回作品発表コンサート	共	2018.09.21	兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール	曲名/「搖らぎ～ファゴットとピアノのために～」作曲 ピアノ演奏 共演/小西朋子		
すずらん会 第6回ピアノデュオの夕べ	共	2018.10.11	兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール	曲名/「王女たちのロンド」「カスチュイ王の魔の踊り」「子守歌」「終曲」編曲		
ピアノ発表会2018	共	2018.11.24	川西みづなかホール	曲名/「うたおう」編曲		
音の輪つかvol.2	共	2018.12.17	Second Rooms	曲名/「グリーティングス」作曲		
作曲・編曲・振付						
響の会 第22回作品発表コンサート	共	2018.09.21	兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール	曲名/「搖らぎ～ファゴットとピアノのために～」作曲 初演		
すずらん会 第6回ピアノデュオの夕べ	共	2018.10.11	兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール	曲名/「王女たちのロンド」「カスチュイ王の魔の踊り」「子守歌」「終曲」編曲 (8手2台p.) 初演		
ピアノ発表会2018	共	2018.11.24	川西みづなかホール	曲名/「うたおう」ピアノ版 編曲 初演		
音の輪つかvol.2	共	2018.12.17	Second Rooms	曲名/「グリーティングス」作曲 初演		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間			学会役員名	
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				
学外機関委員等				
就任期間			機関名・委員名・役職名	
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名		概要	

氏名／所属／職名

山田 愛子 YAMADA Aiko / 音楽学科 / 専任講師

専門分野				
声楽				
研究課題				
オペラ、歌曲、宗教曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
クローバーゼミ、伴奏実習(I)、声楽アンサンブル、宗教曲、声楽Major(I)、声楽Minor(III)、声楽Second Major(I)、声楽Second Major(II)				
担当授業科目(大学院)				
声楽実技I				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
LA FENICE 第8回演奏会 父と神童	共	2018.04.07	東リ いたみホール 大ホール	主催/ANKAA。指揮/本山秀毅、共演/老田裕子、清水徹太郎、津國直樹 他。曲目/ハイドン「ネルソン・ミサ」アルトソロ、モーツアルト「レクイエム」アルトソロ。
混声合唱団コ一口KSC 第11回定期演奏会	共	2018.05.20	神戸文化ホール 大ホール	主催/混声合唱コ一口KSC。共演/皆木信治、植田祐佳、藤井零治、細川勝 他。曲目/モーツアルト「ミサ・プレヴィス」アルトソロ。
関西二期会サロンオペラ第17回公演「人間の声」「夜鳴きうぐいす」	共	2018.08.22	ザ・フェニックスホール	主催/公益社団法人関西二期会。指揮/奥村哲也、共演/佐竹しのぶ、福嶋勲、竹内直紀 他。曲目/ストラヴィンスキイ:オペラ「夜鳴きうぐいす」亡靈・死神役。
新進芸術家育成プロジェクト・リサイタルシリーズ Vol.18 平成25年度坂井時忠音楽賞受賞記念 山田愛子メゾ・ソプラノ/リサイタル	共	2018.10.09	兵庫県民会館 けんみんホール	主催/(公財)兵庫県芸術文化協会、兵庫県民会館、ひょうごアーティストサロン。共演/蜷川千佳、瀬田雅巳、大谷圭介、森理奈、奥田敏子。曲目/マスカーニ:オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」(ハイライト)サントゥツツア役、レスピーギ「霧」他。
ロッシーニのタベ 没後150年記念 ~ラッファエーレ コルテージ氏を迎えて~	共	2018.11.13	兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール	主催/イタリア歌曲研究グループ。共演/ラッファエーレ コルテージ、他。曲目/ロッシーニ「ジャンヌダルク」他。
大阪第一合唱団 創立55周年記念演奏会	共	2018.11.25	いずみホール	主催/大阪第一合唱団。共演/老田裕子、服部響子 他。曲目/ヴィヴァルディ「グロリア」アルトソロ。
神戸女学院大学音楽学部'18定期演奏会 第九	共	2018.11.27	兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部。指揮/松浦修、共演/斎藤言子、松本薰平、萩原寛明。曲目/ベートーヴェン「交響曲第9番」アルトソロ。
ベートーヴェン第九交響曲のタベ	共	2018.12.11	ザ・シンフォニーホール	主催/大阪新音。指揮/角田鋼亮、共演/木澤佐江子、清水徹太郎、三原剛。曲目/ベートーヴェン「交響曲第9番」アルトソロ。
京都市交響楽団「第九」	共	2018.12.13	京都コンサートホール 大ホール	主催/京都ミューズ。指揮/角田鋼亮、共演/老田裕子、清水徹太郎、片桐直樹。曲目/ベートーヴェン「交響曲第9番」アルトソロ。

大阪交響楽団 感動の第九	共	2018.12.27	ザ・シンフォニーホール	主催/一般社団法人 大阪交響楽団。指揮/シズオ・Z・クワハラ、共演/木澤佐江子、二塚直紀、萩原寛明。曲目/ベートーヴェン「交響曲第9番」アルトソロ。		
21世紀の第九	共	2018.12.28	ザ・シンフォニーホール	主催/ABCテレビ。指揮/ケン・シェ、共演/上村智恵、松本薰平、萩原寛明。曲目/ベートーヴェン「交響曲第9番」アルトソロ。		
関西紅白オペラ歌合戦	共	2018.12.29	ザ・シンフォニーホール	主催/ザ・シンフォニーホール。指揮/石崎真弥奈、共演/石橋栄実、斎藤言子、鬼一薰他。曲目/オッフェンバッハ「オペラ「ホフマン物語」より舟歌。」		
第17回東日本大震災復興支援チャリティーコンサート	共	2019.03.11	西宮市フレンテホール	主催/西宮音楽協会、西宮市フレンテホール。共演/高嶋優羽、加藤英雄。曲目/ビゼー:オペラ「カルメン」よりハバネラ他。		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
音楽学科2018年度後期専門部会研究発表会 イタリアの歌曲とオペラ ～ベルカントの探究～	共	2018.12.18	神戸女学院大学音楽学部オルチン館合奏室	共演/蜷川千佳。曲目/ロッシーニ「ヴェネツィアの競艇」「ジャンヌダルク」、マスカニ「アヴェ・マリア」、オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」よりママも知るとおり他。		
神戸女学院中・高部礼拝	共	2019.03.07	神戸女学院 講堂	共演/蜷川千佳。曲目/バッハ「マタイ受難曲」より神よ憐れみたまえ、サン=サーンス:オペラ「サムソンとデリラ」よりあなたの声に心はひらく。		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
公開レッスンでの指導						
コンクール等の審査						
2018年カワイうたのコンクール 関西大会	共	2018.04.21	クレオ大阪南	主催/カワイ音楽コンクール委員会		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

石谷 真一 ISHITANI Shinichi / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野							
臨床心理学							
研究課題							
間主観性の観点から見た乳幼児期の自己形成、乳幼児期の発達的知見の心理療床場面への応用による面接過程の研究、発達臨床の視座から見た、環境への想像的認知と関わり							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
Tutorial for Exchange Student, 心理行動科学文献講読, 臨床心理学と人間, 発達臨床心理学, 臨床心理学, 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究A, 卒業研究B							
担当授業科目(大学院)							
臨床心理基礎実習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習、臨床心理学特別研究II、臨床心理査定演習I(心理的アセスメントに関する理論と実践)、臨床心理査定演習II							
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要				
公認心理師資格取得のため、現任者講習会受講の上、2019.09.09に公認心理師試験を受験し合格し資格を取得した。							
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD							
学術論文							
「子ども対象メンタライゼーションに基づく治療と親子並行面接」	単	2019.03.31	神戸女学院大学大学院人間科学研究科心理相談室紀要第20号	pp.3-12			
学会発表							
その他の研究発表、演奏							
「私はまだ私を知らないに想う」	単	2018.07.20	神戸女学院心理・行動科学学科別集会				
「人形遊び技法と遊び」	単	2019.03.02	神戸女学院大学心理相談室主催「臨床心理士による地域実践を考えるシンポジウム第11回」	メインテーマ「遊びとプレイセラピー」			
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別			
				支給額			
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
2018.04-2018.12	日本精神分析的心理療法フォーラム理事						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
学外機関委員等							
就任期間	機関名・委員名・役職名						
2018.04-2019.03	大学院連合メンタルヘルス・センター監査						

その他社会活動上特記すべき事項		
2018.07-現在 私立常光寺幼稚園でのキンダーカウンセリング(月1回1日)		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

小林 知博 KOBAYASHI Chihiro / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野 社会心理学						
研究課題 潜在的・顕在的な自己観・健康行動に対する態度と健康行動との関係性に関する研究、自己呈示尺度の作成、潜在的・顕在的な自尊心と社会的適応の関係						
教育活動						
担当授業科目(大学) 心理行動科学実験実習、心理学入門ゼミ、社会心理学、演習IA、演習IB、演習IIA、演習IIB、卒業研究A、卒業研究B						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
「潜在的ジェンダー職業ステレオタイプと自己評価の関係」	単	2018.08.28 -29	日本社会心理学会第59回大会、追手門学院大学			
その他の研究発表、演奏						
関西大学STEPプロジェクト IATセミナー	単	2018.04.01	関西大学STEPプロジェクト	IATを用いた潜在的態度測定研究の基本と実際		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
日本人と中国人の異文化コミュニケーションに関する実験社会心理学的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			分	100千円	2018年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項					年月	概要
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
神戸税経新人会総会 心理学と人間の社会・経済行動	単	2018.07.14	生田神社会館3F	内容/主に税理士の方々にい対し、心理学からみたお金にまつわる人間の行動について解説した。主催/神戸税経新人会		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

小林 哲郎 KOBAYASHI Tetsuro / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野				
臨床心理学				
研究課題				
スクールカウンセリングの実践的研究、被害者支援、文章完成法による心理査定				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
地域活性化総合実習、クローバーゼミ、心理学入門ゼミ、スクールカウンセリング論、臨床心理学、演習IA、演習IB、演習IIA、演習IIB、卒業研究A、卒業研究B				
担当授業科目(大学院)				
臨床心理基礎実習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習、学校臨床心理学持論(教育分野に関する理論と支援の展開)、臨床心理学特別研究I、臨床心理学特別研究II、臨床心理査定演習I(心理的アセスメントに関する理論と実践)、臨床心理査定演習II、人間科学合同演習I、人間科学合同演習II、人間科学合同演習				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
みつば会への参加指導	2018.06.09-10	大学院生、修了生	現役院生と修了生合同の一泊事例検討会	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2016.04-現在に至る	(一社)日本心理臨床学会理事			
2017.04-現在に至る	(一社)日本心理臨床学会業務執行理事			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2004.05-現在に至る	(公社)葵橋ファミリークリニック理事			
2014.04-現在に至る	日本心理臨床学会社員(代議員)			
2015.04-現在に至る	日本臨床心理士会代議員			
2016.04-現在に至る	日本心理臨床学会支援活動委員会委員			
2017.04-現在に至る	日本心理臨床学会カリキュラム委員会委員長			
2017.04-現在に至る	日本心理臨床学会学会賞委員会委員長			
その他社会活動上特記すべき事項				
2009.04-現在に至る 京都市スクールカウンセラー・スーパーバイザー				
2018.12.08 講演「電話相談の臨床心理学的視点」京都いのちの電話:京都いのちの電話事務所				
2019.01.27 京都府臨床心理士会学校臨床心理士部会部会コメントーター				

2019.02.10 講演「臨床心理活動に必要な倫理～学校臨床・学生相談におけるチーム支援と倫理～」日本臨床心理士会主催「臨床心理学講座」

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名

國吉 知子 KUNIYOSHI Tomoko / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野

臨床心理学、家族臨床心理学、グループワーク、音楽療法、マインドフルネス、トラウマケア

研究課題

調整的音楽療法の効果についての研究、親子相互交流療法(PCIT)など子育て支援についての研究、トラウマケア(EMDRやイメージ療法)についての実践的研究、マインドフルネスに関する研究

教育活動

担当授業科目(大学)

心理学入門ゼミ、教育心理学、臨床心理学、家族臨床心理学、臨床心理学実習III(臨床中級実習)(講義を含む)、演習IA、演習IB、演習IIA、演習IIB、卒業研究A、卒業研究B

担当授業科目(大学院)

臨床心理基礎実習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習、臨床心理面接特論、臨床心理面接特論II、臨床心理学特別研究I、臨床心理学特別研究II、臨床心理査定演習I(心理的アセスメントに関する理論と実践)、臨床心理査定演習II、人間科学合同演習I、人間科学合同演習II、人間科学合同演習

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
大学院事例検討合宿みつば会の開催と指導	2018.06.17-18	大学院生および院修了生	大学院生と修了生を交えた事例検討合宿の引率と指導(開催準備、運営についての実務指導も実施)
学部4年生「臨床心理学実習III」での家庭裁判所見学の調整、事前指導と引率	2018.08.03	大学4年生	大学院を目指す学生が多く履修する、よりアドバンストな臨床実習である、学部4年生配当の「臨床心理実習III」において、授業外の時間に神戸家庭裁判所尼崎支部への見学を行い、引率と事前指導を行った。実際の裁判室、児童室などの見学と家裁調査官による講義を受け、司法領域での臨床心理士の仕事について学生たちは具体的なイメージをつかむことができた。
大学院「心理相談室ウィーク」の運営と実施	2018.07.30-08.03	大学院生、地域	大学院心理相談室による無料相談と講演会および院生への指導
親子相互交流療法(PCIT)実践についての院生、修了生の指導	2018.04-現在	大学院生	PCIT実践現場における事例担当、および、院生への実地教育、親子観察システムのトレーニング、事後カンファレンスの実施
大学院生の親子相互交流療法(PCIT)実践セラピストの育成	2018.04-現在	大学院生	PCIT実践資格取得院生(大学院研究生)のライブスーパービジョンをおこない、認定PCITセラピストとなるために必要な指導を行った。
心理臨床学会での院生の発表にあたり、発表ポスター作成の指導や発表当日の指導を行った	2018.07.02-08.30	大学院生	大学院博士前期課程修了者の日本心理臨床学会第37回大会での発表ポスター作成の指導や、発表当日の質疑応答へのサポートを行った。
臨床心理学の諸学会(日本心理臨床学会、PCIT-Japan CARE-Japan 合同研究会など)への院生の引率と指導	2018.08.30-09.02 2018.12.09	大学院生	臨床心理学の主要学会やPCITの学会への院生参加を引率、指導した。
カウンセリングルーム(学生相談室)の事例検討会(グループスーパービジョン)におけるスーパーバイズ	2018.09.14 2019.03.08	カウンセリングルーム カウンセラー	本学カウンセリングルームの事例検討のためのグループスーパービジョンをおこなった。
カウンセリングルーム主催の本学教職員を対象とした(一部公開)シンポジウムでの司会	2019.03.15	本学教職員、本学学生、本学保護者、一般	カウンセリングルーム主催の本学教職員や学生を対象とした(一部公開)「性的マイノリティの生活設計」についてのシンポジウムを開催(講師:新ヶ江章友氏)の司会を務めた。
2018年度カウンセリングルーム春の特別講義での司会	2018.06.01	本学教職員、学生、一般	カウンセリングルーム主催の春の特別講義「ちょっと待って!ケータイ・スマホ～ネット依存のメカニズムと回復について～」(講師:兵庫県大学准教授竹内和雄氏)において司会を務めた。

2018年度カウンセリングルーム自己決定のためのワークショップの司会	2018.11.02	本学教員、学生、大学院生	カウンセリングルーム主催の自己決定のためのワークショップ「リラックスして声を出そう～呼吸を使ったストレス・ケア～」(講師:西山短期大学准教授伊藤華野氏)において司会を務めた。
茨木市子育て支援サークル(0歳-2歳児とその親)でのCARE(親と子の絆を深めるプログラム)講演会への院生引率と指導(アウトリーチ学習)	2018.10.04	一般、大学院生	茨木市子育て支援サークル(0歳-2歳児とその親)における筆者によるCARE(親と子の絆を深めるプログラム)講演会に院生をアシスタントとして引率し、乳幼児子育て支援のアウトリーチ学習の場を提供した。
心理相談室主催 保護者向けCARE(親と子の絆を深めるプログラム)ワークショップ参加者へのフィードバックのための院生への事後指導	2018.06.20	大学院生	2018.3に実施した心理相談室地域実践部主催 子育て支援スキル講座「CARE保護者向けワークショップ」の参加者に対して行った心理テストの解釈所見のフィードバックの郵送を2019.6に行なった。責任あるフィードバックのために、郵送前に院生のテスト解釈や所見についての勉強会を実施し、解釈についての指導と全所見の添削を行なった。
心理相談室主催 専門家向けCARE(親と子の絆を深めるプログラム)ワークショップの指導、院生のCARE資格取得への支援	2018.10.08	一般、大学院生	子育て支援スキル講座「CAREワークショップ」を専門家向けに実施し、講師を務めた。院生ファシリテーターを育成し、講義部分を筆者がフォローしながら担当させ、院生の指導力を高めた。さらに、他の院生には、オブザーバー参加の機会を提供し、CAREトレーナー資格取得への道筋を示すことができた。
大学院地域実践実習における実習先事前訪問	2019.03.07	大学院生	地域実践実習先の病院に院生を引率して訪問し、オリエンテーションとして、先方の担当者と実習についての面談を行なった。
心理・行動科学科クリスマス学科別礼拝における学生の参加によるトーンチャイム演奏と讃美歌の指導	2018.11.23-12.17	大学院生、学生	学科別クリスマス礼拝のための学生による聖歌隊とトーンチャイム演奏の奉仕活動をキリスト教教育の重要な機会ととらえ、ゼミ生を中心に聖歌隊を組織し、トーンチャイムと讃美歌の練習を行なった。
大学院「臨床心理実践実習」の報告会における指導	2019.02.01	大学院生	大学院生の「臨床心理学実践実習」報告会を授業外に実施し、報告内容についてディスカッションを行い、適宜コメントした。
大学院生対象のPCIT特別授業	2018.04.25	大学院生	本学で実践しているPCITについて、大学院臨床心理学専攻生を対象に、PCITの理論や学術的背景を踏まえた特別講義を実施した。
家庭裁判所調査官を招聘しての特別授業	2018.11.15	学生	筆者の担当する「家族臨床心理学」において現職の家庭裁判所調査官を招聘し、家裁調査官の職務内容について講演いただくことを通じて、家族臨床心理学の現場について具体的に理解できるよう工夫した。受講生の中に、家庭裁判所調査官を志望する学生が出るなど、良い影響を学生に与えることができた。
PCIT-International認定のPCITトレーナー資格の取得による、院生のPCIT実践のライブスーパーバイズの実施	2018.06-現在	大学院生	筆者は、日本で6人目となるPCIT L1トレーナー国際資格を2018.5に取得した。それにより、学内でPCITライブスーパーバイジョンを実施することができ、院生の認定セラピスト(PCIT国際資格)取得可能性を開いた。(2019年度中には本学出身院生の認定セラピストが誕生予定。)

国吉ゼミ3年、4年生を対象とした大学院生による臨床心理学的グループワークのファシリテーター実践	2018.05.16 2018.11.07	大学院生、学部生	筆者のゼミでは着任の翌年から、前、後期1回ずつ院生がファシリテーターを務めて、学部3年4年ゼミ生対象に心理的グループワークを行うことが恒例となっている。学部生と院生が学年を超えて互いに親睦を深め、情報交換する良い人間関係の地盤が形成される。さらに院生は筆者の長年のグループワークのノウハウを吸収する機会となり、将来臨床心理士として求められる心理教育のスキルを体験的に学ぶことができる。グループワークは本ゼミにおける恒例の一一大イベントであり、楽しみにしている学生が多い。(学部生で4回、院生で8回多彩なグループワークを体験的に知ることができる。)
国吉ゼミ3年を対象に実施される4年生による卒業研究進捗発表会と院生が加わってのディスカッション	2018.06-07(計3回)	大学院生、学部生	筆者のゼミでは、前期中に3年ゼミ生の前で(合同で)4年生が卒業研究進捗発表を行う。(3年ゼミとは別の時間に実施。)さらに院生が指導的な立場でそこに加わり、4年生の研究へのコメントを行う。これらを通じて、4年生は自らの研究へのより深い議論とメタ認知を得て、研究をよりよく改善できる。3年生は1年後の具体的な目標イメージを持つことができる。院生にはコメント力や研究の着眼点をブラッシュアップできる。このような工夫をすることで、学年を超えて協働する学びの機会を創出している。
研究活動			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
著書・CD			
学術論文			
「平岡亜依氏への事例研究へのコメント」(対象論文:不安が大きく、自己主張が苦手な高3女子の面接過程)	単	2019.03.31	神戸親和女子大学心理・教育相談室『心理相談研究紀要第17号』 pp.63-67
学会発表			
「大学生のサポートプログラムによる生活上必要なスキルに対する自己効力感および大学生活適応館の変化に関する調査」	共	2018.05.20	日本学生相談学会第36回大会、関東学院大学
"Sibling session acts as a barrier against dropping out from PCIT —Tactics to increase a parent's motivation for completion—"	単	2018.06.27	PCIT World Congress 2019, Conference center, Schweinfurt, Germany Tomoko Kuniyoshi
「オルゴール音楽聴取の身体への効果(1)～生オルゴールとCDオルゴールの比較検討～」	共	2018.08.31	日本心理臨床学会第37回大会、神戸国際会議場 共同発表/角田万理亜、國吉知子
「オルゴール音楽聴取の身体への効果(2)～生理学的指標を用いて～」	共	2018.08.31	日本心理臨床学会第37回大会、神戸国際会議場 共同発表/國吉知子、角田万理亜
その他の研究発表、演奏			
その他の著作、訳書等			
「心理相談室主催 CARE専門家向けワークショップ実施報告 およびCARE”新ファシリテーター資格制度”最新情報」	単	2019.03.30	神戸女学院大学大学院『心理相談室紀要』第20号 p.221-224
「巻頭言」	単	2019.03.30	神戸女学院大学『カウンセリング・ルーム紀要』第24号 p.1
「スタッフ紹介」	単	2019.03.30	神戸女学院大学大学院『心理相談室紀要』第20号 p.227

「遊びとプレイセラピー」心理相談室主催 第10回臨床心理士の地域実践を考えるシンポジウム活動報告	単	2019.03.30	2018年度神戸女学院事業報告書	p.11			
研究助成金の受給状況							
研究タイトル		助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額 支給年度			
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
PCIT-International 認定L1トレーナー資格取得(国際資格)	2018.06	米国PCIT-Internationalが認定するPCIT指導者資格を取得した。現在国内に6人しかいない(上級トレーナーを含めてもトレーナーは日本では8名のみ)。現在、関西では筆者のみがトレーナー資格を有する。これにより、学内で院生対象にPCIT認定セラピストに向けての指導を公的にできるようになった(大学院でセラピストを養成するのは本学が日本初)。					
公認心理師取得(国家資格)	2019.02.05	日本初の心理学分野の国家資格を取得した。これにより、本学大学、および大学院における、公認心理師養成のための実習指導が公的に行えるようになった。					
CARE™ ファシリテーター資格取得(国際資格)	2018.12.06	CAREトレーナー資格システムが変更となり、新しい資格制度ができた。それに対応する新資格であるCARE™認定「CARE™ファシリテーター」資格を取得した。					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間		学会役員名					
2011.05-現在		日本EMDR学会常任編集委員					
2010.12-現在		関西学院大学人間福祉学部研究会 査読委員					
2017.05-現在		日本心理臨床学会社員(代議員)					
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
CIFカウンセリンググループ①	単	2018.06.03	京都桂西口会館	内容/傾聴について。主催/CIF。			
尼崎市カウンセリング概論講習会①	単	2018.07.16	尼崎市更生福祉センター	内容/音楽療法と癒し①「民族楽器を使った音楽療法」。主催/尼崎市カウンセリング協会。			
尼崎市カウンセリング概論講習会②	単	2018.07.23	尼崎市更生福祉センター	内容/「音楽療法と癒し②「ヴォイスセラピー」。主催/尼崎市カウンセリング協会。			
CIFカウンセリンググループ②	単	2018.07.14	高槻市城内公民館	内容/「思考場療法(1 TFTの基本)」。主催/CIF。			
CARE専門家向けワークショップ(NPO法人親どりこんこん職員研修会)	共	2018.09.15	親どりこんこん(神戸市)	内容/「親と子の絆を深めるプログラム」。主催/親どりこんこん。			
CIFカウンセリンググループ③	単	2018.09.22	高槻市城内公民館	内容/「思考場療法(2 不安への対処)」。主催/CIF。			
千里山子育てサロン	単	2018.10.04	茨木市千三公民館	内容/「親と子の絆を深めるプログラム」。主催/千三地区福祉委員会。			
CARE専門家向けワークショップ	共	2018.10.08	神戸女学院大学	内容/CARE(専門家向けバージョン)。主催/神戸女学院大学大学院心理相談室。(メイントレーナー:國吉知子、コトレーナー:神田有里子(本学大学院研究生、池田くるみ(本学大学院修了生)			
JCM労働リーダーシップコース	単	2018.10.23	関西セミナーハウス	内容/「職場のメンタルヘルス」。主催/日本金属産業労働組合協議会(JCM)。			
CIFカウンセリンググループ④	単	2018.10.27	高槻市城内公民館	内容/「思考場療法(3 痛みの緩和①)」。主催/CIF			
CARE親向けワークショップ①	単	2018.10.29	高槻市市民センタークロスパル	内容/「親と子の絆を深めるプログラム(1)3P,3Kのスキルを学ぶ」/CAREを学ぶ会			
CARE親向けワークショップ②	単	2018.11.05	高槻市市民センタークロスパル	内容/「親と子の絆を深めるプログラム(2)よい指示の出し方を学ぶ」/CAREを学ぶ会			

CIFカウンセリンググループ⑤	単	2019.01.26	西宮市大学交流センター	内容/「思考場療法(4 痛みの緩和②)」。主催/CIF。
神戸家庭裁判所自序研修	単	2019.02.20	神戸家庭裁判所尼崎支部	内容/調停事例についての検討。主催/神戸家庭裁判所尼崎支部
CARE親向けワークショップ③	単	2019.02.25	高槻市市民センタークロスパル	内容/「親と子の絆を深めるプログラム(3)復習と実践報告、質疑応答」。主催/CAREを学ぶ会
第10回臨床心理士による地域実践を考えるシンポジウム	共	2019.03.02	西宮市大学交流センター	内容/「PCIT(親子相互交流療法)と遊び」。主催/神戸女学院大学大学院心理相談室(シンポジスト:石谷真一、須藤春佳、國吉知子、指定討論者:黒川嘉子)
兵庫県立こども病院 院内職員研修	単	2019.03.07	兵庫県立こども病院虐待防止委員会	内容/「こどものよりよりコミュニケーションのために-CAREを学ぶ-」。主催/兵庫県立こども病院
PCIT イニシャルワークショップ 神戸女学院	共	2019.03.24 -26 03.30-31	神戸女学院大学	内容/PCIT-International、PCIT-Japan認定 イニシャルワークショップ。主催/日本PCIT研修センター。(メイントレーナー:加茂登志子、アシスタントトレーナー:國吉知子)

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2018.04-2020.03	NPO法人大学院連合メンタルヘルスセンター顧問
2018.04-2019.03	帝塚山大学大学院スーパーバイザー
2018.12-現在	PCIT関西研究会代表

その他社会活動上特記すべき事項

西宮市甲陽園小学校ボランティアの募集・紹介

兵庫少年友の会ボランティア(神戸市家庭裁判所)の募集・紹介

宝塚市教育センターボランティアの募集・紹介

PCIT実践者(他機関臨床心理士)への個別スーパービジョン

PCIT International 認定セラピスト試験問題(英語)の日本語翻訳

PCIT関西研究会の立ち上げと組織化

医療機関での音楽療法による疼痛緩和プロジェクト研究協力(医療法人坂本病院)

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2018.04-現在 (月1回 計12回実施)	アメリカ	PCIT の創始者Dr. Eyberg(PCIT International) およびマスタートレーナーDr. Brestan-Knight(Professor, Auburn Univ.)とのネットによる遠隔トレーナーグループコンサルテーション(国内で作業)
2018.06.17,07.29	アメリカ	米国在住臨床心理士の大谷彰氏(メリーランド大学アフィリエイト)と日本国内の第一線のマインドフルネス研究者をネットで結んでの遠隔「マインドフルネス研究会」(国内で作業)

氏名／所属／職名

三浦 欽也 MIURA Kinya / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野																								
認知科学																								
研究課題																								
感情のモデル化とその応用、人間らしさの認知の構造に関する研究、感性の情報化に関する研究																								
教育活動																								
担当授業科目(大学)																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他教育活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th>対象者</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>e-Learning システム (Moodle) の活用</td> <td>2018.04-2019.01</td> <td>Sc184(1), Sc285(1), BS101(2), Sc185(2), Sc289(2) 各受講者</td> <td colspan="2">教材の提示・学生とのコミュニケーション・小テストの実施・課題の電子的な提出に活用した。</td> </tr> <tr> <td>WWW上の授業資料の改訂</td> <td>2018.04-2019.01</td> <td>Sc285(1), Sc289(2) 各受講者</td> <td colspan="2">WWW上の授業資料の改訂を行った。</td> </tr> <tr> <td>教材用サンプルプログラムの追加・改訂</td> <td>2018.04-2019.01</td> <td>Sc285(1), Sc289(2) 各受講者</td> <td colspan="2">教材用サンプルプログラムを追加・改訂した。</td> </tr> </tbody> </table>					その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		e-Learning システム (Moodle) の活用	2018.04-2019.01	Sc184(1), Sc285(1), BS101(2), Sc185(2), Sc289(2) 各受講者	教材の提示・学生とのコミュニケーション・小テストの実施・課題の電子的な提出に活用した。		WWW上の授業資料の改訂	2018.04-2019.01	Sc285(1), Sc289(2) 各受講者	WWW上の授業資料の改訂を行った。		教材用サンプルプログラムの追加・改訂	2018.04-2019.01	Sc285(1), Sc289(2) 各受講者	教材用サンプルプログラムを追加・改訂した。	
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要																					
e-Learning システム (Moodle) の活用	2018.04-2019.01	Sc184(1), Sc285(1), BS101(2), Sc185(2), Sc289(2) 各受講者	教材の提示・学生とのコミュニケーション・小テストの実施・課題の電子的な提出に活用した。																					
WWW上の授業資料の改訂	2018.04-2019.01	Sc285(1), Sc289(2) 各受講者	WWW上の授業資料の改訂を行った。																					
教材用サンプルプログラムの追加・改訂	2018.04-2019.01	Sc285(1), Sc289(2) 各受講者	教材用サンプルプログラムを追加・改訂した。																					
研究活動																								
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など																				
著書・CD																								
学術論文																								
学会発表																								
その他の研究発表、演奏																								
その他の著作、訳書等																								
研究助成金の受給状況																								
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の別	支給額	支給年度																		
産官学連携の受給状況																								
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要																						
社会貢献活動																								
学会役員																								
就任期間	学会役員名																							
公開講座																								
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要																				
学外機関委員等																								
就任期間	機関名・委員名・役職名																							
その他社会活動上特記すべき事項																								

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

木村 昌紀 KIMURA Masanori / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野

社会心理学、特にコミュニケーションと対人関係の心理学を専門にしています。

研究課題

対人コミュニケーションの心理メカニズムに関する研究、第三者介入による対人コミュニケーション支援に関する研究、日本人と中国人の対人コミュニケーションの比較研究、緊急事態のコミュニケーションに関する研究、コミュニケーションの同期現象

教育活動**担当授業科目(大学)**

プレゼンテーション演習、心理行動科学実験実習、地域活性化総合実習、対人関係心理学、演習IA、演習IB、演習IIA、演習IIB、卒業研究A、卒業研究B

担当授業科目(大学院)

社会心理学特論、人間科学合同演習I、人間科学合同演習II、人間科学合同演習

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
対人関係心理学研究室のWebサイト運用	2018年度	心理・行動科学科の学生	対人関係心理学研究室のWebサイトを運用している(http://m-kimura.net/)。サイトでは、研究室で学ぶ研究内容や活動内容を紹介している。また卒業研究に際して有用な学外のサイトも紹介している。これにより、ゼミ生の教育に役立てるとともに、これから専門分野を選択する学科生の検討材料にもらう。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
"Gender differences in synchrony: Females in sync during unstructured dyadic conversation." (査読あり)	共	2019.03.31	European Journal of Social Psychology	Ken Fujiwara, <u>Masanori Kimura</u> , & Ikuo Daibo		
学会発表						
「消防組織における通信指令員の円滑な職務遂行とメンタルヘルス」	共	2018.08.29	日本社会心理学会第59回大会発表論文集,追手門学院大学	木村昌紀・塩谷尚正・北小屋 裕・田中秀治・内海孝三・大西 保・木村 浩・田中誠・谷口 慶・手錢俊貴・匂坂 量		
「消防の通信指令のスキルと自己制御及び経験との関連」	共	2018.08.29	日本社会心理学会第59回大会発表論文集,追手門学院大学	塩谷尚正・木村昌紀・田中秀治・北小屋 裕・内海孝三・大西 保・木村 浩・田中誠・谷口 慶・手錢俊貴・匂坂 量		
「シンクロニーが関係継続の意思を高めないとき—二者間会話における初対面同士と友人同士の比較—」	共	2018.08.29	日本社会心理学会第59回大会発表論文集,追手門学院大学	藤原 健・木村昌紀・大坊郁夫		
「中国文化を反映した社会的スキル・トレーニングは日本人大学生の行動を変えるのか?—中国人観察者によるトレーニング効果の客観的検証—」	共	2018.08.29	日本社会心理学会第59回大会発表論文集,追手門学院大学	毛 新華・木村昌紀		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
日本人と中国人の異文化コミュニケーションに関する実験社会心理学的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	600千円	2018年度
対人コミュニケーションに関する知識量テストの開発	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			分	180千円	2018年度
産官学連携の受給状況						
対人コミュニケーションにおける振る舞いの効果検証	株式会社 富士通研究所 Sensecomputing研究センター			代	1,000千円	2018年度

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2016.06-現在	日本感情心理学会・「感情心理学研究」編集委員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所		
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
2018年10月28日(日)山形県救急業務高度化推進協議会と連携し、第16回山形県メディカルコントロール指導医セミナーで特別講演を行った。					
2019年2月6日(水)大阪府消防学校の第124回特別教育通信指令研修にて、「通信指令業務教育における心理学の導入」について、消防の通信指令員を対象にして講義を行った。					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

水本 誠一 MIZUMOTO Seiichi / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野						
精神保健福祉						
研究課題						
地域コンフリクトの解消・共生						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
精神保健福祉に関する制度とサービス、精神保健福祉援助演習(基礎)、精神保健福祉援助演習(専門)I、精神保健福祉援助演習(専門)II、精神保健福祉援助実習指導I、精神保健福祉援助実習指導II、精神保健福祉援助実習、演習IA、演習IB、演習IIC、演習IIB、卒業研究A、卒業研究B						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
学生ケア(相談員としての対応)	2018.06-07	学生Aおよび当該保護者	誹謗中傷による精神的苦痛への対応			
職員ケア(相談員としての対応)	2018.04-2019.03	職員複数	職務上のTroubleに伴う精神的苦痛への対応			
職員ケア(相談員としての対応)	2018.10-12	職員A	職務上のTroubleに伴う精神的苦痛への対応			
学生ケア(相談員としての対応)	2019.01-04	学生Bおよび当該保護者	教員関係におけるTrouble			
『音楽』(教科書／特別支援学校中学部知的障害者用)	継続	東京書籍	With You Smile (2012.02.10発行)			
『音楽』(教科書解説／特別支援学校中学部知的障害者用)	継続	東京書籍	With You Smile (2012.04.10発行)			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
阪神青い鳥学級研修会(芦屋市社協・西宮市社協・尼崎市社協協賛)	単	2018.10.22	尼崎市立花公民館ホール	内容/生きる喜びについて考える(聴覚・視覚・身体障がい者)対象。主催/芦屋市社協・西宮市社協・尼崎市社協		
広汎性発達障害を理解する	単	2019.03.12	(社福)はづき福祉会	内容/ADHD、知的障害を理解する。主催/社会福祉法人はづき福祉会。		
尼崎市自発的活動支援事業 障害者福祉に係る講演会	単	2019.03.17	尼崎市身体障害者福祉会館	内容/生きる喜びと豊かな老いについて考える。主催/尼崎市身体障害者連盟福祉協会		

コンクール等の審査							
大阪府精神医療審査会	共	2018.05.07	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2018.05.14	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第13条)			
大阪府精神医療審査会	共	2018.05.28	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第14条)			
大阪府精神医療審査会	共	2018.06.11	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第15条)			
大阪府精神医療審査会	共	2018.07.02	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第16条)			
大阪府精神医療審査会	共	2018.07.09	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第17条)			
大阪府精神医療審査会	共	2018.09.03	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第18条)			
大阪府精神医療審査会	共	2018.09.10	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第19条)			
大阪府精神医療審査会	共	2018.10.01	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第20条)			
大阪府精神医療審査会	共	2018.10.15	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第21条)			
大阪府精神医療審査会	共	2018.11.05	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第22条)			
大阪府精神医療審査会	共	2018.11.12	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第23条)			
大阪府精神医療審査会	共	2018.12.07	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第24条)			
大阪府精神医療審査会	共	2018.12.10	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第25条)			
大阪府精神医療審査会	共	2019.01.21	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第26条)			
大阪府精神医療審査会	共	2019.02.18	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2019.03.11	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
2002.07-2019.03		社会福祉法人 はづき福祉会 理事長					
2008.04-2019.03		大阪府精神医療審査会 委員					
2009.10-2019.03		阪神子どもの虐待防止ネットワーク「ほっと」運営委員					
2009.11-2019.03		社会福祉法人 あすなろ福祉会 理事長					
2013.04-2019.03		社会福祉法人 精神障害者社会復帰促進協会 (理事、2017.5～評議員)					
その他社会活動上特記すべき事項							
1982-現在 障がい者グループへの器楽演奏指導							
1992-現在 障がい者グループのミュージカル指導(創作及び演奏)							
2008-現在 精神障害者個別カウンセリング(無料)							
2018.09.29 障がい者グループによるライブコンサート及びミュージカルの企画・上演 (TAKE FIVE/茨木市内ライブハウス)							
2018.11.25 チャレンジド ふれあいフェスティバル (ライブミュージカル上演) (梅田スカイビル特設会場)							
2018.12.13 兵庫県芸術文化交流会 (神戸女学院大学教員として出席。県下文化人との交流/ホテルオークラ神戸)							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

氏名／所属／職名

須藤 春佳 SUDO Haruka / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野							
臨床心理学							
研究課題							
前青年期の親友関係「チャムシップ」に関する心理臨床学的研究、児童期から思春期の友人関係(発達的変遷とその問題)、遊戯療法の実践教育と事例研究、PCIT(親子相互交流療法)の実践と研究							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
臨床心理学、臨床子ども学、演習IIA、演習IIB、卒業研究A、卒業研究B							
担当授業科目(大学院)							
臨床心理基礎実習、臨床心理地域実践実習、臨床心理査定演習I(心理的アセスメントに関する理論と実践)、臨床心理査定演習II							
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要				
授業実践における工夫①	2018.09-2019.01	「臨床子ども学」受講者	毎回の授業で課す感想、質問コメントについて、次回の授業でフィードバックを行った。				
授業実践における工夫②	2018.06-2018.08	「臨床心理査定演習」(大学院)受講者	受講生が実習課題として実施した個別の検査結果の解釈、所見作成にあたり、授業時間外に査定の結果についての個別報告会を行い、指導を行った。				
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD							
学術論文							
学会発表							
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別			
				支給額			
				支給年度			
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
公認心理師試験の受験資格取得のための、現任者講習会への参加と修了	2019.02.21-24	公認心理師試験の受験をするために必要とされる現任者講習会に参加し、公認心理師として学んでおくべき事柄の学習を4日間にかけて行い、修了証を交付された。					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
第11回 臨床心理士による地域実践を考えるシンポジウム「遊びとプレイセラピー 遊んでるだけでどうしてよくなるの？」	共	2019.03.02	西宮市大学交流センター ACTA西宮東館6階大講義室	内容/プレイセラピー(遊戯療法)とは、遊びを通してこころの問題の解決やこころの成長を目指す、子どもを対象とする心理療法であるが、本シンポジウムでは、遊びのもう治療的・創造的な力について様々な角度から検討された。須藤は、「プレイセラピーと遊び」との題目で話題提供を行った。主催/神戸女学院大学大学院心理相談室。			

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
2019.03.26 PCITイニシャルワークショップへの模擬事例の担当		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

備考:2018.02~2018.05 産前・産後休暇取得 その後2018年度は育児短時間勤務制度利用

氏名／所属／職名

鶴田 英也 TSURUTA Hidenari / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野					
臨床心理学					
研究課題					
バウムのコスモロジーをめぐる研究、イメージの心理臨床、心理療法のプロセス					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
クローバーゼミ、臨床心理学、イメージの心理臨床学、臨床心理学実習III(臨床中級実習)(講義を含む)、演習IA、演習IB、演習IIA、演習IIB、卒業研究A、卒業研究B					
担当授業科目(大学院)					
臨床心理基礎実習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習、臨床心理面接特論I(心理支援に関する理論と実践)、臨床心理面接特論、臨床心理査定演習I(心理的アセスメントに関する理論と実践)、臨床心理査定演習II					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
一泊臨床研究会「みつば会」への出席	2018.06.09-10	人間科学研究科臨床心理学分野 在学生・卒業生	心理臨床の事例検討会に出席してコメントおよび院生指導を行った。		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
「箱庭療法作品の分類の試み」	共	2018.10.21	日本箱庭療法学会第32回大会	司会	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他の研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
心理学的に根づくということ バウムテスト研究から学んだこと	単	2018.08.01	神戸女学院大学	神戸女学院大学心理相談室主催の無料相談「心理相談ウィーク」の中のプログラムの一つとして講演を行った。	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2018.04-2019.03	特定非営利活動法人大学院連合メンタルヘルスセンター・理事				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

矢野 円郁 YANO Madoka / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野					
認知心理学					
研究課題					
ジェンダー意識の発達、子どもの貧困と発達の問題					
教育活動					
担当授業科目(大学) クローバーゼミ、心理学入門ゼミ、認知心理学、演習IA、演習IB、演習IIA、演習IIB、卒業研究A、卒業研究B					
担当授業科目(大学院) 人間行動学演習II、人間行動学特別研究II					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
「わからない」の自覚の発達を促進できるか?	共	2018.09.26	日本心理学会第82回大会	共同発表/藤原未沙、矢野円郁。	
その他の研究発表、演奏					
春、音楽をたのしむ会 第3回	共	2019.03.15	めじラウンジ	ベッリーニ歌曲『夢遊病の女』より「ああ、信じられない」	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2014.05-現在	日本交通心理学会 国際交流委員会・委員				
2014.06-現在	日本交通心理学会 家庭部会・委員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2014.08-現在	JAF兵庫支部交通安全実行委員会・常任委員				
その他社会活動上特記すべき事項					
2018.10.27 第7回 自転車利用環境向上会議in堺において、分科会3「安全・教育～自転車教育の新展開～」の座長を務めた。					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

出口 弘 DEGUCHI Hiroshi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野						
計算機工学						
研究課題						
授業支援システム、マルチメディア教材開発						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
入門ゼミ、解析学基礎、数学入門、文系のための数学入門、情報科学入門、IT基礎演習、IT応用演習、マルチメディア演習、演習I、演習IIA、演習IIB、卒業研究A、卒業研究B						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
Sc184(1)・Sc185(2)授業用Web教材改訂	2018.04-	全学	Windows10に対応			
Sc科目用授業支援システム更新	2018.10-	全学	旧サーバ老朽化・故障のため新仮想サーバに移行・改良			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称			
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況	研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代 分 の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員	就任期間	学会役員名				
公開講座	講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等	就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること	期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

遠藤 知二 ENDO Tomoji / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野								
動物生態学								
研究課題								
海岸砂丘動物群集の保全生態的研究、管住性ハチ類の生態学研究、熱帯雨林におけるアリをモデルとするアリ形グモ群集の進化生態学研究								
教育活動								
担当授業科目(大学)								
入門ゼミ、環境科学基礎実習(講義を含む)、環境保護論、生物の適応と進化、動物生態学、生態学実習I(講義を含む)、生態学実習II(講義を含む)、演習I、演習II、卒業研究								
担当授業科目(大学院)								
動物生態学特論、環境科学演習I(A)、環境科学特別研究I								
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要				
研究活動								
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD								
学術論文								
「Stable isotope analysis reveals the importance of plant-based diets for tropical ant-mimicking spiders」(査読あり)	共	2018.12	Entomological Science, 21	共著/Hyodo, F., Yamasaki, T., Iwasa, T., Itioka, T., Endo, T., Hashimoto, Y., pp. 461-468.				
「New species of the ant-mimicking spiders genus <i>Myrmarachne</i> MacLeay, 1839 (Araneae: Salticidae) from Sarawak, Borneo (査読あり)	共	2018.11.14	Zootaxa, 4521	共著/Yamasaki, T., Hashimoto, Y., Endo, T., Hyodo, F., Itioka, T., Meleng, P., pp. 335-356.				
学会発表								
「ドロバチ-寄生者関係における広域的空間分布:兵庫県における竹筒トラップ調査」	共	2019.03.15 -19	第66回 日本生態学会、神戸国際会議場・神戸国際展示場	共同発表/辻井美咲、西本裕、楳岡睦美、千原瞳、遠藤知二				
その他の研究発表、演奏								
人間科学部学科別集会	単	2018.11.23	神戸女学院大学人間科学部	題名/「ソロモンはどこへ行った? ホニアラの人・生活・自然」				
その他の著作、訳書等								
研究助成金の受給状況								
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		代分の別			
アリグモの種多様性を増大させるアリ擬態効果の解明			日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		分			
2種のドロバチの種間相互作用に関する研究			人間科学部教育研究助成金		代			
産官学連携の受給状況								
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要					
社会貢献活動								
学会役員								
就任期間		学会役員名						
2018.04-2019.03		日本生態学会第66回大会実行委員						
公開講座								
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要			
シニア自然大学校「昆虫観察」		単	2018.07.21	神戸女学院・人間科学部	内容/自然観察・講義。主催/NPO法人シニア自然大学校。			
遊ぼう屋「里山昆虫大捜査線&標本作り」		単	2018.08.05	コープの森・社家郷山	内容/昆虫採集・標本製作。主催/コープこうべ・西宮市立自然環境センター。			

サイエンス体験「ミツバチのダンスを解読しよう」	単	2018.08.06	神戸女学院大学人間科学部	内容/体験実習。主催/環境・バイオサイエンス学科。			
朝日親と子の自然環境教室「昆虫及び昆虫と植物の共生」	単	2018.09.22	神戸女学院・人間科学部	内容/自然観察・実習。主催/NPO法人シニア自然大学校。			
シニア自然大学校「昆虫の生態と分類」	単	2018.07.04	大阪教育大学天王寺キャンパス	内容/講義。主催/NPO法人シニア自然大学校。			
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
2018.04-2019.03		西宮市環境計画パートナーシップ会議・委員					
2018.04-2019.03		西宮市生物多様性推進部会・委員					
2018.04-2019.03		兵庫県環境影響評価審議会・委員					
2018.04-2019.03		宝塚市環境審議会・委員					
2018.04-2019.03		兵庫県土地収用事業認定審議会・委員					
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					
2018.08.25-09.01	マレーシア	科研費による海外調査					
2018.10.05-10.15	ソロモン諸島	JICA事業への協力					

氏名／所属／職名

張野 宏也 HARINO Hiroya / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野							
環境化学							
研究課題							
化学物質の環境中での動態、環境汚染物質の生物への影響評価、環境汚染物質の処理							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
環境科学概論、環境科学基礎実習(講義を含む)、環境科学、環境科学実習(講義を含む)、演習I、演習II、卒業研究							
担当授業科目(大学院)							
分析化学特論							
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要				
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD							
<i>Managing sustainable coastal environments by sediment watch:A review, Sediment Watch Monitoring, Ecological Risk Assessment and Environmental Management</i>	共	2018.05	NOVE Science Publishers	Chee Kong Yap, Hideo Okamura and Hiroya Harino, 1-21			
学術論文							
大池の水質調査	共	2018.09.13	神戸女学院大学論集 第65巻第2号	共著/張野宏也、川瀬美桜、高橋瑞季、長谷川有紀。pp.11-23。			
学会発表							
瀬戸内海における海水中の船底防汚物質の現状	共	2018.03.26 -30	平成30年度日本水産学会春季大会、東京海洋大学	共同発表/張野宏也、河野久美子、羽野健志、隠塚俊満、持田和彦			
瀬戸内海域の水中における紫外線吸収剤と有機リン酸トリエステル類の分布	共	2018.05.22 -05.25	第27回環境化学討論会、沖縄県市町村自治会館	共同発表/張野宏也、河野久美子、羽野健志、隠塚俊満、持田和彦			
木更津港における船底防汚物質の分布および海洋微生物に対する影響	共	2018.05.22 -05.25	第27回環境化学討論会、沖縄県市町村自治会館	共同発表/角倉優一、張野宏也、大地まさか、			
東京湾沿岸に棲息するアマモ <i>Zostera marina</i> を用いた船底防汚物質の環境動態の解明	共	2018.05.22 -05.25	第27回環境化学討論会、沖縄県市町村自治会館	共同発表/金盛功治、張野宏也、大地まさか、			
東京湾のアマモ <i>Zostera marina</i> における船底防汚物質の蓄積特性	共	2018.11.29 -11.30	第5回ワークショップ「海洋環境影響を評価するアンセイ法に関する最新の話題」研究発表、鹿児島大学附属図書館水産学部分館1Fセミナールーム	共同発表/金盛功治、張野宏也、大地まさか、			
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別			
東京湾沿岸域における防汚物質の汚染実態	神戸女学院大学人間科学部 研究助成			代			
				800千円			
				2018年度			
産官学連携の受給状況							
クロマグロ飼育水の環境測定	有限会社 奄美養魚			代			
				400千円			
				2018年度			
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
2018.04-2019.03	日本分析化学会近畿支部幹事						

2018.04-2019.03	日本マリンエンジニアリング学会幹事							
2018.04-2019.03	日本水産学会シンポジウム企画委員							
公開講座								
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
2018.04-2019.03	豊中市環境保全委員 委員							
2018.04-2019.03	吹田市環境影響評価審査会 委員							
2018.04-2019.03	兵庫県排出基準未設定化学物質評価検討委員 委員							
2018.04-2019.03	武庫川市民学会 監事							
2018.04-2019.03	武庫川流域圏ネットワーク 幹事							
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

三宅 志穂 MIYAKE Shiho / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野				
環境社会学, 科学教育				
研究課題				
環境理解を促進する地域コミュニティの形成と発展プロセス, 持続可能な社会構築に向けた科学リテラシー教育の展開				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
環境教育実践論, 国際社会環境論, 理科教育法III, 環境社会学, クローバーゼミ, 演習I, 演習II, 卒業研究				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項				
アクティブラーニングによる教授法の授業への展開	2018.04-07	環境教育実践論受講者	動物園のフィールドワークを課外活動として行い、取材内容に基づいて動物紹介カードを制作するというアクティブラーニングの実施。	
動物園における紙芝居上演会の実施	2018.11	演習IIの受講生(ゼミ生)	11月の木曜と土曜に天王寺動物園において、オリジナル制作の紙芝居を来園者向けに上演した。	
理科指導法における教材研究の手法開発	2018.09-12	理科指導法(III)の受講生	中学校理科における教材の目的、内容を理解し、実際に制作し、授業実践するという教材研究の手法開発に取り組んだ。	
学生のケア	2018年前期・後期	演習I, 演習IIの受講生	単位数が少ない学生や欠席の多い学生への面談を行った。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
Dissemination of the concept of biodiversity conservation through the My Action Declaration in the case of Japanese students (査読あり)	単	2018.08.13	Book of Proceedings of XVIII IOSTE Symposium	pp.206-212
動物園におけるコミュニケーション型展示の開発と評価(査読あり)	単	2018.06.10	科学教育研究, 42(2)	pp.73-81
学会発表				
動物園が担う生物多様性の保全と教育に関する研究動向-Curator: the Museum Journal のレビューを通して-	共	2018.08.17 -19	第42回 日本科学教育学会年会, 信州大学	共同発表/出口明子, 三宅志穂.論文集 pp.187-188
諸外国の動物園から探る生物多様性意識の向上を促す要素:展示・見せ方の工夫	単	2018.08.17 -19	第42回 日本科学教育学会年会, 信州大学	論文集pp.195-196
Short Communication but Big Impact: How a Picture Story Helps Young People to Learn about Endangered Species	共	2018.09.05	神戸大学・ドイツレスデン工科大学合同シンポジウム, 神戸大学	
科学的リテラシーとしてのデザイン思考の育成:環境問題を扱う大学生向け教育の事例	単	2018.08.04 -05	第68回日本理科教育学会全国大会, 岩手大学	論文集pp.385
What and How Do Undergraduate Students Learn from 'Life' Oriented Picture Books?	共	2018.11.30	2018 International Conference of Ease-Asian Association for Science Education (EASE2018), National Dung Hwa University, Hulien, Taiwan	共同発表/三宅志穂, 大貫麻美
その他の研究発表、演奏				

その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額	支給年度			
科学リテラシー教育の応用によるグローバルシティズンシップ育成モデルの実証的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)	代	800千円	2018年度			
環境先進国の自然系博物館・動物園から探る生物多様性教育の効果的展開を実現する要件	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)	代	3,300千円	2018年度			
未来を生きる女子の生命観と自己決定力を育む生命科学教育研究～私立学校を事例として	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)	分	350千円	2018年度			
幼年期における科学的素養醸成のための科学コミュニケーションに関する学際的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(A)	分	100千円	2018年度			
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
2018.04-現在	日本科学教育学会代議員						
2018.04-2018.06	日本科学教育学会理事						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
学外機関委員等							
就任期間	機関名・委員名・役職名						
2018.05.25-2019.01.04	西宮市立甲山自然環境センター等指定候補者選定委員会・委員						
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

専門分野			
理科教育, 化学教育, 物理化学, 溶液論			
研究課題			
マイクロスケール実験に関する教材開発・改良と授業実践, 分子性溶液内の溶質-溶媒相互作用, 物理学および化学に関するリメディアル教育			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教職関連業務全般	2018.04-2019.03	教職課程履修者および履修予定者	教職センターディレクターとして、教職センターや教務課と連携しながら、種々の教職課程関連業務(教職課程再課程認定申請手続き、文科省等からのアンケート調査への回答、文書作成、非常勤講師の依頼、教員採用試験対策講座等)に従事した。
教職課程に関する履修指導・相談	2018.04-2019.03	教職課程履修者および履修予定者	教職センターディレクターとして、教職センターや教務課と連携しながら、教職課程に関する履修指導・相談を随時実施した。
1年生アカデミックアドバイザー	2018.05/2018.10	環境・バイオサイエンス学科1年生	アカデミックアドバイザーとして、環境・バイオサイエンス学科1年生に、学期当初に履修カルテに基づき面談指導を行った。
3年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2018.04.13	3年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項や、教育実習実施のための諸手続きに関して説明した。
4年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2018.04.20	4年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして、教育実習実施の際の諸注意に関して説明した。
4年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2018.04.21	4年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして、教育実習実施の際の諸注意に関して説明した。また、OG現職教員講演会での司会を担当した。
1年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2018.05.18	1年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして、教職課程の概要および教職課程を履修するにあたっての注意事項に関して説明した。
2年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2018.06.01	2年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項に関して説明した。
理科専修教員免許取得に関する説明	2018.06.22	人間科学研究科博士前期課程進学予定者	教職センターディレクターとして、理科専修教員免許取得に必要な履修方法について説明した。
1年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2018.11.23	1年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項、教員免許更新制度や、履修カルテの記入方法に関して説明した。
2年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2018.11.30	2年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項、教職科目履修計画や、履修カルテの記入方法に関して説明した。
3年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2018.12.07	3年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項、教職科目履修計画、近畿圏の教員採用試験の動向や、履修カルテの記入方法に関して説明した。

3年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2018.12.07	3年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項、教職科目履修計画、近畿圏の教員採用試験の動向や、履修カルテの記入方法に関して説明した。
教育実習関係図書の選定と一覧表作成	2018.07-2019.02	4年生教職課程履修者	2018年度までは教育実習の事前指導として、教育実習関係の映画を視聴させた。しかし、種々の問題があることが判明した。2019年度からはこれに代わり、教育実習関係図書を選定し、推薦することになった。そこで、市販の教育実習関係図書を精査して推薦図書を選定し、図書一覧を作成した。
入門ゼミ	2018.07-2019.02	環境・バイオサイエンス学科1年生	全体指導として、図書館オリエンテーションの引率ならびにレポート課題の作成・採点を行った。小グループに分かれたクラスでは、マイクロスケール実験教材について、簡単な実験を取り入れて紹介した。授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。
化学入門 文系のための化学入門	2018.04-07	主に全学1年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。なお、テキストとして、これまでの講義原稿をまとめて執筆した自書「化学の基礎」(化学同人)を用いた。なお、本書は他大学でも化学の入門書として教科書や参考書に指定され、2019年3月に第10刷が発行された。
物理学概論	2018.04-07	主に環境・バイオサイエンス学科2年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。
理科教育法I	2018.04-07	環境・バイオサイエンス学科 3年生教職課程履修者	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。次年度の教育実習に向けて高校理科の模擬授業(ミニ授業)を実施した。模擬授業の学習指導案・板書計画を集約した冊子や、模擬授業コメントシートを配布した。コメントシートについては、授業者ごとに集約して渡し、今後、授業を行う際の参考にするよう指導した。
物理学実習(講義を含む)	2018.09-2019.01	主に環境・バイオサイエンス学科2年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。実験・実習を多く取り入れ、物理学に対する興味・関心を高めるように工夫した。実験レポートに関しては有効数字の誤りや考察の不備を指摘し、修正の後再提出させるなど、きめ細かい指導を行った。
化学概論	2018.09-2019.01	主に環境・バイオサイエンス学科1年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。
理科教育法II	2018.09-2019.01	環境・バイオサイエンス学科 3年生教職課程履修者	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。次年度の教育実習に向けて中学校理科の模擬授業(ミニ授業)を実施した。模擬授業の学習指導案・板書計画を集約した冊子や、模擬授業コメントシートを配布した。

教育実習I	2018.04-2019.01	環境・バイオサイエンス学科 4年生教職課程履修者	中学校・高等学校理科教員免許を取得するための教育実習に関する指導を実施した(事前事後指導を含む). 具体的には、事前指導、実習校への訪問、事後指導、実習ノートのコメント、評価等である。	
教職実践演習	2018.11-2019.01	環境・バイオサイエンス学科 4年生	教員としての資質が定着していることの確認のため、模擬授業やグループ討議を実施した。模擬授業の学習指導案・板書計画を集約した冊子や、模擬授業コメントシートを配布した。コメントシートについては、授業者ごとに集約して渡し、今後、授業を行う際の参考にするよう指導した。	
理科教職課程講演会第1回 「高校理科を教える楽しさと教材・教具の工夫」	2018.11.13	環境・バイオサイエンス学科 教職課程履修者	兵庫県立西宮高等学校教諭西山重樹氏(理科・生物)を講師に迎え、理科教職講演会を実施した。講演会では、司会を担当した。	
理科教職課程講演会第2回 「私の生物学教育・研究の取り組み」	2018.11.27	環境・バイオサイエンス学科 教職課程履修者	神戸女学院大学中学部・高等学部教諭宮田理恵氏(理科・生物)を講師に迎え、理科教職講演会を実施した。講演会では、司会を担当した。	
理科教職課程講演会第3回 「中学校・高等学校で理科を指導するための心構え」	2018.12.06	環境・バイオサイエンス学科 4年教職課程履修者	兵庫県立神戸高等学校教諭中澤克行氏(理科・化学)を講師に迎え、理科教職講演会を実施した。講演会では、司会を担当した。	
教職センター委員会の運営	2018.04-2019.03	教員・職員	教職センターディレクターとして、教職センター委員会を運営し、必要に応じて委員会を開催した。	
「神戸女学院大学教職センター研究紀要」掲載論文の期間リポジトリでの公開	2018.10	教員・職員	本学の教職センター委員会が発行する電子ジャーナル「神戸女学院大学教職センター研究紀要」の第1巻第1号、2号に掲載された論文の一部を、本学の期間リポジトリにて公開した。	
「神戸女学院大学教職センター研究紀要」の編集・発行	2018.07-2019.03	教員・職員	本学の教職センター委員会が発行する電子ジャーナル「神戸女学院大学教職センター研究紀要」の第2巻第1号、2号を発行した。編集は中川単独で行い、Moodleにアップロードした。	
教職に関する科目のシラバスチェック	2019.03	教員・職員	本学で開講されている教職に関する科目のシラバスを精査した。結果を教務課へ報告し、不備があった場合には、教務課を通して授業担当者へその旨通知した。	
教職課程再課程認定申請書類提出後の対応	2018.04-2019.03	教員・職員	2017年度に、文部科学省から教職課程再課程認定申請の要請があった。これを受け、教職センター委員の教員、英語科教員や教務課林氏と協力して、申請書類を作成して提出した。その後、文科省からの指摘事項に誠実に対応した。2018年2月に、現在本学にあるすべての教職課程の再課程認定が正式に認可された。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「種々のマイクロスケール実験の教材開発と授業実践(1)-科研費による14年間の継続した取り組み-」	単	2018.11.30	神戸女学院大学教職センター『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第2巻第1号	pp. 15-24.

「高等学校化学基礎「酸と塩基」におけるマイクロスケール実験教材の改良と授業実践—巨峰の果皮と真老ブルーを使用して—」	単	2018.12.20	神戸女学院大学研究所『神戸女学院大学論集』第65巻第2号	pp. 41-50.
「2018年度神戸女学院大学で開催した高等学校理科教員による理科教職講演会(1)—教職実践演習の授業の一環として—」	共	2019.03.29	神戸女学院大学教職センター『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第2巻第2号	共著/中澤克行, 中川徹夫, pp. 1-6.
「2018年度神戸女学院大学で開催した高等学校理科教員による理科教職講演会(2)—理科教育法の授業の一環として—」	共	2019.03.29	神戸女学院大学教職センター『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第2巻第2号	共著/宮田理恵, 中川徹夫, pp. 7-13.
「2018年度神戸女学院大学で開催した高等学校理科教員による理科教職講演会(3)—理科教育法の授業の一環として—」	共	2019.03.29	神戸女学院大学教職センター『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第2巻第2号	共著/西山重樹, 中川徹夫, pp. 15-22.
「種々のマイクロスケール実験の教材開発と授業実践(2)—科研費による14年間の継続した取り組みと科研費研究通信—」	単	2019.03.29	神戸女学院大学教職センター『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第2巻第2号	pp. 47-56.
学会発表				
「マイクロスケール鉛蓄電池の教材開発」	単	2018.06.09	第20回近畿地区化学教育研究発表会, 大阪教育大学天王寺キャンパス, 大阪	
"Microscale Experiment using Mallow Blue's Petals and Plastic Bottle Caps—Classifying Aqueous Solutions into Acidic, Neutral, and Basic Ones—"	単	2018.07.10 -14	The 25th IUPAC International Conference on Chemistry Education (ICCE), The University of Sydney, Sydney, Australia	
「マイクロスケール鉛蓄電池の起電力の硫酸濃度依存性」	単	2018.08.04 -05	日本理科教育学会第68回全国大会, 岩手大学上田キャンパス, 盛岡	
「ペットボトルのキャップとマロウブルーを用いた水溶液の酸性, 中性, アルカリ性の識別に関するマイクロスケール実験教材の開発」	単	2018.10.20 -21	日本教材学会第30回研究発表大会, 福山大学宮地記念館, 福山	
「ペットボトルのキャップを使用した水溶液の電気伝導性に関するマイクロスケール実験教材の開発」	単	2018.11.17	日本理科教育学会第67回中国支部大会, 島根大学教養棟, 松江	
「ペットボトルのキャップを使用した水溶液と金属の反応に関するマイクロスケール実験教材の開発」	単	2018.12.01	日本理科教育学会近畿支部大会, 奈良教育大学, 奈良	
「ペットボトルのキャップを使用した固体と水溶液の電気伝導性に関するマイクロスケール実験」	単	2019.03.16 -19	日本化学会第99春季年会, 甲南大学岡本キャンパス, 神戸	
「マイクロスケール実験特別講義で生徒の科学的思考力, 判断力を養う」	共	2019.03.16 -19	日本化学会第99春季年会, 甲南大学岡本キャンパス, 神戸	共同発表/中澤克行, 中川徹夫.
「身近な素材を用いたマイクロスケール実験教材の開発と改良」	単	2019.03.21	日本教材学会東海・近畿・北陸支部研究会, 中部大学名古屋キャンパス, 名古屋	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
「ペットボトルのキャップで実験しよう！」	単	2018.07.01	青少年のための科学の祭典・神戸会場実行委員会『「青少年のための科学の祭典2018」実験解説集』	p. 180.

「科研費によるマイクロスケール実験の研究」	単	2019.03.14	神戸女学院学報委員会 『学報』No. 185	p. 55.		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額 支給年度		
生徒主体型学習に有用なマイクロスケール実験教材の開発と改良		日本学術振興会科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(C)	代	700千円 2018年度		
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月		概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
ペットボトルのキャップで実験しよう！	単	2018.09.08 -09	バンドー神戸青少年科学館	内容/実験(ワークショップ). 主催/青少年のための科学の祭典・神戸会場実行委員会.		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
2018.04-2019.03		兵庫県教員免許更新講習連絡協議会・委員				
その他社会活動上特記すべき事項						
2018.04-現在 マイクロスケール実験に関する指導助言(小学校・中学校・高等学校理科教員対象, 随時)						
2018.04-現在 化学, とりわけ物理化学に関する指導助言(中学校・高等学校理科教員対象, 随時)						
2018.04-現在 理科教育, とりわけ化学教育に関する指導助言(小学校・中学校・高等学校理科教員対象, 随時)						
2018.04-現在 科研費の研究協力者に対する情報提供(科研費の研究協力者に対して, 学会や研究発表会に関する情報を, 電子メールで配信)						
2018.04-2018.03 理科教育に関する普及活動(実験マニュアル「マイクロスケール実験シート」(改訂版)を学会会場, オープンキャンパス等で配布)						
2018.06.17 神戸女学院大学オープンキャンパス模擬講義「マイクロスケール鉛蓄電池を作つてみよう！」, 神戸女学院大学						
2018.09.08-09 青少年のための科学の祭典・神戸会場大会2018「ペットボトルのキャップで実験しよう！」, バンドー神戸青少年科学館						
2018.09.01 ひらめき☆ときめきサイエンス「マイクロスケール実験で水溶液の酸性・中性・アルカリ性・電気伝導性を調べよう」, 神戸女学院大学						
2018.10.17 平成30年度神戸高校SSH特別講義「鉛蓄電池を, マイクロスケール実験で作つてみよう！」, 兵庫県立神戸高等学校						
2018.11.19 大阪府立長尾高等学校訪問授業「鉛蓄電池を, マイクロスケール実験で作つてみよう！」, 大阪府立長尾高等学校						
2018.03 マイクロスケール実験容器作成用紙の提案・作製						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名		概要			

氏名／所属／職名

西田 昌司 NISHIDA Masashi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野						
健康医学						
研究課題						
細胞のストレス応答、動脈硬化						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
バイオサイエンス基礎実習(講義を含む)、人体の構造と機能、生命の科学実習(講義を含む)、病気の細胞生物学、健康医学						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD 『健康的存在-細胞の分化・進化とストレス負荷』	共	2018.06.20	ナカニシヤ出版	共著/西田昌司。pp.137-158。		
学術論文						
「女性ホルモンとアルツハイマー型認知症III」	共	2018.06	神戸女学院大学論集第65号	共著/山本智美、西田昌司。pp.45-56。		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
環境・ストレスが細胞や個体に及ぼす影響に関する総合的研究2		神戸女学院大学研究所 総合研究助成		分	1500千円(総額)	2018年度
アミロイド β による神経細胞障害機構の検討		神戸女学院大学研究所 研究助成		代	300千円	2018年度
女性ホルモンの作用機構-17 β エストラジオールの抗酸化作用-		人間科学部教育・研究助成		代	800千円	2018年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2018.04-2019.03		全国大学保健管理協会評議員				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

野崎 玲児 NOZAKI Reiji / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野						
植物生態学						
研究課題						
東播磨における禿げ山の植生学的研究、日本の植生帶の研究、ブナ科樹木の生態						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
クローバーゼミ、環境科学基礎実習(講義を含む)、自然観察入門、地球生物圏の科学、植物生態学、生態学実習I(講義を含む)、生態学実習II(講義を含む)、演習I、演習II、卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
人間科学合同演習I、人間科学合同演習II、人間科学合同演習						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分 の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
2018.05.10, 07.10, 11.06, 2019.02.14 西宮市立甲東小学校3年生自然にふれあう体験型環境学習「調べよう甲東の自然」全4回講師(本学)						
2018.11.12 門戸幼稚園どんぐり拾い指導(本学)						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

塩見 尚史 SHIOMI Naofumi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野						
応用生命科学						
研究課題						
微生物を利用したバイオレメディエーション、メタボリックシンドロームの機構とその予防、細胞の分化とその利用、細胞の老化機構の解析と若返り物質の探索						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
生命科学概論、応用微生物学、バイオサイエンス基礎実習(講義を含む)、微生物学実習(講義を含む)、食品環境学、バイオテクノロジー概論、地域活性化総合実習、演習I、演習II、卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者		概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当貢など		
著書・CD						
"Advances in Bioremediation and Phytoremediation"	単	2018.04.04	InTech publishing	編集/塩見尚史		
"Current Topics on Superfoods"	単	2018.04.02	InTech publishing	編集/塩見尚史		
Current Topics on Superfoods Chapter1 "Introductory Chapter: Design of an Ideal Diet Using Common Foods"(査読あり)	単	2018.04.02	InTech publishing	著者/塩見尚史 pp.1-12		
Advances in Bioremediation and Phytoremediation chapter1 "Introductory Chapter: Serious Pollution of Soil and Groundwater and the Necessity of Bioremediation"(査読あり)	単	2018.04.04	InTech publishing	著者/塩見尚史 pp.1-16		
学術論文						
"High Concentration of Spermine Induces the Dedifferentiation of Somatic Cells into Pluripotent Stem Cells"(査読あり)	単	2019.02	Journal of Biomedical Science and Engineering vol.12、No.2	Naofumi Shiomi pp.92-110		
学会発表						
「低温処理が脂肪代謝およびベージュ脂肪細胞への分化に及ぼす影響」	共	2018.09.06	第70回 日本生物工学会、関西大学	共同発表/塩見 尚史、富士原 由貴、渡邊桂子		
その他の研究発表、演奏						
オープンキャンパス模擬講義	単	2018.08.04	神戸女学院大学	タイトル「若返る食べ方とは?—老化・認知症を防ぐ食べ物—」		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
環境ストレスが細胞や個体に及ぼす影響に関する総合的研究2	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			代	1,500千円 (総額)	2018年度
低温刺激が褐色およびブライト脂肪細胞への分化に及ぼす影響	神戸女学院大学研究所 研究助成			代	300千円	2018年度
細胞の若返りに関する研究	人間科学部研究助成			代	800千円	2018年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					

公開講座								
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
その他社会活動上特記すべき事項								
2019.03 西宮市献血表彰 金賞								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						
2018.04.01- 2019.03.31	クロアチア	Book Editor of InTech						
2018.01.01-現在	イギリス	Special Editor of Med One						

氏名／所属／職名

高岡 素子 TAKAOKA Motoko / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野						
食品科学						
研究課題						
教室内環境がアレルギーと喘息に対する影響、アミノ酸に対する身体の応答性について、抗不安作用をもつ食品の探索、発酵食品の機能性、紅茶、緑茶の機能性、鶏肉の調理特性						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
食品学、栄養生理学、食品学基礎実習(講義を含む)、バイオサイエンス基礎実習(講義を含む)、細胞生物学概論、演習I、演習II、卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
食品基礎科学特論、健康科学演習I、健康科学特別研究I						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
「ゼミ活動」神戸大学付属農場での農場実習		2018.09.21-23	ゼミ3,4年生	神戸大学の付属農場での実習		
「ゼミ活動」にさんがろくのアドバイザー		2018.06.01-12.01	ゼミ生3年生	神戸市主催の農産物を利用したモノづくりのアドバイザー		
「キャリアデザインプログラム」		2018.11.15	履修学生	食品学内容の説明のビデオ撮影協力		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称		
著書・CD				共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
学術論文						
学会発表						
「酒粕素材による脂肪細胞の分化と脂肪蓄積の抑制効果について」		共 -13	2018.05.11 第72回日本栄養食科学会	共同発表/高岡素子、鎌田志穂、下野千晶、吉岡明日香		
「酵素サプリメントの長期摂取における身体組成、肌状態および睡眠に及ぼす影響」		共 -14	2018.05.11 第73回日本栄養食科学会	共同発表/本野由季、西海信、吉田優、高岡素子		
「異なる調理法による鶏肉の嗜好性および物理化学特性の比較—高齢者のために—」		共 2018.12.08	第44回調理科学会近畿支部会	共同発表/野々下由希、趙姫楠、山之上稔、高岡素子		
その他の研究発表、演奏						
「発酵野菜粉末・多穀麹混合物の長期摂取における腸内環境、免疫賦活作用に及ぼす影響」		共 2018.06.30	第3回発酵と酵素の機能 食品研究会	共同発表/高岡素子、岩永幸佳、田中菜由子、浜田茉莉香、吉川秀一、石井もも子		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
環境先進国の自然系博物館・動物園から探る生物多様性教育の効果的展開を実現する要件		日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)		分	370千円	2018年度
産官学連携の受給状況						
発酵野菜・多穀麹配合サプリメントとの身体組成および腸内細菌への影響		小林製薬(株)		代	1,000千円	2018年度
発酵産物の機能性評価について		ヤエガキ発酵食品(株)		代	140千円	2018年度
発酵産物の機能性評価について		兵庫県工業試験場		代	0千円	2018年度
CoQ10サプリメントの有効性評価		(株)DAC		代	537千円	2018年度
麹パウダーの肌評価について		サクラ麹ラボ		代	100千円	2018年度
アミノ酸長期摂取の評価		(株)DAC		代	75千円	2018年度
べにふうき紅茶の機能性		(株)米寿		代	0千円	2018年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			

社会貢献活動								
学会役員								
就任期間	学会役員名							
2018.04-2019.03	日本調理科学会近畿支部会 委員							
2018.04-2019.03	発酵と酵素の機能食品研究会 理事							
2018.04-2019.03	神戸大学食資源教育研究センター 共同推進委員							
2018.04-2019.03	日本穀物研究会 理事							
公開講座								
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要				
神戸女学院中高部PTA文化講演会	単	2018.06.14	神戸女学院中高部	内容/食べ物と腸内環境の関係。主催/神戸女学院中高部PTA。				
神戸婦人大学	単	2018.07.14	神戸市婦人会館	内容/食べ物と腸内環境の関係。主催/神戸市婦人会。				
西宮インターラッジ	単	2018.09.12	西宮ACTA	内容/健康と腸内環境の関係。主催/西宮市。				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
その他社会活動上特記すべき事項								
2018.12.15 スーパーサイエンス(SSH)事業 兵庫「咲いテク」プログラム Rikejoを囲む会inたつの 龍野高校でSSHの高校生への講義と実験、座談会								
2018.08.04 関西圏女子大学連携プロジェクト、異分野交流会 参加。								
2018.11.24 国立大学法人奈良女子大学・大学改革国際シンポジウム「国際比較で見るSTEM－理系女性のキャリアパス」パネラー 参加								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						
2018.10.24-25	韓国	大学院生のCunbuku大学への短期留学の付き添い						
2018.04-2019.03	スウェーデン	Uppsala大学Dan Norback博士との共同研究（著書および論文作成、3月日本で打ち合わせ）						

専門分野						
食品分子機能科学						
研究課題						
食品成分の抗酸化性評価法に関する研究						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Tutorial for Exchange Student, 入門ゼミ, 栄養生化学, 食品機能解析実習(講義を含む), バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 食品分子機能科学, 生物反応速度論, 細胞生化学, 演習I, 演習II, 卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
食品分子機能学特論, 健康科学演習I, 健康科学特別研究I, 人間科学合同演習I, 人間科学合同演習II, 人間科学合同演習						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
『健康的な存在 Healthy Being』	共	2018.06.20	ナカニシヤ出版	共編/頬偉寧、寺嶋正明、山祐嗣		
学術論文						
"Designing antioxidant peptides based on the antioxidant properties of the amino acid side-chains" (査読あり)	共	2018.04.15	Food Chemistry第245巻	共著/Riko Matsui, Risa Honda, Mutsumi Kanome, Akari Hagiwara, Yuka Matsuda, Tomoka Togitani, Narumi Ikemoto, Masaaki Terashima. pp.750-755		
学会発表						
国際ミニシンポジウム「フードプロセスエンジニアリングの最新トピックス」 - Forefront Research on Food Process Engineering -	単	2018.06.13	東京ビッグサイト	司会		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
「ホメオスタシス的維持と精神」	単	2018.06.20	ナカニシヤ出版『健康的な存在 Healthy Being』	寺嶋正明(訳)pp.1-23		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
人工合成ペプチドが示す抗酸化性の総合評価	人間科学部教育・研究助成			代	800千円	800千円
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2018.04-2019.03	日本食品工学会・評議員・国際交流委員会委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2018.04-2019.03	(財)ひょうご科学技術協会 研究助成審査会委員					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

横田 弘文 YOKOTA Hirofumi / 環境・バイオサイエンス学科 / 准教授

専門分野						
生態毒性学						
研究課題						
化学物質の環境生物に対する毒性影響、野生メダカの保護・育成に関する研究						
教育活動						
担当授業科目(大学) 環境科学基礎実習(講義を含む)、環境科学実習(講義を含む)、生態毒性学概論、生態毒性学、演習I、演習II、卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当貢など		
著書・CD						
学術論文						
”Chronic exposure to diclofenac induces delayed mandibular defects in medaka (<i>Oryzias latipes</i>) in a sex-dependent manner”(査読あり)	共	2018.07.04	Chemosphere, 210, 139–146.	共著/Hirofumi Yokota, Yuri Taguchi, Yuka Tanaka, Mami Uchiyama, Mizuki Kondo, Yukinari Tsuruda, Tomoko Suzuki, Sayaka Eguchi		
「明石川水系に生息するメダカの遺伝子型分布及び遺伝的搅乱」	共	2018.12	神戸女学院大学論集 第65巻第2号 pp.1-9	共著/江口さやか、文木春菜、横田弘文		
学会発表						
「兵庫県南部水系に生息するメダカの遺伝子型分布」	共	2019.03.03	関西自然保護機構2019年度大会	共同発表/奥田薰子、文木春菜、桑原なつき、江口さやか、横田弘文		
「2種の解熱鎮痛剤のメダカにおける繁殖不全及び下顎欠損誘発作用の比較」	共	2019.03.07-09	第53回 日本水環境学会年会	共同発表/横田弘文、大石琴絵、柄谷利緒、江口さやか		
その他の研究発表、演奏						
クローバーゼミにおける「自然科学クラスの実践例」	単	2018.04.30	2018年度前期教授会研修会			
「兵庫県南部水系に生息するメダカの遺伝子型分布—武庫川水系の野生メダカの遺伝的特徴—」	共	2018.12.08	第8回 武庫川流域圏ネットワーク活動報告会	共同発表/奥田薰子・中嶋綾香・江口さやか・横田弘文		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
環境・ストレスが細胞や個体に及ぼす影響に関する総合的研究2	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	1,500千円 (総額)	2018年度
加古川水系に生息する野生メダカの遺伝子型分布調査及び環境DNAを用いた野生メダカの生息状況の基礎検討	人間科学部教育・研究助成			代	600千円	2018年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項						
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		

学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2018.04-2019.03	化審法審査支援等検討会委員			
2018.04-2019.03	西宮市環境審議会委員長			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

専門分野				
スポーツ社会学、体育学、体育科教育学				
研究課題				
身体の近代化に関する研究				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
健康スポーツ科学、生涯スポーツコース(健やかさ再考[講義])、生涯スポーツコース(スポーツと社会[講義])、生涯スポーツコース(ネット型スポーツ)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
健康スポーツ科学	2018.04-2019.03	健康スポーツ科学受講者(A,B,C,D,Eクラス)	学生の身体の状況、運動・スポーツへの興味関心を配慮した内容やオリンピック・パラリンピックを意識した内容を実施した。また、取り扱う運動やスポーツ種目の偏りがないように、できるだけ毎時間異なる内容を行うようにした。学生が運動・スポーツによって自身の身体にどのような変化が起きるのかを客観的な指標(運動強度、心拍数の変化、歩数)を用いて、記録を取り、変化について解説を行った。また、資料や映像を積極的に用いて、学習への意欲・関心が高まるように工夫した。	
生涯スポーツコース(健やかさ再考)	2018.04-09	健やかさ再考受講者	講義の内容理解が深まるようにレジュメの体裁およびシャトルカードの書式を工夫した。また、健康に関する国際的な憲章の資料やデータ、映像を積極的に用いて学生の興味・関心が継続するように工夫した。講義に加え、自身の体を客観的に知ることを目的に①体組成の測定、②骨密度の測定、③アルコールパッチテスト、④ストレスチェック、⑤睡眠チェック、を実施した。	
生涯スポーツコース(ネット型)	2018.09-2019.03	ネット型受講者	テニス、卓球、バドミントン、バレーボールを内容として行い、ネット型に共通する技能や戦術、ゲームの行い方が理解できるように練習の仕方、ゲームの仕方を工夫した。	
生涯スポーツコース(スポーツと社会)	2018.09-2019.03	スポーツと社会受講者	スポーツに関する身近な問題を取り上げ、授業の内容と関連させながら講義を進める授業スタイルをとった。また、オリンピックやパラリンピックに関する資料や映像を積極的に用いて、現代スポーツの功罪について理解を深められるように工夫した。講義に加え、障害者スポーツへの理解を深めるため、シッティングバレーの体験(実技)も行った。	
学生のケア	2018.04-2019.03	健康スポーツ科学受講者	実技に対して不安を抱える学生に対して、個別に対応をし、状況に合わせて授業内容についても変更可能な限り、多くの学生が一緒に取り組めるような内容として実施した。	
学生のケア	2018.04-07	健やかさ再考受講者	講義科目に関しても、実技からの読替の学生もいるため、学習形態について、読み替え科目として受講している学生も参加しやすい形をとった。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				

学術論文									
学会発表									
日本の近代都市公園における運動空間の誕生	単	2018.08.31	2018体育政策與休閒觀光國際學術檢討会(台灣)						
「選手」から「アスリート」へ—明治・大正期におけるスポーツ観の再考—	単	2018.09.10 -11	西日本スポーツ社会学会						
その他の研究発表、演奏									
その他の著作、訳書等									
論説:市民からみた新しい都市空間としての公園への期待と利用	単	2018.11.05	『ランドスケープ研究』、日本造園学会						
研究助成金の受給状況									
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別				
都市の運動・スポーツ空間形成過程における身体へのまなざし		学術研究助成基金助成金(若手研究(B))			代				
「選手」から「アスリート」へ—明治・大正期におけるスポーツ観の再考—		神戸女学院大学研究所 研究助成			代				
産官学連携の受給状況									
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要						
社会貢献活動									
学会役員									
就任期間		学会役員名							
2017.04-2019.03		日本スポーツ社会学会・広報委員							
公開講座									
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要				
福祉レクネット・大阪2018年度11月研修会		共	2018.11.19	難波生涯学習センター	内容/レク財の紹介(講師担当)。主催/福祉レクリエーション・ネットワーク大阪。				
スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会		共	2019.01.26 -27	兵庫県立総合体育館	内容/講習会の講師を担当。主催/兵庫県体育協会。				
学外機関委員等									
就任期間		機関名・委員名・役職名							
2018.06-2020.05		西宮市スポーツ推進審議会委員							
2018.07-2019.03		スポーツクラブ21ひょうご事業推進のためのガイドライン改訂委員							
2018.07-2019.03		スポーツクラブ21ひょうご事業推進のためのガイドライン改訂委員会ワーキンググループメンバー							
2017.07-継続中		スポーツクラブ21クラブアドバイザー派遣事業 アドバイザー							
2018.12-2019.03		「(仮称)平野スポーツクラブ」設立準備委員会委員(スポーツ庁「運動部活動改革プラン」採択事業)							
その他社会活動上特記すべき事項									
福祉レクリエーション・ネットワーク大阪(民間団体)の運営委員を担当									
全国体育学習研究協議会(民間団体)で広報委員を担当									
海外での活動									
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること									
期間	国名	概要							

氏名／所属／職名

安田 友紀 YASUDA Yuki / 体育研究室 / 専任講師

専門分野				
体育学、ダンス(ダンス・ムーブメント・セラピー)、アダプティッド・スポーツ				
研究課題				
インクルーシブダンスにおける実践研究、ワークショップ評価検討の試み、ダンスプログラムの検討				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
健康スポーツ科学、生涯スポーツコース(民族舞踊)、生涯スポーツコース(アダプティッド・スポーツ科学[講義])				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
健康スポーツ科学	2018.04-2019.03	健康スポーツ科学履修者	身体能力の有無に関わらず、誰もが共に楽しみ、身体や動きを介したコミュニケーションが図れる身体活動となるように、グループ分けや種目選択、ルールや用具を対象者に応じて工夫をし、安心・安全に学生が取り組めるよう積極的な声掛けを実施した。また、各種目の面白さを理解し、取り組めるよう毎授業資料を作成し、パワーポイントを用いた説明を行った。さらに、学生が主体的に参加できる工夫とし、女性特有の健康問題を取り上げ、身体活動が身体に与える影響や意義についても説明をし、自ら考える時間を設けた。さらに、毎授業において目標設定や脈拍、運動強度や歩数の記録を行い、自身の身体への気づきとなり、日常生活に繋がる工夫を行った。	
民族舞踊	2018.04-07	民族舞踊履修者	2018年度新設科目として開設した。様々な国のフォークダンスをはじめ、「フラ」「よさこい」「エイサー」を中心とした民族舞踊を行った。それらを通して、国や地域の文化における知識を習得し、健康・体力の維持・増進をはかり、身体や動きを通した他者とのコミュニケーションをはかれるよう努めた。また、「フラ」においてはスカート、「よさこい」においては鳴子、「エイサー」においてはペーランカーを学生1人1つ用意し、より国や地域の文化に触れることができるよう図った。	
アダプティッド・スポーツ	2018.09-2019.03	アダプティッド・スポーツ履修者	読み替え学生が受講しやすいよう、シラバスや授業展開、配布資料において工夫を行った。さらに、日本や海外で実施されている現場の様子を理解できるよう視覚教材を積極的に用いた。「多様性を受容する」ということをテーマに、他者理解や受容する姿勢に必要な環境とは何か、グループディスカッションなどグループワークを実施した。また、アダプティッド・スポーツの体験機会を設け、興味関心が向上できるよう、2020年パラリンピックに繋がるよう授業展開を図った。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当貢など
著書・CD				
学術論文				
特別企画「子ども・ムーブメント・かかわり「みんなでつくる動き」	単	2018.06	ダンスセラピー研究第11卷1号	安田友紀。pp.9-15。
学会発表				

その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
平成30年度高槻スポーツ大学	単	2018.11.07	高槻市立総合体育館	内容/高槻市民を対象に「体幹トレーニング(ダンスエクササイズ)～理想のからだを作れるスロートレーニング～」というテーマにおいて市民公開講座を実施。主催/(公財)高槻市みどりとスポーツ振興事業団
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2016.04-現在		大阪女子体育連盟・理事兼事務局		
その他社会活動上特記すべき事項				
2005.04-現在 障がい児・者を主としたダンスグループにおけるダンス指導				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

専門分野				
英語教育(専門英語教育) 医学英語研究、時事英語研究				
研究課題				
専門英語教育(音楽・心理・環境バイオ・医学等)				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Reading and Writing English, English for International Communication(I), English in Practice(I), English in Practice(II), English Workshop				
担当授業科目(大学院)				
人間科学特別講義I				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
OSAKA ENGLISH VILLAGE	2018.04.01– 2019.03.31	MIPB 1年生	覚書の準備をし、学生を特別料金で参加させた。	
英検対策講座	2018.07.31,10.24, 10.31,11.02, 2019.02.15,02.22	全学科全学年学生	英検は世界各国の教育機関で海外留学時の語学力証明資格に認定されている。また就職の際に役立つ資格である。当講座では2級・準1級の筆記試験・リスニング・面接の勉強の方法・合格へのコツをわかりやすく解説した。	
新科目「Business English」	2018.04.01– 2019.03.31	全学科全学年学生	2019年度から始める新科目の準備をした。就活・就職後に役立つ英語教育を行い、学生が将来へのビジョンを持てるように指導する。	
新科目「Pre-Honors English」	2018.04.01– 2019.03.31	全学科1年生	2019年度から始める新科目の準備をした。Honors Programへ1年後期または2年から参加するために、Honors Programの履修条件となってる英語資格試験の要件を満たす指導をする。	
「English Honors II」のクラス数増加	2018.04.01– 2019.03.31	全学科2年生	「English Honors II」受講者の間での英語力に差があるので、Reading/Writingのクラスを1クラスから2クラスにして能力別に指導することにし、その準備をした。英語力の高い学生をより効率的に指導できる仕組みである。	
「神戸女学院大学共通英語教育研究センター活動報告書 Vol.2」	2018.04.01– 2019.03.31	学内教職員 学外全国高校・大学	2015年3月に共通英語教育研究センター設立までの経緯および設立後の2年間をまとめて「神戸女学院大学共通英語教育研究センター活動報告書 Vol.1」を発行したが、その後5年を経て同センターがどのように発展したかをまとめ2019年度に「神戸女学院大学共通英語教育研究センター活動報告書 Vol.2」を発行する予定であるが、同報告書の発行準備をした。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
パワーアップ・イングリッシュ(基礎編)	共	2019.03.31	南雲堂	共著/ 高橋寿夫、岩井麻紀、梶浦眞由美、神野雅代、松村優子、米崎啓和 pp.25–28、「健康」pp. 49–52「自然災害」
学術論文				
学会発表				
グローバルな医学者・医師を育てるEarly exposure の試み	単	2018.08.03,04.	第50回日本医学教育学会大会、東京医科歯科大学	

グローバルな医師を育てるeラーニング	単	2018.08.07 -08.09	外国语教育メディア学会第58回全国研究大会、千里ライフサイエンスセンター					
木全ふみ子 多小脳回幼児の発達の可能性について	単	2018.09.01	国際教育学会第13回公開シンポジウム 「学びと創造性」司会 京都大学百周年時計台記念館国際交流ホールIII					
その他の研究発表、演奏								
共通英語教育研究センターからのご報告	共	2018.11.23	2018年度後期研究所総会					
その他の著作、訳書等								
研究助成金の受給状況								
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別				
グローバルな医学者・医師育成のための医学英語イーラーニング教材開発	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金(基盤研究C)			代				
産官学連携の受給状況								
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要						
社会貢献活動								
学会役員								
就任期間	学会役員名							
2009.07-現在	日本医学英語教育学会評議員							
2017.04.01-2019.03.31	一般社団法人大学英語教育学会 学会賞・学術出版物選考委員会選考委員							
2013.07-現在	英語教育総合学会事務局長							
公開講座								
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要				
「外国人と神戸っ子の歴史」	単	2018.06.12	神戸市看護大学	平成30年度神戸研究学園都市大学交流推進協議会単位互換講座「神戸学」				
(講演)「生涯青春」のためのイキイキ英語塾	単	2018.09.29	神戸婦人大学	神戸婦人大学公開講義(神戸市主催)				
(講演)「目で見る酒造り 酒蔵」	共	2018.09.08	白鶴酒造資料館	平成30年度 学園都市公開講座 神戸の魅力再発見(8)~目で見る神戸~				
(講演)「世界の目から見る神戸」	単	2018.09.15	神戸UNITY	平成30年度 学園都市公開講座 神戸の魅力再発見(8)~目で見る神戸~				
「医療通訳1」	単	2018.11.28	神戸UNITY	神戸市外国語大学「医療通訳・コーディネーター入門」平成30年度神戸研究学園都市単位互換講座				
「医療通訳2」	単	2018.12.05	神戸UNITY	神戸市外国語大学「医療通訳・コーディネーター入門」平成30年度神戸研究学園都市単位互換講座				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
その他社会活動上特記すべき事項								
2018.04-2019.03 市民対象「中高年から始めるリフレッシュ英語サロン」「キッズ英語サロン」講座								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

専門分野			
Applied Linguistics			
研究課題			
L2 speaking development, language testing & assessment, Rasch measurement, vocabulary acquisition, TBLT, CALL, library and information science			
教育活動			
担当授業科目(大学)	Communication in English, Communication in English(II), English Honors(II)		
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
Updated GE100ab/GE101ab part-time instructors' handbook.	2018.04.01	GE100ab/GE101ab instructors	<i>2018 GE English Program Instructor Handbook</i>
Updated core course materials for GE100a.	2018.04.01	GE100a instructors and students	<i>Conversation & Discussion Skills Coursepack</i> , written tests, conversation evaluation sheet, discussion evaluation sheet
Updated core course materials for GE101a.	2018.04.01	GE101a instructors and students	<i>Pronunciation & Conversations Skills Coursepack</i> , listening quizzes (A- + B/C-levels), pronunciation evaluation sheet, conversation evaluation sheet
Served as GE101ab <i>EnglishCentral</i> administrator	2018.04.01 – 2019.03.31	GE101a instructors and students	Served as on-site <i>EnglishCentral</i> administrator, liaison, and support
Led the GE100a instructor orientation meetings.	2018.04.12–13	GE100a instructors	Provided <i>2018 GE Program Instructor Handbook</i> , <i>GE100a Teacher's Guide</i> , course overview, etc. to all instructors.
Led the GE101a instructor orientation meetings.	2018.04.09–11	GE101a instructors	Provided <i>2018 GE Program Instructor Handbook</i> , course overview, and explained the course materials to all instructors.
Led the GE100a instructor norming/feedback meetings.	2018.07.12–13	GE100a instructors	Meeting leader, norming example video discussion test & scoring guide, feedback discussion & survey
Led the GE101a instructor norming/feedback meetings.	2018.07.09–11	GE101b instructors	Meeting leader, norming example pronunciation check & scoring guide, feedback discussion & survey
Updated core course materials for GE100b.	2018.09.01	GE100b instructors and students	<i>Conversation & Discussion Skills Coursepack</i> , <i>GE100b Teacher's Guide</i> , written tests, conversation evaluation sheet, discussion evaluation sheet
Updated core course materials for GE101b.	2018.09.01	GE101b instructors and students	<i>Presentation Skills Coursepack</i> (with co-author Kevin Ballou), Coursepack Answer Key, model presentation scripts, presentation evaluation sheets
Led the GE100b instructor norming/feedback meetings.	2018.12.13–14	GE100a instructors	Meeting leader, norming example video discussion test & scoring guide, feedback discussion & survey
Led the GE101b instructor feedback meetings.	2018.12.10–12	GE101b instructors	Meeting leader, feedback discussion & survey
Coordinated English Honors II "Music Lunch" presentations.	2018.06.01–30	GE270 students and all KC students in attendance	Coordinated the English Honors II students' "Music Lunch" presentation series held every Wednesday in June 2018.

研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
"Following up with follow-up questions" in J. Vorholt (Ed.), <i>New Ways of Teaching Speaking</i> (2nd ed.)	単	2018.12.01	TESOL Press	pp. 89–91.
学術論文				
"Post hoc evaluation of analytic rating scales for improved functioning in the assessment of interactive L2 speaking ability" (Peer Reviewed)	単	2018.12.13	<i>Language Testing in Asia</i> , 8(19)	pp. 1–23.
学会発表				
"Tips for teaching technical terms"	単	2018.07.24	2018 Connections to Education Conference, Hilton Columbus at Easton, Columbus, Ohio, U.S.A.	
"Following up with follow-up questions"	単	2018.11.25	JALT 2018 Conference, Shizuoka Convention & Arts Center, Shizuoka City, Japan	
"How do students perceive video-recorded group discussion and reflection tasks?"	単	2019.03.02	The 40th TESOL Greece Annual International Convention, Titiana Hotel, Athens, Greece.	
"Promoting student engagement with post-task reflection activities"	単	2019.03.21	2019 Great Lakes Regional Student Success Conference, Detroit Marriott at the Renaissance Center, Detroit, Michigan, U.S.A.	
その他の研究発表、演奏				
"共通英語教育研究センターからご報告 [English Education Research Center Report]." "	共	2018.11.23	Fall 2018 General Meeting of the Kobe College Research Institute	Co-presenters: Eiko Kawagoe & Chiaki Taoka
その他の著作、訳書等				
"My research"	代	2019.03.14	<i>Kobe College Bulletin</i> (Vol. 185)	p. 55
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2018.04–2018.10	Associate editor, <i>Taking It to Task: The newsletter of the JALT task-based language</i>			
2018.06–2019.02	Assistant editor, <i>Proceedings of the TBLT in Asia 2018 Conference</i>			
2018.11–2019.03	Editor, <i>Taking It to Task: The newsletter of the JALT task-based language teaching SIG</i>			
2018.11–2019.03	Publications Chair, JALT TBL SIG			
2018.04–2019.03	Proofreader, <i>JALT Journal</i>			
2018.07–2018.08	Proposal reviewer, TESOL International Convention & English Language Exposition			
2018.03–04 / 2019.03	Proposal reviewer, JALT International Conference on Language Teaching and Learning			
2018.10–2019.03	Editor, <i>JALT PanSIG 2019 Conference Handbook</i>			

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

田岡 千明 TAOKA Chiaki / 共通英語教育研究センター / 専任講師

専門分野				
認知言語学、英語教育				
研究課題				
英語検定試験対策・指導法の研究、モチベーション研究				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Reading and Writing English, English for International Communication(I), English in Practice(I), English Honors(I), English for International Communication(II), Academic English for TOEFL and IELTS, Advanced TOEIC Preparation				
担当授業科目(大学院)				
この欄は記入しないでください。				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
留学のための英語資格について		2018.04.22	全学科・全学年から希望者	留学にスコアが必要となるTOEFLとIELTSの特徴を比較し、勉強の始め方について解説。
夏休みにしておくこと～IELTS講座を前に～		2018.07.23	ある一定の条件を満たした希望者	秋からのIELTS対策講座申し込み者に対して、夏休みにしておくべき英語の勉強とIELTS対策について勉強法と計画の立て方について説明を行った。40分の講座。
留学対策Readingスコアアップ準備講座		2018.07.30	全学科・全学年から希望者	TOEFL iBT とIELTSの Reading 過去問題を使用しての演習を行い、夏休み中の勉強の仕方について指導した3時間の講座。
TOEIC Speaking & Writing Tests 講座－Speaking		2018.11.09	全学科・全学年から希望者	TOEIC S&W 公開テスト団体一括受験にむけての講座。公式問題を使って、テストフォーマットの解説、問題演習、勉強法の説明を行った。
TOEIC Speaking & Writing Tests 講座－Writing		2018.11.16	全学科・全学年から希望者	TOEIC S&W 公開テスト団体一括受験にむけての講座。公式問題を使って、テストフォーマットの解説、問題演習、勉強法の説明を行った。
TOEFL ITP テスト講座		2019.03.08	全学科・全学年から希望者	TOEFL ITP 3つのセクションのそれぞれの攻略法・勉強法を公式問題を使って演習・解説した3時間の講座。
IELTS対策講座の運営調整		2018.09-2019.01	ある一定の条件を満たした希望者	週4時間10週にわたるIELTSスコアアップを目的とした講座について、外部英語教育機関の選定、カリキュラムや運営の調整、効果を測るために学生へのアンケートを数回行った。
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
『TOEIC L&R TEST 990点突破ガイド リーディング編』	共	2018.04.24	明日香出版社	編著/植田一三、共著/上田敏子、岩間琢磨。
『ウィズダム和英辞典第3版』	共	2019.01.10	三省堂	編著/岸野英治、共執筆者/石川慎一郎、糸井江美、岸野英治、鈴木章能、都築郷実、成田あゆみ、森口稔、山口守。
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
「共通英語教育研究センターからのご報告」	共	2018.11.23	神戸女学院大学研究所 総会	共同発表/川越栄子、Kurtis McDonald。 「資格試験対策について」を担当。

その他の著作、訳書等					
Web Magazineの質問コーナー「毎週更新！ETS公認トレーナーが解決！TOEFL テスト質問箱」	共	2018.09頃より順次	『TOEFL Web Magazine』、CIEE	CIEE (TOEFL テスト 日本事務局)が運営管理しているTOEFLテストや英語学習に役立つウェブ上のマガジン。読者からのテストや学習法の質問に対して回答するもの。合計17の質問に回答。	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
『TOEFL iBT テストスキルアップセミナーin広島』	単	2018.05.19	広島大学 東広島キャンパス	内容/受験予定・経験者向けに、テストの構成に関する説明、スコアアップのためのより効果的な学習方法について解説。主催/国際教育交換協議会(CIEE)日本代表部、広島大学	
『平成30年度大阪府立高等学校TOEFL iBT テストスコアアップセミナー第2回Writing Section』	単	2018.09.14	大阪府教育センター研修室	内容/府立高等学校の英語教員を対象とした研修。TOEFL iBT (Writing)の学習法を理解してもらい、教員の英語運用能力をさらに向上させることが目的。主催/ 大阪府教育センター	
『Propell Workshop for the TOEFL iBT Test Speaking and Writing in Kyoto』	単	2018.09.22	京都私学会館	内容/英語教員を対象とした講座。テストの問題のねらい、採点基準、またスピーキングとライティングの指導法について。主催/ETS (English Testing Service), CIEE	
『TOEFL iBT テストスキルアップセミナーin大阪』	単	2018.12.08	関西大学 千里山キャンパス	内容/受験予定・経験者向けに、テストの構成に関する説明、スコアアップのためのより効果的な学習方法について解説。主催/CIEE、関西大学	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2016.08-現在	米国Educational Testing Service 公認トレーナー (TOEFL iBT テスト)				
2017.09-現在	米国Educational Testing Service 公認トレーナー (TOEFL ITP テスト)				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

2018年度
神戸女学院大学 専任教員 教育・研究業績報告集

2019年11月発行

編集・発行 神戸女学院大学 学長室 (FD センター)

〒662-8505 西宮市岡田山4番1号

TEL (0798) 51-8582

印 刷 所 三和印刷株式会社